第六千七百四十四號　明治三十九年八月十日第三種郵便物認可　THE KEIJO NIPPO　金曜日　大正十五年八月六日　夕刊

京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
發行兼編輯人 宮部敬治　印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目　發行所 合資會社 京城日報社

巧妙なる思想戰

運動の形式は内面運動と外廓運動の二つに分れて居る

露西亜の研究…【八】…松井生

露國の宣傳は一個の思想戰である、武器を以つてする攻撃にかゆるに思想を以て攻撃するのである、彼等は宣傳を以て戰鬪と考へ、その術語は總て戰術上の、術語を使用してゐる、思想戰々鬪要領は、毎年第三インターナショナルで會議の上決定してゐるが概して次ぎの樣である。」

一、勞働者に對する作戰
同一工場、同一會社にある勞働者を、一個の組合に集團し、更にこれを全國的に擴大して、革命的大衆運動を起こす。工場および會社を以て革命的攻撃點とす。」

二、農民に對する作戰
小作爭議をあふり、又は爭議仲介の勞を執り、かくして小作組合の全國的團結を計る。小作人組合と勞働組合との融合を計り、革命に際し兩者の共同戰線を構成す。」

三、青年に對する作戰
官設（右傾）少年團或は青年團破壞の目的を以て共産青年團を特設す。又學校に社會研究俱樂部等を設けて主義の研究宣傳に任ず。」

四、議會に對する作戰
院内における不可侵權を利用して主義の宣傳および革命運動の合法的援助をなす。議員として秘密會議に參列し一般國家の機密を探知す。議員の品位を低下してこれに對する國民の信頼を薄からしむ

五、植民地に對する作戰
植民地の獨立民族自決を慫慂して帝國主義的植民政策を攻撃し、かつ植民地にある支配國の軍隊を撤退せしむ。」

六、軍隊に對する作戰
軍隊内に細胞を設置し不斷の宣傳を行ふ。反軍國主義的宣傳、軍備縮少の宣傳および兵卒の虐待宣傳、兵卒と將校の反目爭鬪の宣傳をなし、軍隊の瓦解を計る。」

以上は單に平時における作戰の一般方針を示したるに過ぎないが戰時においては更にこれを極端に實施すると共に直接行動に出づる如く努むのである。即ち

一、戰爭は單に資本家の利益に止まるとして、勞働者に平和主義を宣傳し、戰鬪開始の反對運動を行はしめる

二、對手國以外の赤色勞働團體にして、右同樣の宣傳を爲さしめ戰鬪中止の示威運動を爲さしむ日本軍が『サガレン』占領の當時に對し英國及伊太利の勞働團體が反對的示威運動を我大使館前に於て行ひたる如きは、正に此の例に依るものである。」

三、戰爭が漸次國民の經濟生活を脅威するに至るや平和宣傳を行ひ、勞働者、農民の大衆運動を以て全國総同盟罷業を行はしめ戰爭中止を餘儀なくせしむ。」

四、兵器工場鐵道船舶港灣等勞働者の罷業を行はしめ若しくは重要工場を破壞し作戰行動を妨害す。

五、植民地民族を煽動し獨立運動を行はしむ。

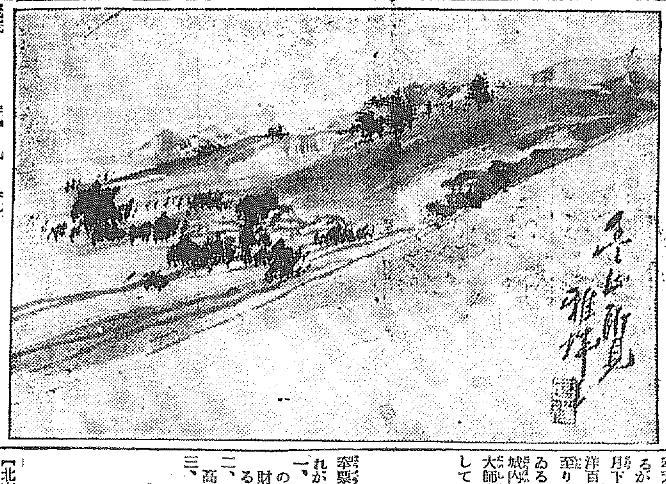
六、軍隊内の挑戰氣分を醸成す。

七、敗戰若しくは政府の失政を攻撃し政變或は政治革命を行はしむ。

以上は露國思想戰攻撃要領の概要であるが、今日列強の社會狀態が遂次これと同樣の狀態に赴きつゝあるは不思議である。即ち露國の思想戰攻撃を受けつゝあるものと

狀況かくの如きを以つて外面より觀察すれば、敢て危險とも思はれず、又運動に參加す、もとより自己の行動が共産主義であるか或は社會主義なるや知らないうちにある。所が大衆を導く指導者即ち運動の脈絡は確立せる主義と目標がある、これが色々色彩を換て大衆を操縱し以つて自己即ち共産黨の『マック』を大にして一定の進路をたどるのである。」

戰することが出來る。」その他思想戰指導法の特質は『ボーリングムーヴメント』といつて、中に深く潜入して鑿潰せしむることである、即ち共産主義者が外部から客觀的位置に立つて煽動或は宣傳するはその効が少いから成るべく食ひ入つて煽動宣傳せねばならぬ。軍隊を破壞せんと思はゞ軍隊に入ることを拒否せず、自ら軍隊に入つて以て破壞せよといふのである運動の形式としては、内面運動と外廓運動との二つに分れて居る内面運動は共産主義者自體の運動であつて、外部に對し絶對秘密であるから分らない。外廓運動は共産黨の『バック』を大きくする爲の運動である、從つて可成大衆を引きつける樣、或る正當なる理由を發見し、これを口實とし或は宣傳して大衆を糾合するものである



豊山所見　那須雅城氏

驛舍改築

十年計畫で 二十餘ケ所

京釜京義京元京仁各線の驛舍はその建設が古いだけ古色蒼然たるものあり體裁頗る殺風景をつくるところ少からざるのみならず歐亞鐵道連絡幹線にあたる朝鮮の體面上誠に見すぼらしい感を與へるが鐵道局は實際業務の遂行上の不便から數年前十三驛を限り驛舍改築の計畫を立て年々改築を進めてゐるが今まで完成したるは京釜線にあり大田、天安、鳥致院、京義線にあり黄州、新幕、開城、定州、宣川京仁線では本年着手中の朱安驛が出來上がれば八驛が完成する譯でなほ五驛を殘してゐるが今回更に十年計畫中の改良豫計畫中に更に廿餘ケ所の驛舍および荷扱ひ所を改築すべく目下調査中であるしかして右驛舍は一驛約二萬五千餘圓見當でこれが爲に約五十萬圓を見込まるゝらしく既定計畫の五驛とがつして二十五驛を適當に按配して一年に二驛づゝ工事を進めて行くことになるとなほ平壤驛は右計畫と別個に一般驛舍の階上を鐵道ホテルとなす計畫で驛改築費として卅萬圓その他はホテル費より支出のはずであつたが朝鮮ホテルを買收して平壤ホテルとなつた爲計畫をかへる必要が生じて來たので新に五十萬圓余の見當で目下設計中である

普通學校改善問題

六日總委員會を開催

京城府學校費評議會では鮮人初等教育改善および五ケ年計畫にて府内十七校の普通學校五十四學級增加につき調査實行調査のため韓相龍氏を委員長として三十六名の委員が一、二部に別れ擴張程度および經濟關係を調査中であつたが、この程漸く纏まり六日午後一時より府學校組合會議室において第一第二部委員會を開き同二時より總委員會に移り討議することゝなつたが、この席上において鮮人學校費納税思想の向上と人口比例から見て内地人側と遜色のない鮮人初等教育機關が生まれんものと見られてゐる

奉票の暴落に 張作霖怒る

城内の商人を集め 馬鹿野郎を連發す

奉天票は最近一時持直し氣味もあるが通じて低落の氣勢をたどり七月下旬には一時に約百元慘落し大洋百元に對し六百卅元を唱へるに至り將來一千元說さへ傳へられてゐる、之が爲張作霖は去る廿八日城内在住のおもなる商人百余名を大師府に召致し持前の大聲で叱咤して『奉票の下落は奉直戰爭の爲でなく各商賈の思惑によるもので汝等自ら招いたものである』と强辯し支那一流の漫罵『マラガパーヅ』盛んに連發したと傳へられてゐる、なほ當日はそれで一同を歸らしめ更に翌二十九日一同を參集せしめ奉票持直しの具體案をもとめたが商人等は何等建策する所なかつたと

奉票續落の原因

所謂内憂外患が素

奉票は依然續落の狀態であるがこれがおもなる原因は

一、吳張協調成立後の形勢が人民の期待に反し軍備は擴張せられ財政は依然として逼迫しつゝあること

二、聯合軍南口方面戰不利なる噂高きこと

三、勞農露國は聯合軍の不利に乘じ積極的に國民軍援助に出づべく宣傳せられつゝあること

四、東三省金融整理五千萬元公債は地方金融界に大なる波紋を及ぼせしこと

五、東三省兵工廠職工及省城巡警の同盟罷業に民心は動揺を來し奉省の財政は益々危機に瀕せること

廣東政府の 關稅會議反對

再開問題ぐらつく

【北京四日發電】廣東政府の關稅會議反對は最近いちじるしく眞劍味を帶び來たり殊に三日の重要宣言は蔣介石氏の北伐出發と相まち北京外交團に重大な刺激を與へ輕視すべからざる形勢を招致するに至つた今後再開問題については當然この點を考慮に加ふべく英米の再開反對をいよいよ確定的ならしむべしと見られてゐる

新らしい出版物

日本植民地經濟論　持地六三郎著

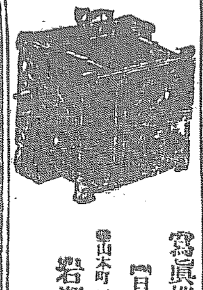
明治三十三年以來臺灣および朝鮮に在ること二十年、或は地方行政に學務に土木に每に其の首腦部に任じ凡ゆる參畫を爲し評論を試み退官後はその最も得意とする純學者的態度に返り或は殖民史編纂に或は講演にその蘊蓄を傾けてゐた著者が、刻苦精勵の末蒐集した材料を整理して脫稿をしたもので殖民地經營上資する處が尠くない。內容は總說、臺灣、朝鮮、滿洲、樺太、委任統治南洋諸島、結論のほか日本殖民地經濟現勢要覽を附錄してゐる。行文流暢理路井然、正に斯種出版物中の完璧とも稱すべきか（三圓八十錢東京芝區愛宕下町一丁目改造社發行）

◇實業之朝鮮（八月）五十錢朝鮮山大和町其社▲酒醬油世界（七月）三十錢東京府下巣鴨町其社▲大東洋皮革新誌（暑中號）三十錢大阪東區内淡路町二丁目其社▲朝鮮醫學會雜誌（七月）五十錢朝鮮總督府醫院内朝鮮醫學會▲論文時事評論（八月）四十錢京城府授恩洞其社▲大阪滿蒙貿易商報（七月）十錢大阪西區北堀江上通四丁目其社▲世界と我等（八月）十錢東京花公園國際聯盟協會▲パピョン（三）二十二錢朝鮮金泉其社▲詩林（七月）五十錢東京市外千駄ヶ谷町其社▲宗教と生活（八月）十錢京都市土手町通下る其社▲美の教育（八月）十錢京都西の京右馬寮町一四其社▲朝鮮農會報（七月）三十五錢京城黄金町二丁目其會▲藝文朝鮮（七月）（十五錢京城蓬萊町）朝鮮印刷會社發賣▲刀劍研究（八月）五十錢東京市下谷區茅町南入社▲民衆の法律（八月）三十錢大阪西區江戶堀南通二丁目其社

賜宮内省御買上榮
最上醬油
高　杉
品質に 聲價に 賣行に 鮮滿第一
仁川 高杉醬油釀造場

資本金五千萬圓
株式會社 山口銀行
社長 山口吉郎兵衛
本店 大阪市東區瓦町二丁目
京城支店 京城府黄金町二丁目
支店 東京 大阪 名古屋 京都 神戸 岡山 福岡 御影 和歌山 秋田 外全ラ四十一ヶ所

寫眞機械材料
【目錄進呈】
岩瀬寫眞機店
京城本町一丁目



時計 寫眞機 貴金銀 余鍋錫 屬器 材料一切 幻燈器
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町壹丁目
電話本局 長二六二番 長三三九番 長四八〇番
振替京城二三一番

硝子の御注文は迷はずに
畑硝子製造所へ
品質本位 確實迅速 價格低廉
京城古市町 電話本局七四六番 振替京城一〇三八三番

メダル 徽章 賞牌
大久保眞敏商店

食卓容器附
味の素小罐大賣出し

美味しいお料理はお家族團欒の食卓を益賑やかに致します どんなお料理でも即座に美味化する調味料味の素は團欒の一助として直接食卓の上で御隨意美味しく召上れます樣御使用して頂く爲今回體裁優美の食卓容器を特製し此れを小罐へ洩れなく添へて大賣出しを致します 尙別項の通り特別景品を添へて厶います 賣切れならぬ中に即刻お買求め下さい

景品種目

一、特別景品
壹等 額面金參拾圓（債券）壹百口　貳等 額面金拾圓（債券）參百口
參等 額面金五圓（債券）壹千口　四等 郵便切手帖（九拾錢）五千口

一、一般景品 特製食卓容器 七拾貳萬個
賣出小罐一個に對し一個宛洩れなく現品でお添へしてありますから御買上の節必らず販賣店より御受取願ひます

一、賣出數量 味の素小罐七拾貳萬個（此小罐には特に賞品附の鑑に表示し、容器附小罐賣出しと印刷して御座います）

一、賣出區域 日本內地、臺灣、朝鮮、滿洲

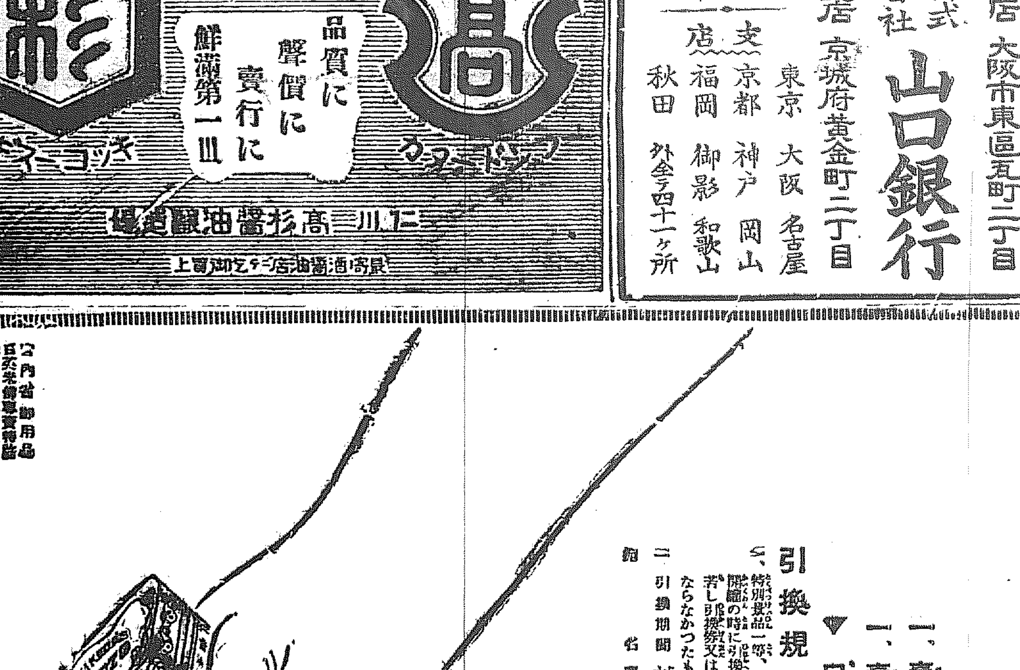
▼目下賣出中

引換規定

一、特別景品一等、貳等、參等は引換券、四等は現品が何れかの罐內に封入して御座います。開罐の時に引換券在中の節は左記期間內に郵便で御送付下さい直に現品を御送附致します若し引換券又は郵便切手帖が罐內に御座いませんでしたら其れは特別景品にお當りにならなかつたものと御承知を願ひます。

二、引換期間 大正拾六年九月末日迄とし其れ以後は無効と致します。

宛名 東京市京橋區南傳馬町一丁目十二番地 味の素本舖 鈴木商店景品係



宮内省御用品
日英米佛專賣特許
池田理學博士發明

京城日報　自作農の創定

一

來年度豫算に、殖産局農務課の要求してゐる新計畫の最も注意に値するのは、自作農創定計畫である。その內容は向ふ五ヶ年繼續事業として一ヶ年二千戸づゝ合計一萬戸の自作農を創定すべく、低利資金の供給によつてこれを行ふといふのであるが、實行可能範圍における適切の案だと思ふ。」

二

自作農創定といふことは內地でも頻に唱へられかつすでに着手せられてゐるが、それは二十五ヶ年計畫であつて、一年にすれば僅か三千余戸に過ぎない。農村荒廢の事實と共に土地兼併、農民離村の傾向年々甚だしきを加へ、最近の統計では毎年約八千戸の自作農が減少してゐるといふ有様なのに、僅に毎年三千戸位の自作農を創定しても、燒石に水であるとの非難もあるが、先づやらぬよりは優し位であらう。」

三

朝鮮の統計は果して自作農が幾何あるかを明かにしないが、農業に從事するものは內鮮人および外人共年々增加してゐる。內地の如く自作農減退の傾向は著しくなくそれに地價が安く、土地改良の余地も多いので、低資の融通さへ出來れば自作農創定は左程困難であるまいし、かつ今日においてその計畫を行はねばならぬ理由もある。」

四

産米增殖計畫は、何れかといへば派手な仕事であるが、朝鮮の如く全人口の四分の三が農業を主として生活してゐる狀態に照して、廣く小農に對し社會政策的施設を要する理由は明かである。産米增殖計畫の一部たる肥料奬勵は一般農民に恩惠をおよぼすものであるが自作農創定計畫は、産米增殖計畫と必要の程度をことにしない。

五

朝鮮の財政編成に關する困難は並大抵ではあるまい。當局の苦心を察すれば無暗に豫算分捕的の過大要求提出は各局共に遠慮すべきであらう。然しこの自作農創定計畫は低資の供給によつて實行できるものであるのみならず、その低資供給は、簡易保險の實施によつてこれを求めうるはずである。無論低資の使途は他にも色々あるが、この計畫の如きもその意義と價値とを他に讓るものでなからう。

六

自作農創定はアイルランド、ドイツ等において隨分古くから行はれてゐるが、最近我國において問題となるに至つたのは、いふまでもなく小作爭議の頻發に對する一つの對策としてである。朝鮮においても小作爭議は統治上最も憂ふべき問題であるが、これを防止するには、小作爭議の原因を除去すべき自作農創定によらねばならぬ。尤も全道の小作農を悉く自作農たらしめるなどいふことは、到底容易でないが少々づゝでも自作農創定によつて小作農に希望を與へ、農村の思想を善導しうべきを疑はない。

地方官廳の起債百萬圓
緊急止むを得ざるもの〻み許可

各道地方費を初め、府、面、學校組合、學校費等の起債は全部內務局の許可を得ることになつて居るが年々これ等各地方官廳からの起債は相當巨額にのぼつて居る。然しながら現內閣となつて財政の緊縮が喧ましく叫ばれて居る關係で總督府もこの趣旨に則り豫算の編成に際してもこの緊縮方針を第一義とされて居るが、これが爲內務局としても出來うるだけ起債は許可せぬ方針で申請に對しては充分調査の上緊急止むを得ざるもののみに限り許可する方針をとつてあるが本年度これまでに內務局が許可した各地方官廳の起債は左の如くであつて合計九十九萬九千余圓即ち約百萬圓に達して居る。

▲全南光州面（光州川改修）十一萬五千圓
▲全北全州面（耕地排水工事）一萬五千圓
▲木浦學校組合（小學校及女學校增築）一萬九千圓
▲開城郡學校費（第一普通學校々舍改修費）六萬五千圓
▲江原道地方費（二、三等道路災害復舊工事）十七萬七千圓
▲元山府（土木、運動場、火葬場基本財産造成）九萬圓
▲忠南溫陽學校組合（校舍增築）二千圓
▲慶南密陽學校組合（校舍及教員住宅新築及土地買收）七千圓
▲京畿加平學校組合（基本財産造成）一千五百圓
▲咸北雄基學校組合（校舍改築及移築）一萬五千圓
▲會寧學校費（普通學校移築及敷地買取）二萬四千五百圓
▲利原學校費（公普建築費）一萬圓
▲群山學校組合（高女增築費）三萬二千圓
▲馬山學校組合（高女增築費）八千圓
▲京城府（汚物處分場移轉設備擴張）十七萬四千圓
▲釜山府（水道土地買取、預債償還等）二十四萬八千百圓

明年度の陸軍豫算
鮮滿地方關係の分

【東京電報】豫て陸軍省で審議中であつた大正十六年度陸軍豫算概算は五日の省議において決定即日大藏省に廻附されたが總額は二億二千四百萬圓で本年度の決定豫算額二億二十萬圓に比し二千三百八十八萬圓の增加である。然して新規事項中鮮滿に關するものは次ぎの通りである

一、緊要なる營繕費三百萬圓
（イ）朝鮮國境守備隊の兵舍改修（ロ）臺灣軍陸軍官舍の新築其他
二、國防上緊要なる施設四千二百萬圓
（イ）鮮滿國境守備隊の定員增加
（ロ）右守備隊に無線電信設置
（ハ）滿洲獨立守備隊の定員增加
（ニ）滿洲派遣師團步兵の在營期間延長、步兵は滿二ヶ年
（ホ）鮮滿國境守備隊獨立守備隊支那駐屯軍の步兵二期入營實施及新兵器配備
（ヘ）支那駐屯軍の兵力增加

飛行機の離れ業

ローマの飛行家ワレン氏は最近幅七十五尺水とアーチとの距離辛うじて二十尺位の橋の下を美事にくゞつて大喝采をうけた

瑞典皇太子日本へ
春洋丸にて

【桑港四日發電】瑞典皇太子同妃兩殿下は四日春洋丸で桑港發ホノルルを經て日本に向はせられた、ホノルル御滯在は約一週間の豫定でホノルルからはサイベリア丸で横濱に向はせらるゝはず

國際聯盟會館
設計懸賞募集

【東京電報】國際聯盟では聯盟會館設計懸賞募集規定を發表した右によれば同會館はローザンヌ湖畔に設け聯盟の各機關を最も現代的にかつ最も實用的に容れ様式外觀は二十世紀の平和的理想を象徴する様に考案さるべしとされ懸賞總額は約五百四十萬圓となつてゐるが締切期日は大正十六年一月二十五日となつてをり詳細は當公館內國際聯盟東京支局へ照會するがよい

軍政改革の恩賞に陸軍側は與らぬ
先輩を犧牲にしたので道義上受理せぬ

【東京電報】軍政改革に關する陸軍の論功行賞に關する政府はこれを軍政整理の行賞に相次いで行ふべきものとして目下講究中であるが陸相の首相訪問も右に關するものであると傳へられて居るが陸相はさきに軍革に着手と同時に部內に對し今回の軍備整理は實に陸軍、軍政の根本改革に等しいものであつたがゆゑにこれが立案遂行に當りて次官以下各當事者が不眠不休の努力は眞に行賞に値するものがある、然し整理に伴つて幾多有爲の先輩や同僚が犧牲に供するのやむなきに至つた事情を顧みたならば道義上到底恩賞などに與かるべき筋合のものではないと訓示をなした程で本問題に關しては例へ內閣側より交涉に接するも右の事情により受理せぬ方針に決して居るおもむきである

檢擧は依然
中野町人恟々

【東京電報】五日午後三時政友會本部着、長野縣中野町補欠代議士選擧電報によると江木法相は中野町の檢擧は打切つたと語つて居るが事實はこれに反し現に四日も中野町より四名を收監し人心恟々たるものありと

關東軍司令官
十日東京發

武藤新關東軍司令官は十日午前八時四十五分東京驛發赴任なほ新築城軍司令官は八日午後七時東京驛發赴任のはずである

空の宮さまと規子姫の御婚約
正式に解約され　きのふ發表さる

【東京電報】山階宮武彥王殿下と梨本宮規子姫との御婚儀御內約につき五日午前十一時半仙石宗秩寮總裁はその解約の旨左の通り發表した

武彥殿下には引續き病氣御靜養中で今後何時御婚約を果せらるゝや豫定し難く、一方規子殿下は御婚期の事でありかたがた武彥殿下には御考慮の上御婚約を御辭退したき旨申し出られ、梨本宮家でもやむを得ざる事情としてこれを承諾させられた次第である、去れば、長き週りの內意をも伺ひ兩宮家の御婚約は本日限り御解約の事に決定、兩殿下の御婚約は十三歳秋のことで武彥殿下は未だお若き規子女王の上に、いたく考慮を遊ばされこの解約の御心状の程も忍ばれて御同情に堪へない次第である

清浦子等が支那へ漫遊
對支政策確立に　重要な意味を含んでる？

【東京電報】清浦奎吾子は九月頃公正會の藤村義朗、池田長康、研究會の西野元の諸氏その他と共に支那漫遊に決した、日程は約二ケ月で京城より奉天に入り長春ハルビンに至り大連より青島に渡り濟南から上海に行き漢口から北京に出で歸京の豫定で表面は單に視察となつて居るが裏面は對支關係上重要な意味を含んでゐるもので公正會は研究會の議員がこれに參加して居ることからしても想像が出來る要するに政府の對支政策確立せざるため公正會が主となり自ら對支外交の中心たらんとし研究會を誘ひこれが黨首として清浦子を擔ぎ出したものらしく渡支後まづ張作霖段祺瑞等の要人に會見しこの兩者の連繫を益々緊接ならしめた上對支外交の中心をこの兩氏に置かんとする計畫らしい

榮轉した人々
豐田樺太長官―高橋長野縣知事―黑崎滋賀縣知事

【東京電報】梅谷長野縣知事の辭任に伴ふ地方官の異動は五日發表されたがその經歷を示せば左の如くである

豐田樺太長官　福井縣知事より樺太長官に榮轉した氏は三年前、梅谷長野縣知事と共に臺灣から中央に突進した人で梅谷氏は失敗して孤城落日の觀あるに反し豐田氏が樺太廳長官に榮轉したのは面白い對照である、豐田氏は政黨的には無色透明であるが學究的のところあり、腹も出來てをり政黨操縱も心得てをり、それに官僚的臭味がなく平民的なところが警察時代は勿論福井縣知事としても信望を得たのが今回の榮轉もこの評判の結果らしい

高橋長野縣知事　滋賀縣知事から長野縣知事に拔擢された氏は熊本出身で明治十六年生れの四十三歳、四十一年東大を出て翌年各縣事務官岐阜、新潟の警察部長から新潟縣內務部長に昇進したが大正十年官を辭して熊本市長に擧げられ同十四年秋、滋賀縣知事として復活し今日に至つたのである

黑崎滋賀縣知事　樺太內務部長から滋賀縣知事に榮轉の氏は大分縣內務部長から樺太に轉じたしつかりした人物である樺太製紙問題で昌谷長官が辭表を提出したので氏も辭表を提出してゐたのであつたが逆様に榮轉を見た次第である

批評の價値なし
要するにつけ足　秋田政友總務評

【東京電報】五日發表された縣知事の更迭は要するに梅谷知事の免官に伴ふもので他は凡てつけ足である全然批評の價値はないと思ふしかし梅谷知事に對しては當然懲戒處分に附すべきに拘らず強ひてこれを依願免官に處したるは第一不當だといはねばならぬ次ぎに梅谷知事の後任として高橋氏を拔擢したのであるが同氏は滋賀縣知事で憲政會の走狗となつて衰退せる長野縣下の黨狀を挽回せんとするのであるかも知れぬがしかしかゝる事情は別として高橋氏が如何なる人物かは知らないがかゝる人では到底をさまらぬと思ふ

印度も金貨本位

【カルカッタ四日發電】印度幣政委員會發表によると印度も事實上金貨本位制を採用することゝなり該案を八月十九日議會に提案することゝなつたこれが實施の上は我國貿易上影響するであらう

エジプト號の正體調べ

【フランス、ブレスト四日發電】ドイツの潛水夫は五日當地に到着の上最近完成された完全なる潛水機械でアルマンの沖合で遭難した沈沒船舶に潛水作業を開始し右船體が金貨を積込んで沈んだといふエジプト號であるかなきかを確めるはずである

法安定準備案可決

【パリー四日發電】フランス下院財政委員會は國務總理兼財政長官ポアンカレー氏の四ヶ條より成るフランス安定準備案を何等修正を加へず十二票對七票で可決したる上政府に信任を表した

米代表の提言否決
軍縮準備委員會議で

【ゼネヴァ四日發電】國際聯盟軍縮準備委員會でアメリカは又々その主張を否決された即ちアメリカ代表ジョーンズ提督が『大多數の國の軍備はその各個の現地から見て全く防禦的目的の爲に設けられたものであるといふことを認める』との決議案を提出し採擇されたが同時にフランスの提議によつて『各國の見地』を『各國の政治的見地』なる文句に修正した事であるジョーンズ提督はかくの如きは全く無意味ならしむるものであるといつて大いに攻擊したが容れられなかつたのである

現役兵の先生に俸給を配給
入營人員は五千七百餘人　金額は四十七萬圓

【東京電報】文部省發表＝文部省では一年現役小學教員俸給費國庫負擔法により本年度國庫負擔金四十六萬九千百余圓を五日各府縣に配給した本年度の入營人員は五千七百二十四人で前年度よりは人員において二十四人金額において二千九百四十五圓を增加して居るがこれは師範教育の改善に伴ひ第二部の學級增加並に卒業生の自然增加に基づくものだと

練習艦隊
コロンボ着

【東京電報】山本練習艦隊司令官着電＝練習艦隊を率ひ四日午前八時コロンボ着、山階宮萩麿王殿下には御機嫌麗しく伏見宮博英王殿下には御不例に渡らせらるゝも御心配申上げる程にはあらせられず

日本興銀總會

【東京電報】日本興業銀行は五日總會を開き年八分配當損益計算その他役員改選を可決した

水稻發育良好

【東京電報】農林省發表七月下旬における全國の水稻生育狀態は全國的に見れば例年と大差なく概して發育は良好と見られて居る

首相午餐會
日置氏等を招じ

【東京電報】五日午後四時半首相は官邸に各大臣日置全權芳澤公使を招待し午餐會を開き食後支那關稅會議の經過並に支那一般の時局について說明を聽取した

支那兵から雲陽丸射擊さる
蜂の巣の如く彈痕を蒙る　原因は不明

【東京電報】海軍省公表＝長江第一遣外艦隊司令官よりの報告によれば日清汽船會社の雲陽丸は涪州にて支那兵の狙擊を受け三日夕刻重慶到着射擊は一時間にわたり船體の彈痕は蜂の巣の如く支那船員一名重傷した。原因は不明にて支那遣艦の派遣船を吊け係船せず通過したるによるならんか由つて宜昌に碇泊中の鶴田を現場に急行せしめた

總督府體育會
六日設立會議

總督府では今回本府所屬職員を會員として體育會を設置することゝなり六日正午三階小會議室において各局部代表者參集し設立に關する諸般の打合せをなすはずであるが會則原案の重なるものは左の諸項である

一、體育を奬勵し兼て會員相互の親睦を圖るの目的を以て陸上競技及庭球及野球の三部を常設し其他の競技、又は會員等に關して臨時委員の諸問を經て之を定む
一、會費は每年勅任十圓奏任五圓判任一圓雇員三十錢
一、會長には政務總監を推し副會長には高等官中より會長之を命ず其の他委員十九名幹事三名
一、本府各局部長は本會の顧問とす

李男所有の鑛山試掘
埋藏量豐富

李允用男の所有にかゝる江原道三陟郡遠德面東谷里および慶北奉化郡小川面鈎谷銀、鉛鑛山は豫て三井鑛山部吉澤博士が主として調査の結果いよ〳〵豐富なる鑛脈を發見しその埋藏量の如きも無盡なるにつき三井家において五十萬圓の豫算にて試掘する事に內定したなほ吉澤博士は朝鮮産鑛物開發のため各地の鑛山を熱心に調査して居る

漢江增水九米五五
龍山署は非常警戒につく

五日朝來の降雨に漢江上流は一般に增水し五日午後十一時龍山において九メートル五五を示し漸々增加して居るので龍山署では午後九時十五分非常召集を行ひ警戒の部署についた

鐵道史編纂

朝鮮鐵道史は大正四年十月一千マイル記念に編纂されたものでその後十年經過し新線の開通水害等特筆すべきものもあるので今回專門家を聘して大正四年迄の旣刊の分を前卷とし其後咸鏡線開通の大正十六年までを下卷として發行すべく目下編纂中である

辭令【東京電報】

聯合艦隊司令部附少佐　關野旺
補伊號六十三潛水艦長
呂號六十三潛水艦長少佐　香宗我部讓
橫須賀鎭守府附被仰付
遞信書記官　矢野護二郎
兼任朝鮮總督府事務官（二等）

しなば茶

齋藤總督の東上は攝政宮殿下の行啓を仰ぐためだと專ら取沙汰されたが事實は當初聲明せる如く全くの私用であつた▲私用も私用か一生一代といふ人生において最も大切なる令息のお嬢さんのとりきめであつたのだ▲令息といへば齊氏は帝大出身の秀才で、すでに洋行もすまし何一つ不足のない令息ではあるが、この令息も最初は統計局の囑託であつた▲ところが齋藤總督が學校出のほや〳〵を囑託なんて生意氣だ、よろしく屬官から叩き上げねば駄目だ、そんなことで一人前になれるものかといふ譯でひどく怒り飛ばされて結局屬官となり今日ではまだ屬官として統計局に勤務して居るといふ話し▲一代にして華族の因となつた人のいふところは流石に深みと味ひがある▲がそれはそれとして有馬家との婚約成りすでに結納も取交したとは近頃おめでたい限りで、われ等も衷心からお慶び申す▲はぐ〳〵せぬ天氣の續くことすでに一ヶ月、一體何といふしつこい雨だらう▲どうでも一度あれてはねばやまぬといふ譯か。

各地の溫度
五日正午

青島	七七、〇	上海	七六、八
長春	七八、八	江陵	七一、六
奉天	八四、二	釜山	八〇、六
大連	七七、〇	京城	七三、四
龍岩浦	八二、四	下關	八九、六
仁川	七二、〇	長崎	八六、〇
木浦	八四、二	札幌	八〇、六
新潟	八四、二	東京	八九、六
間島	八一、四	元山	七七、〇
雄基	七三、四		

京日案內

五號活字十五字詰五行一回壹圓 前納ノ事

賣家　大和町貳丁目大通り閑靜なる住宅ニケ所空地一ヶ所あり御希望の御方は本局電話八四五番 秋葉商會

賣地　府內吉野町貳丁目坪數四百坪 希望者本人直接來談 京城本町 大和軒

店員　採用（但し內地人）十七八歳より廿三歳まで身元確實なる方保證人要す 仁川新町二十一番地 酒類醬油問屋 高雄文吉

公債　特別高價に買受申候 京城府古市町三五（電本七九番） 各種公社債 有價證券 賣買 江州屋本店

恩給　長期低利秘密迅速 仁川府宮町一九一 森田

觀相　だまつてすわればピタリとあてる運をよくする方針の不思議の預言 一身の目的前途の方針を 小石方 龍子鑑定 京城明治町

恩給　年金長期低利即時 公債及勸業債券高價買入れ 京城黃金町八八（新町高野山下） 電話本局二七九一 安藝商會

社員　外務員採用履歷書携帶本人來談の事 面會は午前十時より午後三時迄 京城永樂町二丁目 電本二三九二 朝鮮生命保險會社京城支部

公債　及債券高價買入 地方は荷爲替又は代金引替便 京城黃金町三丁目（電本六七六）

天下ノ絶景金剛山　金剛しるこ　松ノ音入

グランド號自轉車　本車は英國製優美にして紳士の御乘用として且つ又實業用としても堅牢なる事本車獨特の長所にして耐久力絶大に現代の理想的優良車で有ます　グランドリフト龍田號 一手特約店　京城南大門通五丁目八三　內田自轉車商會　電話本局三三五四番　振替京城六四九二番

醫學博士 渡邊晋　皮膚（皮膚病一般、梅毒手術）　泌尿（尿道狹窄・淋疾、膀胱疾患）　性病科（黴毒、淋病、下疳）　診察時間 朝診九時ヨリ十二時半 夕診三時半ヨリ六時半 但シ日曜祭日ハ午前中　入院隨時　京城黃金町二丁目一九八（日本生命ビル裏角）　電話本局八九四番

かつけ新藥　ドクトル都築甚之助氏發見　（日英米獨政府專賣特許）　アンチベリベリン　偉力の　（說明書送呈す）

世界最先の脚氣藥　ウイタミンB製藥の開祖　國産藥品の模範として國際的に承認せらる　種目（末劑、注射液、丸劑、エキス劑、錠劑）（各地藥店にあり）　總代理店 合資會社 南信堂新藥部 東京市麻布笄町　振替東京七八五〇番

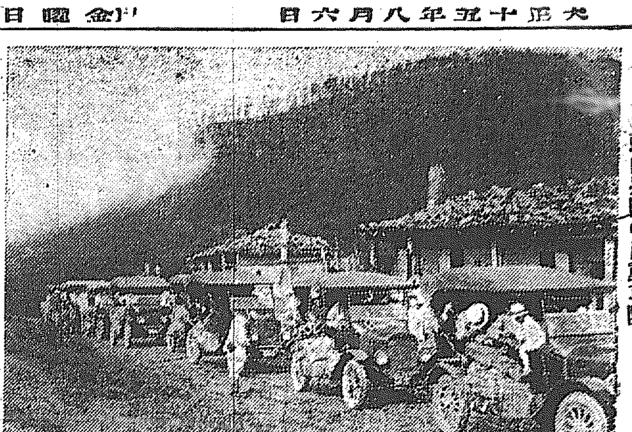
醫學得業士若林省切拓創製　腸內强力殺菌新藥　ワカ末（整腸劑）　腸消毒藥として自体試驗に於て此種の藥劑に比し數倍の殺菌力を有し毫も副作用なし故に急性慢性腸加答兒に對し安全にして卓効ある恐らく本劑の右に出づるものなし　適應症　急性慢性腸加答兒、腸の腐敗醱酵性下痢、大腸菌性腸加答兒、赤痢、チブス、パラチブスの初期、疫痢、コレラ、大腸菌性膀胱加答兒殊に大腸加答兒に特効あり　定價 末劑一磅入金廿圓五十錢 同半磅入金十圓五十錢 同廿五瓦入金一圓廿錢 錠劑五十入金八十錢　發賣元 東京市麻布區笄町 合資會社 南信堂新藥部　振替東京七八五〇　（說明書呈贈す）

五人斬り　一人は即死す

土浦から大分へ　艦上機三機出發す

夫の保釋金

[illegible]…斷の鐵が點ぜられた、加害者は…川町…所將の木下敏伊といふ…んでゐた、たきの(モミ)に打ちかゝ…ふ老婆にとびかゝつた際に甥と呉…男は隣の家に逃げこんで難…



白頭山探險の自動車隊

白頭山から鴨綠江へ 第一信

千古の謎を秘めて聳え立つ魔の山

わが探險隊俗厚到着

俗厚にて 山岸特派員

千古の秘密を藏す白頭山、盛夏猶門にもゆる三伏の炎熱の候も猶寒下の冷氣が立ちこめて居るといふ白頭山、その山の秘密と美と冷氣を探るため、記者は那須雅城、福田襄之助兩畫伯と共に卅五日午後十時五十分、京城驛發北鮮に向ふ。蒸し蒸しする暑さに人いきれでプラットホームに白扇がさかんに動く。『元氣でいつて來いよ』の聲を浴びて、定時、汽車は驛を發して驀する。

×

月明の夏夜、青白い光りが窓越から流れこむ。車中は元山への避暑客で滿員、まづ第一の難關である、座席を得たのが淸涼里を過ぐる頃、探險に躍る心はなか〳〵眠りにつかせぬ。すでに白頭山への第一歩は踏みだした」

×

海が見える、青くすんだ海が見える、元山である、海軍飛行機が日本海を横斷して元山にくるといふ廿六日の朝あけである元山驛頭のにぎはしさ、京城から同車一色街用係も降りるし乘客の大多數は降りてしまふ。車窓から吹き入る風は日本海上をすべつたもの、凉しさが刻々として身に迫る、『避暑に食つてゞも好いから元山に住たいなア』といふ者あり、松濤く風涼し海はなぎて絶好の避暑地、京城から僅百四十マイル四、すでにこの凉しさがある、汽車は更に走る、十九師團長竹上中將が幕僚十余名をつれて元山から乘込む、咸興聯隊の巡閲にゆくのだといふ、車中は軍用列車の觀あり、陽が高くなるに連て暑氣が頭いてくる」

×

城川江の鐵橋は、目下かけかへ工事中、本年中には竣工するはずである、この工費卅萬圓、この外に河川改修費百余萬圓、大部分が勞働賃銀になるからこの邊りは黄金の雨だと景氣よい話も出る。

×

咸興市街を指呼のうちに見ながら汽車は迂回して徐々につかぬ、有名な萬歲橋、鴨綠江の橋の長さ位ある、橋上の凉み、又夏にはおあつらひ向きのものであらう『夏は咸南の別天地へ』こんな標語で避暑客がお客を金太鼓で集めるの、羊頭狗肉でない避暑の一あき、驟雨が降りてしまふと、あとはがしりだす、咸鏡南部線は元山から俗厚まで。百三十四マイル三、沿線は東海岸を迂回して風光殊によい、二見ケ浦のやうな岩島がある、支那のやうな小島が散在して居る、磯馴れ松が海に突出して恐らしたやうな姿、眺めはさながら山陽本線である。

×

朝鮮では、たゞ一つの臨海鐵なるがゆゑにあまり知られぬが風光美の極致がそこにある、西湖津の海水浴場は松の並木に映えて美しい、退潮湖の風帆、新浦の碑には遭難船金州丸の遭難碑が屹立して居る、東海岸の美は夏に殊によい、列車は海岸線を沿ふて走るので一つの風景は裏と表から眺められる。世に知られぬこの勝地では、驛が一晝廿四、ゐて十錢位である、京城から俗厚へ十七時間、一行は卅六日午後四時咸南部線終點に着したこと五里、北青邑にがた自動車ででこぼこ道をゆかんとする

×

咸鏡に屹立する魔の山と呼ばれた白頭山、神秘の奥を極めやうといふ踏査團の記者らの一行は、處女峰を踏み破る心構へであるが、この一行に雄い兒童が加はつて居るので驚異の眼をなげる人が多い、その子供、しかも十歲に六歲のあどけなさである、那須富士子さんに弟の經彦さんの二人であるが雄々しい足で九千尺の高峰を征服しやうといふ健氣な意氣込み、既に多田將軍に登る金剛山を二回も攀登した記録がある、物心かつく頃から登山が大好き、雄里避飲の山、平山や、鼠島、琴彈き山に登つたのが初めで、次ぎ〳〵に內地の山に小さな足跡をとゞめ、今度は記者らの一行と共に、大人も顔負けする白頭山上を極めやうといふのであるが、富士子さんは今南山小學校の三年生、經彦君は南山幼稚園に通學してゐる、白頭山を踏破すれば正に登山界の一大記録をつくるべく、この雄い二人が各方面の注視の的となつて居る。お父様の那須雅城氏が山岳畫家として名があるだけこれが雄い二人を感化したものたる事勿論である

×

二人の將來は、山岳界の權威何れ氏をも凌駕するに至るであらう一私自動車は、嬉しいよ山あるきは大好き、くたびれないわ』これ雄い閨秀登山家の氣焔『ぼうやもさうよ』と最年少者の言である。

情死したし 戀の音樂家

傷ついた戀の惱みから放浪生活

異性をあさつて荒み果て死を急いだ尹孃

到戀への憧みから狂はしいまでの心を抱いて玄海灘の白波とたはむれつゝはかない最期をとげた閨秀音樂家尹心德孃の短い一生には殘された思ひ出の數々がある……

◇……美しい生に勝ち得ず年下の男と波濤に殉じた彼女の生涯は全くこの一言でつくされるほど悲慘なものであつた、彼女には語らうとして語り得ない多くの悶えを胸一杯抱いてゐた。丁度女子高普を出た十九の春といへば開きかけた櫻のやうに明るく希望のやうに輝ずるところである。彼女を

◇……嫁に 貰ひたいと相談を受け、結納まで交された後になつてあまり彼女の跳ねなのと、親選ひといふことがばれたばかりに破談になつてしまつた。これが彼女の運命に暗い影を射した初めであつた。美しく生まれついた彼女にとつては、どんなに深い傷手であつたらう。そしてその後も幾回となくかうした苦い體驗を繰返したのである。そのため一時は京城を逃げ春川にかくれてゐたことがある。彼女が未來のソプラノにと思ひ立つたのはその時であつた。彼女の生活が暗くなるにつれて

◇……音樂 に對する理解は人一倍明るくなつて、遂に藝術の世界へつき進んだのである、そして音樂學校を出て後も京城の資産家王といはれてゐた李某と府內黄金町で贅澤な戀の巣を搆へたこともあつたが一つとして彼女の眼には變化の塔でないものはなかつた彼女の流浪の生活は次ぎから次ぎへとひろがりある時は滿洲の曠野に、ある時には上海に、閉居から閉居へと荒れはてた生活は續いた

現在の親が本當の

◇……親で ないことを誰か知らう──去る七月大阪に旅立つ前のことである。ある夜食道園で一人の肥近者への告白話に他人を親と呼ばなければならぬ悲みをもらし『死ぬ〳〵』と繰返してゐたことがある。彼女の大阪行きは死を求めての覺悟の旅であつた。」しかし四日といふ四日が來るまで誰として信ぜられなかつたのである。こんどアメリカへ旅立つた聖德のみが彼女の本當の姉妹であるとはまさかウソでもないらしい。」

姉の哀歌に妹は泣いた

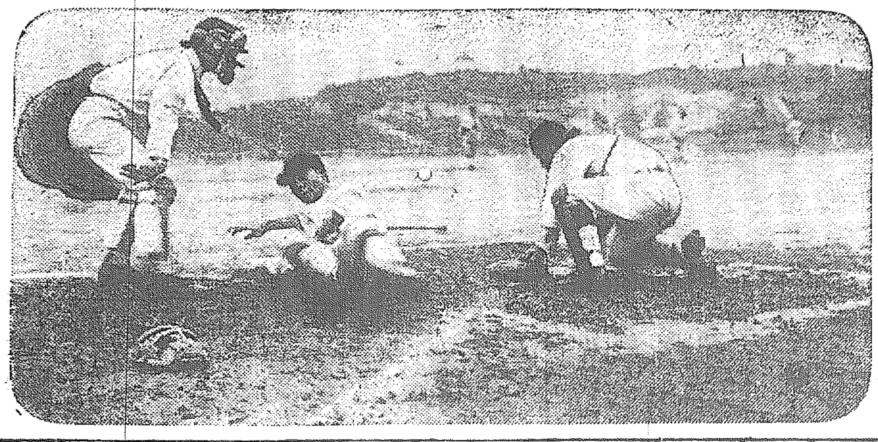
蓄音機吹込室で「死の讃美」の獨唱

【大阪電話】三日夜遅く關釜連絡船德壽丸の甲板より月明の玄海に戀人金水山(三)と相擁して投身した朝鮮の生んだ唯一のソプラノの名手尹心德(三)は今回ピアノ獨奏に行く與妹聖德(三)と相攜へて先月十七日來阪、住吉神社裏の日東蓄音機會社に滯在し三日間『生れ出るよろこび』外十數枚のレコード吹き込をなし心機は妹を殘して單身上京し戀人金水山と共に歸阪したが時すでに死を覺悟してゐたものらしく、妹の渡米も近づいたので去る一日午前十時住吉の日東會社で洋裝せる妹のピアノ伴奏で朝鮮唄『死の讃美』を心ゆくばかり歌ひ終つたが高く低く寂しく人の肺腑をしぼるばかりの歌調は何に迫るものがあつた妹は姉の心を知つてか知らずにか涙を流してゐた、その翌日は妹を日東の田內氏に依賴し戀人金水山と關釜の途についたものである田內氏は吹込みの際『余り感傷的でありかついふこともセンチメンタルであつたので注意したら私は死などを考へてゐないと笑つてゐたが今から思ふと寂しき笑ひ顏であつた』といつてゐる

天勝も跣足の列車內の掏摸

犯罪が巧妙になり乘務員も一苦勞

列車內における乘客の盜難およびその他の犯罪については從來鐵道局において乘務員を督勵してこれが豫防に努めてゐるが最近これ等犯罪が頗る巧妙を極めたものなる由にて、たとへば他人のトランク、折カバン等の上に自己の上衣等を覆ひかぶせ公然自分の上衣のポケットを探る樣子をしてトランクの蓋を開け貴重品を盜み出す等余程巧なことをやるので鐵道局では乘務員を督勵して犯罪豫防に努める事になつた



殖銀對慶熙一回戰 (三回裏に日置の好打で生還する慶熙の鈴木)

戀に殉じた尹孃の美聲に羽根が生え

素晴しいレコードの賣行

戀に殉じた聲樂家尹心德孃の西大門の自宅では四日夜親族近親達が集まり黒リボンつきの今は悲しい寫眞を飾り淚の通夜をしたこれより先その姉尹氏はとりみだして遠く釜山に向つたが未だ何の確な報らせが來ないばかりに夢ともうつゝともつかず親族一同首を長くして待ちこがれてゐるが、尹孃は兩三年前から彼女の美聲を日東レコードに吹き込み、今回その妹聖德孃を見送りかた〴〵大阪日東レコードに吹込みに渡つたものであるが四日夜から鮮人間では今更のやうに彼女の人氣がひろがりその美聲を聞きたいと彼女のレコードははねが生えたやうな賣れ行きを示してゐる

9A對8 殖銀軍勝つ

殖銀角谷の好打に慶熙惜しくも敗る

本社後援の殖銀對慶熙の定期野球戰は五日午後五時より京城運動場において須田球審足立壘審のもとに慶熙先攻にて試合開始し慶熙三回に三點を先取し五回に又三點を加へた裏に殖銀も敵失を利して五點を奪還し續いて七回に三點を加へて二點をリードし八回雨降り入らず九回となれば慶熙好打を得てあつて生還重田もまたかへつて同點となり試合は異常の緊張振りであつたがその裏に殖銀は角谷の好打あり遂に一點をかへして九アルファー對八を以て殖銀が勝ち近來にない變化のある試合を見せた。

試合經過

▲第一回(慶熙)鈴木遊飛失二盜青木投ゴロ死に三壘を占めたが後援なく(殖銀)二死後池內四球あつたのみ(兩軍零)

▲第二回(慶熙)三者凡打(殖銀)二死後高橋遊ゴロ失に生き川副の投飛失捕手拾つて野選に生かしたが後援無く(兩軍零)

▲第三回(慶熙)横山二壘上の安打に出で重田(新井に代る)の二ゴロに封殺鈴木四球青木遊ゴロ安打に一死滿壘となり日置二ストライク目を三後に好打して重田鈴木生還堀谷亦左飛轉打に青木生還慶熙先づ三點をリード(殖銀)三者凡打(慶熙三殖銀零)

▲第四回(慶熙)一死後中村四球に出で二盜森田遊三間安打に中村三進して好機到ると見えしが高橋三振中村川副とのスクイズに失して刺さる(兩軍零)

▲第五回(慶熙)重田遊三間安打二盜鈴木三振青木左飛失捕逸に二者進壘重田投手の牽制球に懸り挾まれしも三失に生還日置二飛して二死となり堀谷の二後安打に青木生還堀谷又三盜を殺で二盜土居の遊飛に三進神田の二遊間安打に生還投手の牽制球暴投に三進捕逸に三進丸中遊直死池田四球二盜角谷遊三間安打に神田生還中村四球に二死滿壘となり森田左前安打に池田生還高橋一飛二失に生きる間に角谷中村生還(岩城投手に代る)森田捕手の牽制球に懸つて本三壘間に挾殺されて殖銀意氣揚る(慶熙零殖銀五)

▲第六回(兩軍無得)

▲第七回(慶熙)無得の後を受けて(殖銀)丸中投偶安打に出で池內の三補に封殺池內遊暴投に二進角谷の中越三壘打に生還中村投偶暴投に一壘三壘打に進む間に角谷生還して二點をリードす。

▲第八回(兩軍無得)(慶熙零殖銀三)

▲第九回(慶熙)坂本投偶失に生き二盜一死後重田中左間安打に坂本生還二死後牽制球を二壘暴投して重田生還して同點となりドロンゲームと見えたが(殖銀)角谷中越二壘打中村の犠打に三進森田バント野選に生き危く再び慶熙をおそふ高橋二飛して二死となり川副三直失に角谷生還して一點を越す(時間七時四十分)

慶熙(先攻) 鈴木 青木 日置 堀谷 岩城 土谷 坂本 岡井 新井 重田 / 左 二 中 一 遊 投 中 三 捕 右 捕

殖銀 神田 丸中 池內 角谷 中村 森田 高橋 川副 土居 / 三 中 一 左 捕 右 投 遊 二

	打數	三振	四球	安打	犧打	三壘打	二壘打	盜壘	失策	得點
慶熙	35	7	2	7	0	0	1	8	9	8
殖銀	36	2	6	6	1	1	1	2	6	9

得點										
慶	0	0	3	0	3	0	0	0	2	=8
殖	0	0	0	0	5	0	3	0	1A	=9A

備考 ▲三壘打角谷 ▲二壘打角谷 ▲第三回重田右翼に入り新井退く ▲第五回岩城投手に土谷中堅に日置遊擊に重田捕手に代る

教へ子五名の位牌を抱いて

靈場を遍路する 菅の小笠の谷校長

【福岡電報】福岡女子高等小學校では去る廿八日女生徒五名の不慮の溺死者を出し各方面に非常なセンセイションを與へたが當の責任者谷校長は近く五生徒の靈を弔ふため五名の位牌を抱へ菅の小笠に金剛杖をつき糟谷郡篠栗の靈場八十八ケ所を遍路することになつたこれを聞いた市民は同情を寄せてゐるが早良郡出の青木縣會議員は若同校長が飛躍するなら糸島郡長乘寺の住職に迎ふべく勸說することになつた

偽少將の大詐欺

富豪から數萬弗捲上ぐ

【上海四日發電】本年二月北京に於て自ら少將方司令官と稱しホンコンに寄港してゐた齊水盛二は上海國民黨領袖孫文氏、張作霖等と共同してカントン政府に或る種の行動に出ることを名目として富豪何品

機關車で重傷

五日午前八時五分京城驛發奉天行列車が金村、汶山間の鐵橋附近に差掛りたる際年令卅歲位の一鮮人男が機關車に觸れてはね飛ばされ頭部其他に重傷を負つたので列車は一時停車し負傷者は金村驛より上り列車にて龍山驛に送り直に鐵道病院に收容手當を加へたが生命危篤

可から巧妙な手段で數萬ドルを詐欺したがすでに日本に逃げ歸つたらしい

私刑博士を檢事が控訴

執行猶豫は失當と

【平壤特電】私刑事件の米人ヘイズマーに對し五日平壤地方法院で懲役二ケ月三ケ年執行猶豫の判決言渡しありたる件は夕刊既報の如くであるが下村檢事は右判決は當を失するとて五日控訴の申立をなした

原田選手

強敵を屠る

【西部ライト(ニユージヤシ洲)四日發電】西部ライト倶樂部員ダイミノトーナメント四回戰で日本原田選手は米國二位の大選手ウイリアムジョンストンを破り準優勝戰で西班牙のアロンズと顔合せすることとなつた、試合は異常に緊張し白熱の大接戰で三セットに入つては原田のスマツシング、ブオレー目ざましきものあり、時にフオアーハンドストロークの威力猛烈にて流石のジョンストンも敗退し原田の大勝は倒れるばかりの喝采を博した、スコアーは左の如し

原田 六、三、一〇、一〇、八 ジョンストン 六、一一、一二、一〇、六

明大軍入城

鮮滿遠征の途についた明治大學野球選手一行十八名は今六日午後七時入城の筈

強盜に懲役

七年の求刑

昨年八月府內義州通一丁目西大門醫院羅元和方に押入つて眼をさました高鍾周を金槌で傷つけた外府內七ケ所に強盜に押入り五ケ所で窃盜を働いた府內幸洞六八金德燮(三も)にかゝる強盜傷人窃盜事件は四日京城地方法院において三田村裁判長係で開廷、井原檢事は懲役七年を求刑した判決言渡しは九日

長野騷動事件

新聞記事解禁

【長野電報】縣代の不祥事として世間の耳目を聳動せしめた去月十八日の長野縣下警察本分署廢合事件に絡まる騷擾事件は事件發生と共に內地の各新聞は掲載禁止となり報道の自由を有しなかつたが五日本紙解禁の眞相を發表された

婦人ヲ求ム

內地人の方で五十歲內外の身健なる家政萬般に渡り御世話くださる確實な婦人にて電話交渉に通ずる人を望む 姓名在社

横濱港に眞性虎疫

【横濱電報】五日午前五時横濱入港のマセドニヤ號水夫長ケー、エヌ、ヒルスが上陸と共に發病したが檢鏡の結果眞性コレラと決定したとの報に縣衞生課は技師を派遣して調査せしめ一方東京市內の水上生活者漁河岸組合員等に注射を行ふことになつた

東久世男取調らる

【東京電報】宮內省不穩文書事件に關し東久世內匠頭は五日午後一時半東京地方裁判所檢事局に出頭證人として取調べを受けた。

調達の爲 […]督を盜む

[illegible]…もので、十五圓を小盜者で送金方を依賴したところ邦は飯の不在中を奇貨に…ものであると

丸應奇のヤヒ 小兒良藥

奇應丸 備へて 子供は健康! 母は安心!

【主効】カンムシ、ヒキツケ、ホウソ、ハシカ、ヨナキ、吐乳、チチアマシ、下痢、其他

藥價 二十錢ョリ 十圓迄 全國有名藥店ニアリ

大阪天満橋 振替大阪二二六〇 樋屋合資會社

注射專門 結核一般 婦人病・子宮病・帶下・痔疾 … 梅毒、淋病(六〇六號每日) 慢性病一般 其他

敦野決度朝鮮支部 龍山元町一丁目 島田醫院 電龍五四一番

名刺 星名刺は各地印刷所にあり 星名刺と御指定御愛用を乞ふ 製造元 櫻井商店

地方特約店募集 京城鐵工所營業部 京城府南大門外 電話本局九四一番

ニノミヤ式 一馬力ヨリ十五馬力迄 在庫多數 【石油發動機】

總督府及各道郡御指定品 ニノミヤ式石油發動機 ニノミヤ式高級製粉機 同セントリーヒューガルポンプ 同バーチカルポンプ 日下部式精米麥搗機 右各種ノ御照會ニ應シ說明書ヲ送呈ス

好產業 原料貸ロイド 休なく遠近を問はず收益確實な內職向きの方に製產を御願致します … 大阪 …

變味せぬ【金龍醬油味噌】を御使用下さい又販賣して下さい 市內は配達致します 地方の御方は振替を御利用下さい 京城府龍山元町二丁目 原味噌製造所 電話龍山一九一番

學校理科學機械標本 掛圖其他學校備品 各種藥品賣藥 釜山驛前 古原商會 (電話二七五番)

ポンプは 西島 藤田鑛業株式會社 西島製作所京城出張所 京城黄金町三丁目七十一番地 電話本局一七三番

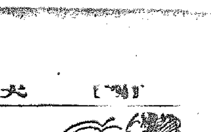
魚釣具 投網 朝鮮水產共進會銅牌受領 朝鮮副業共進會銀牌受領 京城永樂町二丁目 吉備商會

小鳥雜誌 趣味の鳥 京城南大門通二丁目 …

內科 小兒科 上野醫院 院主 上野和夫

⑦ 內山好亮商店 肥料部 大豆粕、シート式稻麥扱器、木肥料、朝鮮叭 … 大邱府市場通り

絶對品質本位 竹鶴 吟釀 サ ス ガ 發賣所 京城 嶋屋酒商部 奉天



途上【8】

宮崎光男作
梅津星耕畫

入（前號）

その頭の惱みから、今日この頭の朝を、苦しい夢に追はれて眼を醒ますのが常の悠之進であつた。だが、ゆうべもう、その惱みの根を斷ち去つた氣持ちになつて臥に就いた悠之進は、ぐつすりねむれたおかげで、今朝は、溫泉の湯氣の中に包まれてゐるやうな、むせつぽくはあるが、しかし、何となく甘つたるいなつかし味、しめつぽい軟か味の感觸の中に目ざめたのであつた。悠之進はわざと眼をつぶつたりして、淡い笑みをさへふくみながら、暫くはその感觸の餘韻に耽つて、床をぬけ出さうとはしなかつた。

起きるとまづ、齒磨齒をのぞいて見たのであつたが、ゆうべの手紙は間違ひなく、小使の手で郵便局に運び去られてゐることを知ると悠之進は、なぜとはなしに『や

れ、やれ』といふ獨語を洩らした。そして『今頃は……?』などと、手紙の旅行日程を、まるで子供のやうにくつて見たりするのであつた。

やがて、八時を報ずる鐘の音が、耳をかき廻すやうにけたゝましく鳴り響くと、悠之進は『やれ/\

高級呉服悉皆染 平田屋呉洗店 龍山榮町 電話七〇三番

ありがたい。これでけふはお暇が出た。宿直だなんていつたつて、誤魔化して一廻りもせずに、それで一夜の役目が濟んでさ、明くればけふは放たれの身だ犬よりや始末がわるいや。でも老ぼれの役に、や、打つてつけだて。どこの若者が、守衞の役をつまんないとはいふかね。』

と、悚然とその胸に話しかけながら、お饅緒の端を小さくしたやうな格好の、すゝぼけたからの辨當箱をぶら下げて、いそ/\と、營繕事務所の門を出た。そして道々、今日こそ久しぶりで見られるであらうところの、彼のいはゆる「きちがひ婆アさん」の面影を、そ

の頭の中に描き續けた。」といふと、たはうともなく、「再燃」の『われこそは平知盛の怨靈なり』の一せつなど、輕く口ずさむ氣持ちになつてゐるのであつた。彼は時々、殆ど無意識のやうに、そのまるつこい老いの猫背を、ひよこりひよこりとのばして見ては、猫背におさへつけられて迫まつた心臟炎

京城本町二丁目（朝鮮銀行前通）滿田齒科醫院 電話本局三九一四番

に、懐かしい朝の空氣を送り込んだ。

『おい婆アさん、今日はお前にほめられるぞ。須美子がお役に立ち候……だ。』

悠之進ははしやぎ續けて、まだこゝにまで、謠曲の諧調を延長し繼續せしめてゐるのであつた。がたびしと障子硝紙のあけたてをし

て、三間しかない殺風景なこの詰宅の、それでも「奥の間」といはれる六疊に通るが早いか、かういふ一種のざれ口をきいては、辨當箱をもろとも自分の體を投り出して、天井に向つて大の字に伸びた悠之進の、顏々子にも似た、そのユーモラスな姿態を見る時、誰か、彼の年甲斐のなさを責めるであらう。

『何ですね、あなたその態は。』

磯子はその誇ら顏の奥で颯々と光るところの眼を、險しくむいて、いつもの通りはげしくきめつけたのであつたのであつたが、いつの間にか香さへ出してゐる悠之進を發見すると、あまりにも變に顏の……ある人間味に、怒りは愚か、撫でてまるめてやりたいやうな愛をすら感じて來るのであつた。そこに磯子の『むら氣』といはれる、悠之進にとつてはこれまた憎くないところの、磯子の性格の一面があつた。

寫眞 本町一丁目の 渡邊寫眞館 電本三九二

『……ちや須美子は、朝鮮行きを承知したといふんですね。泣きの淚でさ。』

磯子も悠之進につり込まれて、半冗談口のやうにいつた。

『おつと、それは違ふよ。ゆうべ病院に行つてね、理詰よりや揶揄といふ態で、段々と聞へたら、わたし喜んで行きますつて、そりやあ健氣とも何んとも……。』

『それで安心、わたし、誰先に申譯が立ちますわ。でもあなた、お手際だつたよ。……あさう、佐々山に手紙も出した？とりやあ早手廻しだわね。無論、いゝ返事が來ますともさ。』

學藝界

—○—

◇俳諧有閑課題 青萬五句（但入選）當季雜詠五句（九皐選）四季雜詠十句（正輝選）深創句十句（木長選）八月十日締切。平壤橘口町二〇有閑吟社へ（誌代二十錢）

◇日本美術史概要 序說及原始時代、飛鳥時代以下明治大正時代まで十冊のパンフレット、發行所は東京市外背山北町七丁目趣味普及會。

◇津村京村氏（劇作家）東京築地小劇場における『ともしみ座』で自作『詩人と女』を自ら演出する由。

◇石井保兒氏（俳人）京城より全州に移轉以來健康。

◇末石休山氏（同）米人私刑事件傍聽一句。
「はじめての傍聽に出し扇子哉」

文苑次回課題

短歌 瀧 一人五首
尾上柴舟先生選
締切 七月二十五日
賞金 一等一圓半二等一圓三等五十錢
注意 用紙は葉書（住所姓名雅號明記）宛名は京城日報社文苑係へ

京日川柳 井上剣花坊選

題「赤」 —（二）—

◇ 淸州 太郎
あんべえ母にこ/\と叱つて居
赤いべべ無理に押さて髮を梳き
赤毛布昔の旅を子にきかせ

◇ 公州 雄心坊
見送りへ恐縮をする赤切符
赤貧の門に孝子の名が殘り
何か落ちました娘の赤い顏

◇ 群山 露溪
赤面をしてもやつぱり惚れてゐる

◇ 平壤 別村
人中でいはねばよいと女房云ひ

◇ 天安 一岐
生むすめの證據耳たぶ眞赤にし

◇ 京城 須賀生
赤煉瓦古びて蔦が這入つてゐる
赤インキ惚れたふみとは思はれず

京城早春句會（姚賢居）

睡蓮や雨を吐き居る樋の口 何子
未草陽たくさんに浮かし是 英志
夏瘦入潮風に立つ頭向き哉 左人
睡蓮や影作す水面靜りて 緋沙穗
大耕醒明けの睡蓮尾搏ちたり 黃耳
睡蓮や水蜘蛛散らす朝の風 雨飄
睡蓮や其の中の枯葉淋しぞ 鶴仙
夏瘦の身をよせ立ちし柱哉 日想子
潮愁や睡蓮の香のほの匂ふ 蕃郎
夏瘦のみめよく撮れし寫眞哉 壺秋
母とあれば夏瘦せし面痩は 互明
水蓮の水際に來て踞みけり 岳水
睡蓮や沼尻遠く夕燒くる 公鳳
夏瘦の夫婦に夜雨よろこびぬ 嚴
夏瘦とのみ黒ほえぬ父の眉 姚賢

木馬吟社（仁川府城報）

滴る淸水淡く溢れ/\に 稻香
夏菊に淋しさのある直蹊哉 龍峰
草淸水犬さけて行く野道哉 木堂
夏菊や一鉢置きしラムネ店 正榮
岩菜の茂みに澄める淸水哉 罌介
夏菊や畑續きの門 垓 晴江
水汲女入避け立てる淸水哉 可水
こゝら何も住む垓や谷淸水 氷心
蟹深み鳥啼き下りし谷淸水 石弦
夏菊や朧の露を含ませて 想仙
老びし母夏菊上げて同向哉 影城

露草の花（小說）

南部修太郎氏著

生れながらに生みの兩親を知らぬ薄幸な乙女のひたすらに正しき道を追び求め遂に良き花の咲く半生を描いた快著である。鐵柵の手により恐しい女工に賣られんとして逃れ野の曠野に凍死せんとして救はれ人買の魔の手に囚はれる幾萬難辛苦の覽を奮起勉勵ついに樂壞の花と謳はれ生みの兩親にめぐり合ふ女主人公の數奇な運命に讀者は淚を誘はれる少年少女の讀もの としておすゝめする一圓八十錢東京本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會

新らしい出版物

◇長篇講談（百十篇）三勝七行）朝顏日記、八百屋お七の三大長篇をおさむ。講述者は神田伯龍。賣價（六十八錢東京日本橋區本町三）

◇朝鮮公論（八月）三層樓上より時流を觀る（石森社長）私刑事件私感四則（宮崎湧男）夏の水邊の想出、柔道界片々錄、映畵春秋その他政治經濟社會文藝等あゆる問題を論じ讀物を提供してゐる（六十錢京城南大門通四丁目其社）

◇島根評論（八月）三十五錢東京小石川區大原町其社▲禁酒の日本（八月）十五錢東京神田區表猿樂町日本禁酒同盟▲骨董雜誌（八月三十五錢東京牛込區橫寺町其社▲大タイムス（四ノ八）二十五錢東京麥町區內幸町ジャパンタイムス社▲農村（二ノ二）二十錢大邱府新町其社▲海友（八月）三十五錢大連市寺內通大連海務協會▲滿洲公論（八月）五十錢大連市紀伊町其社▲人生（八月）十五錢京城永樂町二丁目よろづ代社▲自治公論（八月）五十錢東京京橋區南傳三丁目其社▲精神（八月）十八錢東京市外代々木山谷其社▲生活と宗教（八月）十一錢名古屋市中區南久屋町破壓闘書房▲愛と汗（一ノ八）十錢東京市外千駄ケ谷町新屋敷修養園

讀者から

▲電車が國民公德の『バロメーター』であるならば京城府民は正に文明國民とはいへないであらう。車掌が幾度注意しても、なか/\中には入らない。文樓樓に坐し一人前以上の坐席を占領し甚だしきは荷物を膝の上に置かずわざ/\一人分の坐席を占領し平然たる人もある乘降りに勝手の振舞ひをしてはおさる人をしば/\見受るこれは吾人の共同生活を愉快ならしむることは出來ない敢て反省を望む（龍山生）

▲京城間にて珠算數へる所なきや（英學生）▲困り女學貴女から直接先方へ御提するより附近の警察署にでも手紙で依賴して御覽なさい（ヤス生）▲廿五日正午過ぎ京城より龍山兵營行電車一六五號（乘務車掌一八五號）へ絹張洋傘を預けて置ぎました御忘れの方へ京電社へ御問合せ下さい（みつけた生）▲太田驛近くの時計店主へ時計の掃除を賴んでから廿日八回も行つてもまだ出來上らない小僧さんは何時も遊んでる（榮町生）▲內地人の方でドイツ語を勉强より敎へる所なきや（T生）△仁川よしみ氏へ總督府醫院では每年看護婦志願者を募集します手續き等は同院庶務課でお聞き下さい又海州君子氏へ直接學校へ御照會下さい（係）△二階六疊と四疊半のあき間を部屋にお困り方に限り食費だけで當分お世話したいといふ婦人があります電本二二〇三番又は係へ（係）

百圓進呈

歐米醫科大學病院
帝國醫科大學病院

商會の痳病藥主藥は治痳劑とし、梅毒藥主藥は臨床內服藥として、醫藥學上最有效と確定し等にて實驗配劑せられ、內務省衞生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す、若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す

りん病

請合藥

痳病が女に傳染すれば、子宮病や、ヒステリーや、不姙症等に陷る、實に恐るべき病氣である。男子の痳病を完全に治療せざれば、〇起不能となり、妻を娶つても交〇が完全に出來ない樣になり、進んでは子寶を得られないのは勿論、腎臟炎其他尿毒症等にて、遂に一命を失はねばならぬ

痳病の診斷法

健全な者の小便は、淸酒の樣に塵も濁りも無い透明なものである、然るに痳病になると小便をコップに取つて見ると痳糸や膿球や、溷濁のある事が、素人目でも能く判る。

藥効の立證法

大學病院の處方でも、大家博士の洗滌でも注射でも、痳糸、膿球、溷濁が無くならねば、藥効が無いと言うても宜い。南會の藥を服めば服藥の翌日より、痳糸や膿球や、溷濁が目に見えて減少する。これが大家博士の證明よりも藥の有効なる立派な證據である

ばい毒

請合藥

いゝこれは切らずに、かんそ其他梅毒に原因せる病氣ならば、服藥直に效果顯はる あらゆる治療をなすも効なき患者は、一度專賣所にて相談あれ。

製劑責任者 有田音松
發賣 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通四
元 有田ドラッグ商會

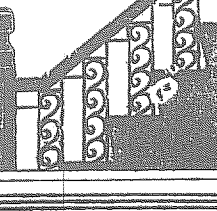
にせドラッグあり
有田ドラッグにて有田音松鑑製をお買取あれ

◉朝鮮專賣所

京城 南大門通三	浦項 本町
黃金町	甘浦 港
鐘路十字街	釜山 辨天町
龍山練兵町	馬山 京町三
仁川 宮町二	慶南 統營面
太田 春日町一	象二浦 本町
群山 東榮町	鎭南浦 三和町
全州 高砂町	平壤 郵便局前
光州 本町	新義州 常盤町
木浦 榮町	元山 本町二
麗水 港	咸興 本町二
大邱 弓町	羅南 生駒町

平壤土產 樂浪萬歲 樂浪落雁 樂浪煎餅 下江黃金堂 平壤電話三〇二番
樂浪文化を參考として新案せる珍菓

李王職御用 快肥 全乳 鐵道御用病院 太正拾五年認可登錄牌 東亞牧場（電話五二番）

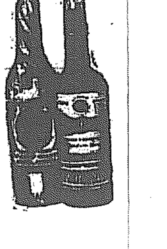


清心丹 セイシンタン 懷中 要藥
一段又一段 心氣を爽快にし 胃腸を健全ならしむ
主成分 殺菌劑 興奮劑 健胃劑 固腸劑
髙木與兵衞

府立 仁川病院 院長醫學博士 岩井勝三郎 電話 事務用一六番・病室一〇二四番

京城永樂町二丁目 入院隨意 酒井婦人病院 院長 酒井一郎 電話一八一三、二〇三番

お化粧遊すなら
純良無鉛の
クラブ白粉
美を學び美を味ひ其美を增すクラブ白粉
衞生的美粧料として理想的のクラブ白粉
お化粧直しに クラブ白粉錠



赤玉ポートワイン
夏はうれし 葡萄酒の香ー暑さを忘れ倦怠を去る

618

朝鮮郵船定期航路 京城府光化門通二一〇 朝鮮郵船株式會社
[illegible]

大阪商船株式會社 仁川出張所 [illegible]

內地各港出帆主要航路 [illegible]

合資會社（下關行）出帆廣告 新義州行 鴨綠江輪船公司 [illegible]

經濟欄 群山 京取市況 引跡小確り 大阪短期引跡 東京 神戸 公設市場賣上 一萬餘圓減少 鮮銀浦鹽支店の [illegible]

京城日報 夕刊
發行兼編輯人 印刷人
京城大平通一丁目 發行所 京城日報社

問題の私刑博士に 懲役二月の判決
執行猶豫二ケ年の恩典に 浴して直に服罪す

【平壤電話】林檎を盜んだ金明燮の面上に泥棒の烙印をおしたヘイズマー博士の斷罪の日――五日午前十時半より平壤地方法院刑事第一號法廷において荒谷判事の下に村田檢事立會近藤通譯官列席の下に

判決を

言渡される事となつた、この日午前七時を過ぐる頃より降りしきる雨をついて傍聽人は押し寄せたが前回の樣な小激合ひも見せず七十余名がギツシリとむし暑い法廷に蹲り

女學生

のまじつて居るのも人目をひく、李明學校長に連られて出頭したヘイズマー博士は白髮皆顏面蒼白で心なしか面やつれも見せ別項の如く判決主文理由の通譯の終るまで首をうなだれて聞き入つてゐたが終るのを待つて『刑の執行猶豫期間の終るまで

朝鮮を

去る事が出來ないだらうか』と近藤通譯官を通じて荒谷判事に尋ね『住居は自由である』とつげられかくて十一時十分法廷の緊張をそばだゝしめた傷害事件公判は閉廷したがヘイズマー博士は直に服罪する事に決定し控訴も多分控訴せぬものと見られて居る

判決の理由
悔悟の情顯著なるに鑑みて執行猶豫

主文

被告人を懲役二ケ月に處す、但し二年間刑の執行を猶豫す

理由

被告人クライスト、アルバート、ヘイズマーは米國アメリカ合衆國において醫業を修め大正十四年四月安息教醫療施療病院長として渡鮮し爾來平安南道平原郡順安面南串里八十四番地に居住し醫療に從事するものなる所、その居宅邸內には十數株の

林檎の

木あり同年八九月中數回成熟せる林檎を窃取せられたるよりこれが防止を注意警戒しゐたる際、折柄同年九月十二日數名の者が右邸內に侵入しりんごを窃取しゐるを目擊せるをもつて直に蹶外に盜り逃げ遲れたる同郡南昌里三十二番地居住石大根要弁方雇人の少年金明燮を捕へたるが當時十二歲の幼兒たるよりその監督者の意向を聞きたる上警察署に引致告訴せんと思惟し同人を

物置前

につれゆき逃走せざる樣有合せたる長さ三尋位の藁繩の一端で後手にしばり他の一端を物置きに縛びつけ置き同病院看護婦林信一をつかはして金明燮の母升烈某を呼びよせ同人に對し金明燮が被告人邸內のリンゴを窃取したる事實をつげ明燮を警察署に告訴して差支なきや否やをたゞしたる所、是非共容赦せられたき旨懇請するより然らば懲戒のため明燮の兩頰に藥品を以て盜賊の二字を書きつけかつ窃取したる林檎の代償として

金二圓

を支拂ふべきをつげ、なほ顏面に記し該文字は二週間位經過すれば自然消失すべき旨答へたるに同人は貧困にして金二圓を支拂ふこと出來ざるも文字を書く事はやむを得ざるべしといひたるより被告人は直に獨で醫療用のため備へつけ置きたる、醫療用たる硝酸銀液を取出し左手で右つてある明燮の頰部を鋏に挾へ頰部を上に向け右手で該硝酸銀液をいれたる藥瓶栓に溶液をつけ朝鮮諺文にて兩の頰べたに盜賊の各字形を塗布しこれを

日光に

さらし乾燥せしめたるものにしてこれが爲明燮は左右の頰べたの文字の部分が腐化せられ右藥劑の化學的刺戟による炎症の充血を來し表面組織を腐蝕に陷らしめかつその部分が腫脹約五日を要ゆる傷害を受けなほその部分における色素表皮に沈着し適當の治療を施すも約半年を要するにあらざれば該文字を消失せしめ難き

痕跡を

殘するに至らしめたるものなり法規に照すに被告人の所爲は刑法第二〇四條に該當するを以て所定の刑中懲役を選擇し被告人を懲役二ケ月に處すべきも被告人は悔悛の情顯著にして再犯のおそれなきのみならず被害者側に對し現金六百二十圓を交附し慰藉の方法を講じ當事者間の示談とゝのへる情狀に鑑み刑の執行猶豫をなすに適するを以て同法第廿五條によつて二ケ年間右刑の執行

猶豫す

べきものとすよつて主文の如く判決す

大正十五年八月五日
平壤地方法院
朝鮮總督府判事　荒巻　昌之

直に歸國か
朝鮮の爲めに働きたいとも云ふ

本事件の勃發すると共に輿論は翕然と起こり米國アドヴエンチスト教會よりは職を剝奪せられ糾彈の的となつたヘイズマー博士は服罪の後身の振方につき日夜惱み拔いて居た模樣であるが近藤通譯官には『この樣な事件を起こして朝鮮の人々に非常にすまぬ、永く朝鮮にとゞまつて罪をつぐなふ爲に充分朝鮮の爲に働きたい』と漏らしたとの事であるが法廷における判事との問答より推して歸國控訴さへなければ直に歸國するらしい

奉露會議 再開か
露國側から再三慫慂す

要領を得ずに終つた奉露會議再開について露國側は特に希望を有し再三奉天當局に慫慂する所があつたが奉天側では一向乘氣にならず今日に至つてゐる駐日勞農大使コツプ氏歸國の途次ハルビンでセレブリヤコフ、クラコヴイツキーその他奉露會議關係者と會見、會議再開の事に決定カラハンとも協議を遂げ近く正式に奉天側と再開について折衝をなす事になつたと

佛財政案
全部上院通過

【巴里三日發電】フランス上院は十三對二百五十票の壓倒的多數で政府提出の財政案全部を可決通過した

東京線不通

東京京城間一、二番電信線は五日午前三時より不通となりその他京城內地各線および鮮內各電信電話線は異狀なし

御料地拂下げは 不當でない
北海道の不敬事件につき 宮內省で內容發表

【東京電話】北海道の宮內省御料地拂下問題にまつわる宮內大臣一木の不敬事件につき宮內省では左の如く發明した 去る五月下旬陸軍豫備少尉西田稔氏外二名から牧野內大臣關屋次官東久世內匠頭宛『宮內大臣の不正事件』と題いたパンフレツトを送つた內容は北海道上川郡宮內省御料地拂下げ及び新冠の立木二千町步賣却につき宮內官が社會主義者一味と結託して非常に不當の價格で處分し皇室財產を減少し其上多額の金員を取賄したのは皇室に對する不敬事件であると云ふのであるが鹿倉村御料地は大正九年頃から二百餘の借地人と七萬人の小作人間に小作爭議起りそれが四ケ年も續き同地は非常に困憊し模樣に依りては血の雨も降るやもしれない狀態となつたので宮內省では勞働ブローカーを介して大正十二年暮七千町步を百萬圓で鹿倉村に拂下げたのであつた其の價格は多少は値引したが見込地處分方に比較すると決して安くない村の人はまだ安くして慾しいと云つてゐた位である又仲介者には全然慰勞金を出してゐない新冠は目錄漁業と關係あり爲村荒平と云ふものに牧場經理の爲めに千町步を五ケ年月賦で十數萬圓で賣拂した之は同人とは前から關係があり讓賣に附せずして特賣したもので一石四十錢に當り決して不當の價格でなく何等不正はない

うらやましい…… 二十年後の米國
內國債を全部償還して 無借金國となる

【ワシントン四日發電】財務當局は「米國の內國債が現在の調子で償還されて行けば一千九百四十四年には全然內國債を償還し得て米國は無借金國となりうると考へて居る此有樣に鑑み諸稅の負擔を輕くするため英佛に對する債務整理にならつて六十二ケ年長期月賦償還の運動が起こるべしと揣摩されて居るが大統領は反對すべしと解せらる』と語つた

金七圓三十錢以上
京城本町二丁目
村木時計店
電話本局四七一一・三九〇 振替京城二四一〇

地方官更迭發表
梅谷長野縣知事は免官 後任は高橋守雄氏

【東京電報】五日左の如く地方官の更迭が發表された

任長野縣知事　滋賀縣知事　高橋　守雄
任滋賀縣知事　樺太廳內務部長　黑崎　眞也
任福井縣知事　警視廳官房主事　市村　慶三
任樺太廳長官（一等）　福井縣知事　豐田　勝藏
依願免本官　長野縣知事　梅谷　光貞
依願免本官　樺太長官　昌谷　彰

昌谷氏の辭任理由

【東京電報】昌谷樺太長官辭任の理由は五十一議會で花井卓藏氏より樺太鐵道拂下の缺陷を指摘されたるにありと

大更迭斷行
九月下旬に內定す

【東京電報】今回の梅谷長野縣知事辭任に伴ふ地方長官の異動は各方面の事情を參酌し極めて小範圍に限局したが九月下旬において更に大更迭を斷行することに內定してあるなほ梅谷長野縣知事の處分は別揭の如く依願免官となつたが竹下長野縣警察部長も依願免官に決定した

警察部長異動

【東京電報】長野縣警察部長依願免官に伴ひ左の如く更迭があつた

任長野縣警察部長　石川縣警察部長　藤岡　長和
任警視廳官房主事　岡山縣內務部長　石田　馨
依願免本官　長野縣警察部長　竹下　豐次
任石川縣警察部長　廣島縣學務部長　土屋　耕二
任岡山縣內務部長　臺灣總督府事務官　下村　充郎

猶この他にも二、三異動あるはずである

京電の 値下率比較
最高二割八分一厘

京城電氣會社の電氣料金値下は四日監督官廳たる遞信當局の手により發表されたは既報の如くだが今度仁川の點燈料金の値下率比を示すと左の通りである（單位錢）

定額屋內燈

種別	舊料金	新料金	値下
十燭光	八五	六六	一九
十六燭光	一、二〇	九八	二二
二十五燭光	一、四五	一、一六	二九
三十二燭光	一、七〇	一、三六	三四
五十燭光	二、三五	[illegible]	[illegible]
八十燭光	三、三〇	二、六六	[illegible]
百燭光	四、一〇	三、三六	[illegible]
百五十燭光	五、〇〇	[illegible]	[illegible]
二百燭光	五、八五	[illegible]	[illegible]
三百燭光	七、六〇	[illegible]	[illegible]
四百燭光	九、一〇	[illegible]	[illegible]
五百燭光	一〇、六〇	[illegible]	[illegible]

外燈

種別	舊料金	新料金	値下
十六燭光	八五	[illegible]	[illegible]
二十五燭光	一、三〇	一、〇八	[illegible]
三十二燭光	一、五〇	一、二四	[illegible]
五十燭光	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八十燭光	[illegible]	[illegible]	[illegible]
百燭光	[illegible]	[illegible]	[illegible]
百五十燭光	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二百燭光	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三百燭光	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四百燭光	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五百燭光	[illegible]	[illegible]	[illegible]

從量燈（夜間）

種別	舊料金	新料金	値下
五燈	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〇燈以下	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一五同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三〇同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四〇同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五〇同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八〇同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〇〇同	[illegible]	[illegible]	[illegible]

之以上止を得ぬ
市民大會實行委員會で 常務員諒解を求む

電氣料金値下改訂案について四日遞信局長から內示を受けた市民大會常務委員は電燈二割、動力三割を基準とした減額要求の理想案に比すれば大差があり、不滿意ではあるが京電會社の收支計算につき一々數字に基づいた說明をきけば今回の値下げは會社として最早や最しい所であるもので之以上の要求は不可能なりとの意見に一致したので五日午後二時より商業會議所に市民大會の實行委員會を開き常務員より經過および結果を述べ諒解を求むる所があつた

電氣問題解決祝宴

電氣料金値下問題も遞信當局の內示に對し市民大會常務員も大略贊成に一致し一まづ解決を見たので感謝の意を表するため京城商議會頭が發起人となり會員を糾集し市民有志の名において政務總監以下關係當局、新聞通信記者等七十余名を京城公會堂に招待して祝宴を催すべく計畫中である。

京電重役訪府

京電武者取締役富谷常務は五日午前十一時本府に湯淺政務總監を訪問し電燈料値下げ問題に關しての謝意を…

關稅會議の 支那側委員決定
三部に分れて分擔

【北京四日發電】關稅會議支那側委員は第一部目錄および釐金稅廢止第二部過渡期辦法第三部關稅增收の使途および海關制度の三部に分れ分擔次ぎの如く決定した

▲第一部 梁士詒、王寵惠、顏[illegible]均、王蔭泰、楊文愷、夏仁虎
▲第二部 顏惠慶、蔡廷幹、楊文愷、顏維均、張永華、王蔭泰、張志譚、馬素、夏仁虎
▲第三部 張志譚、王寵惠、梁士詒、馬素、張永華

あすの天氣（六日）

低氣壓は半島の中部と山東半島にあるため漢江流域には五十ミリ內外の降雨があつてまだ雨は止まないが今日中に低氣壓は朝鮮を通過する見込であるから明日は一時晴れるであらう

豫報は　一時晴

溫度　五日正午　二三、七（濕）七二、九
　　　四日最高　二六、三（濕）七九、三

▲ユージン、エヌ、ヴオイトフ氏（東省鐵路局事務處長）五日入城大村鐵道局長訪問南三日朝鮮ホテルに滯在金剛山探勝の上青島に向ふ筈
▲李鍝公殿下　六日夕釜山上陸七日前七時四十五分御歸城の豫定
▲泉哲氏（早大教授法學博士）來る十二日朝東京出發來鮮
▲柳井小一氏（元殖銀理事）四日朝退城の豫定
▲山本犀藏氏（全北道評議員）四日夜入城朝鮮旅館へ
▲李範益黃海道內務部長　五日朝退城歸任

大阪の補選
混戰狀態を呈す

【大阪電報】大阪第一、第二區の衆議院議員補缺選擧は八日間の後に迫つたのでこの暑さにもめげず大混戰狀態を呈してゐる一區は政實黨公認安達氏實業同志會の松田田中氏政友會の相島氏革新の丹羽氏の一騎打であるが二區は實業同志會の松田氏憲政會の本田氏の四氏まんど巴の混戰狀態で今の處何れとも推測出來ぬ

鮮人初等教育
改善の打合はせ

朝鮮人初等教育改善問題に關し六日午後一時より京城府教務組合會議室において第一第二部の委員會を開き同二時より引續き總委員會を開くことゝなり四日付を以て委員長韓相龍氏から各委員へ召集狀を發した

國境守備變更

從來十九師團管下會寧聯隊においては羅南城方面と茂山方面と兩方面に守備隊を置いてゐたが指揮統轄上頗る不便が多いので今回茂山守備隊を羅南七十三聯隊に配屬せしむる方が有利であり過般來審議中であつたがいよ〳〵決定を見八月一日付にて配屬換となつた

辭令

黃海道知事　今村　武志
出府を命ず（四日附）
道事務官　古橋卓四郎
小學校及普通學校試驗委員長を命ず
朝鮮公立師範學校教諭　松本桓太郎
同公立中學校教諭　土田庸次郎
同公立實業學校長　增原　留二
同　富永四方司
大正十五年度施行小學校及普通學校教員試驗臨時委員を命ず
（以上五日附）

人事消息

▲柳原公州地方法院檢事　四日入城不知火旅館へ
▲小西江原道內務部長▲奧田同土木課長四日入城朝鮮旅館へ
▲松村外事課長　元山に出張中の處五日歸城
▲新田唯一氏（大朝京城支局長）五日夜着任
▲江口鐵道局社會主任　四日釜山方面へ
▲石黑地方課長四日夜二週間の豫定を以て咸北へ出張
▲今村武志氏（黃海道知事）四日夜入城
▲河井朝民社長　五日朝入城天眞樓へ

對山錄

梅谷知事の免官で、民衆の鼻息は一たんしづまるだらう。梅谷といふ人も首にはなつても天下の名士になつた、何で有名になつても、名士は名士だ。ノートリアスの部類だが、フイマスといふに當る名士なんて數らぬものか。議員さんにでもなるんだな。」

◇

梅谷事件のお蔭で地方官はまづよかつたと思つてゐるものが少くなからう。一概にはいへぬが中には少くないからな。然し相當梅谷的人間が警察系統の役人の人材も警察系統に居る。」

◇

樺太長官も更迭した。議會で樺太鐵道拂下の缺陷を指摘されたのが昌谷老人の引導となつた。思へば勤め奉公人の悲哀は今日あつて明日を知られぬ。それには上も下もない。」

◇

京電料金の値下げ案は誰が見てもまづあんなものだらう。遞信當局の苦心も認められたし、京電の態度もよかつた。市民大會の委員諸氏に對してお禮を申します。」

◇

群衆心理的勢力は、ボロくづを化し一塊の火として金鐵をも溶かすといふ。市民大會の成功は、委員諸氏が一部の利害に立脚せず、眞の民衆的利害を代表したからである。

◇

官僚だつて何だつて民衆的の利害を基礎として眞心ある行動をしてゐるさへすれば、何も恐れるところはない。

亂鬪地獄（らんとうぢごく）【百一】

菊池曉汀作　小寺耕嶺畫

文礫（六）

偽法師靜之助は乞丐の兒を引連れ五兵衞の家を立ち出でた。外には定めしお歌が待つてゐるだらうと思つて居たのであつたが、見渡せど人の影だにない。さてはお歌どのは、おのれの出て來るのが遲かつた爲に待ち兼て、何れへか立ち去つたか、と思ひながら再び以前の紙片を取り出して見れば、文字は正しくお歌の認めたものであつた。

「靜之助樣、あなたの書置は一通も父のもとに屆きをらず、たゞ妾に當て給ひし最後の御文のみは、乞丐の兒にひろひ上げられて、妾の手もとに屆きぬ。御文を讀みて妾は取り敢ず、その子供に案內せられて、御身の居所まで訪ね行きしも、その家の人、余りに邪險にて、通用門の中にその子供を引ずり込み、そのまゝ堅く戶を閉してわたしを入れず、またその子供も出さず、わたしは御身がかゝる邪險なる人々にとぢ込められ居らるゝを知るも外に救ひ出すべき手だてもなければ、文藻として、この文を送りぬ。御身この文を受け給はゞ、直に何とかして、その家より出で給へ。御身の友は御身を待てり。若出で給ふ事かなはじとならば、御身の友は別に御身を救ひ出す工夫をなし給ふはずなり。」

と書いてあつた。御身を待てりと讀めながら、我身を待つ者のないのは、どうした譯であらう。と靜之助は少しく心に失望するのであつた。と同時に俄にからだの疲勞を感じ、運ぶ足さへ重く感じて來た。傷はすでに癒えたとはいへ殆ど一月余も寢どこにつきだ躰力も恢復しないのにはげしい運動をしたのであるから心のゆるむと共に、力までも拔けてしまたのであつた。暗き見ながら塀に寄り掛り乞食の兒に向ひ、

「昨宵この塀の外で、紙をまいた石をひろつたのはお前か、そしてそれを先方へ屆けて貰たのもお前か」

こう尋ねると、乞食の兒は、

「ハイ、それからお歌樣と一緒にこゝまで參りますと、アノ家から杖を突いた老人が參りましたから靜之助樣といふ若い男の方が、この家におられますかとお聞きいたしましたら、俺は近所に住んでゐるものでこの家の事は知らない、とこういつて直其處の露路へ這入つて行きました」

靜之助は、扮裝は乞食でも、なか〳〵確りした子供である、この子供は自分を救つてくれた恩人だと思つた。

「ウム、それから如何いたした」

「それからお歌樣が、御自分で通用門の戶を叩かうとなさいますから、若旦那がいつてはならないと、私が行つて案內を乞ひますと、內から恐い手を出して、私を引入れ、そのまゝ物置きへ閉込めたのでございます」

「其後でお歌さんは如何いたした」

「どうなさいましたか、私は知りません」

「ハテ、困つた事になつてしまつた」

靜之助は思案に打沈むのであつた。乞食の兒は、

「旦那樣、お疲れなすつたら、私の肩へつかまりなさい、どこまでも御連申します」

そのしほらしさに、靜之助は思はず笑みを浮かべ、

「イヤ、それにもおよぶまい」

といつておのが行き先について考へるのであつた。今までの住居は幕府の探索が嚴重だといつた、五兵衞の言葉は、兎も角、何分安心の出來る所ではない去りとて工藤行藏の家へも行き難いウムさうだ川田雄之進の宅を尋ね彼に萬事を相談しやうとから決心した。

家を離れた靜之助は、乞食の兒の細い肩を杖として覺束なくも出來を、よろめきながらあゆみ出した。乞食の兒はかしこくも、靜之助の身を氣遣ひながら、しづ〳〵とあゆみを運ぶ。

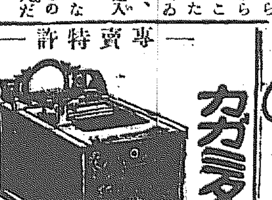
眼鏡印 肝油

眼鏡印肝油にはヴヰタミンA以外に不可解な非常に有效成分を含んで居ますから色々の製劑を用ひるより其まゝ飲むのが一番宜ろしい

大阪道修町三 伊藤千太郎商會

專賣特許

カガミ金錢器



カタログ進呈

御店の體裁、賣上の增進、帳場內の整頓、それには附落誤算絕無錢勘定を獨り正確となす本器が一番

手數節約を節約し不正を未然に防ぐに效ある生產的利用器

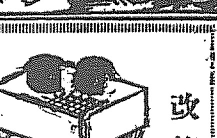
特價 A 金參十九圓 B 金六十圓

大阪市東區平野町通り
發賣元 鏡谷商店
電話本局八四四四・四二三五 振替大阪一六九四八番

電設から照明まで

電氣材料 機械工具 卸問屋
富士パイプ工業株式會社製品一手販賣元
宮內商會
大阪市西區立賣堀北通二丁目
電話新町三六五六番 四五一番

改築移轉
紀念大賣出し
三重奉仕の特典付



都市計畫にて移轉したる新營業所披露の爲八月中
割引‖御進呈無料‖送費無料
非常特賣 內容商品目錄進呈
碁石、碁盤 將棋盤卸商
大阪市南區八幡町一九
北海方園堂
振替大阪六〇四九〇 電話南三六七四番

強力なる塗擦藥
おんまの瓶詰
藥名 アンメルツ
藥店にあり 五十錢 一圓

リウマチス 神經痛 疲勞痛 肩の凝り

……溫井里で開催
……鐵山から商山にいたる……百九十マイルの……
……兩公普校設立認可
……最近入學者の狀況等により二學級……
……局を訪問詳細なる陳情をなした

今日の話題

○以前は朝鮮總督公會の施療病院で今は空家の仁川內里の赤煉瓦の洋館は今も府教育會の管理であるが、同建物の石垣が若し崩れもするなら附近に居住する朝鮮人が大いに危險であるとあつてその狀態の調査方を依頼して來た仁川府尹宛の同教育會主教代理なる司祭エッチ、ゼ、ドレーク氏よりの書面の一節に「御承知の如く私形事件以來、宣教師問題のやかましき折柄、小生は宣教教會は他人の頭上にかゝる危險を度外視するものにあらざるを證せんため、この點を公文書として差上げる次第に御座候」とあつた。私形博士へース、モーに對する世間の輿論が如何なる物議を、外人殊に外人の宣教界に與へたかゞうかゞはふに足る。【仁川】

○朝鮮神宮の參詣者は、七月中に一萬七千百七名。一日平均五百五十八人。

○故友會總裁田中義一大將の長女八重子（二）は、西村德雄中尉と離婚し、元の獨身であつた曖昧なかに第一聯隊の小澤正幸少尉（二）に結婚を申込んだが、振られた。八重子さんは、幼少の頃腦膜炎を患つて以來、いろ／＼の病氣を經驗して來たが、四百四病の外の戀の患ひを、今度で二度味はつた譯である。」

○東京、横濱が地震で一ゆれゆれたら、京城局の電報が、四日だけで、六千通ふえた。」

○七月中の京城府の家畜市場は、出場頭數九百五十頭、賣買頭數七百十四頭、賣買價格三萬九千八十圓で一頭の價格は牡五十四圓七十九錢牝五十四圓五十五錢である。賣買價格は牡廿九圓五十錢、牝廿一圓九十錢の減少。

○汽船ビナル號は、三日、リオデジャネイロ附近の暗礁に乘あげて沈沒したが、乘客廿五名および乘組員多數は溺死した。【リオデジャネイロ】

○馬公要港部司令官發海軍省着電によれば、汕頭附近に遊戲中の驅逐艦遭難中につき保護願ひたき旨、領事より打電あり、よつて驅逐艦を派遣すと【東京】

○京城府立明治町圖書館および鍾路分館を通じ、七月中の閲覧者は明治町四百七十四名、分館五千百八十名計九千三百五十四名で、この內內地人二千六十五名、鮮人六千四百七十四名で、閲覧圖書部別は文學物の二千百二冊が大關である。

神宮競技は愈よ民間團體で引受け
宮殿下を總裁に仰いで
毎年擧行の希望

【東京電報】明治神宮競技委員は四日午後六時から丸ビル精養軒に會合、協議の結果、民間團體を組織して神宮競技を引受けることに決し、競技委員を設け文部內務兩省に諒し交渉をすゝめることゝなつたが民間團體では學生の參加は文部省の三年計畫によらず毎年擧行することを標準とする意向である、なほ右團體組織の大要は官民聯合の主催說に基づき立案されたもので、その目的は明治大帝の御聖德を讃仰し國民の身心鍛錬並に精神の作興に資すべき競技の施設又は事業をなすを主眼とし總裁には宮殿下を仰ぎ會長に阪谷男を推戴し顧問として內務文部陸軍海軍各大臣および關係官廳に明治神宮司東京府知事東京市長その他官民各關係團體理事者を網羅するものである

衛生思想は幼稚でも健康
世界でも珍しい
朝鮮青年の死亡率

朝鮮人の死亡率に關して從來其筋的な調査が進まず、從つて衛生施設にも多大な苦心を要して來た、大體において青年および壯年期の死亡率は內地人のそれに比しいちゞるしく高いといはれてゐた、これは衛生思想のみならず生命保險思想の幼稚さを語るものであつて朝鮮に簡易生命保險實施の前提として遞信局ではやゝ精確な統計を得た、これによると十歳未滿の死亡率は內地統計局發表の內地人死亡率より高率にて一五乃至三五パーセントを示してゐるが、十歳以上に至つては殆ど一致し廿歳未滿は五パーセント、卅才未滿は七、四十才未滿九、五十才未滿一二、六十才未滿二四、七十才未滿四五、八十歳、未滿八三パーセントで幼兒と年寄りの死亡率がかなり多いが、衛生思想の幼稚なのに青壯年の健康率の高いのは世界他人種にない珍現象だといはれてゐる

大演習後御歸鮮か
大磯で御靜養中の李王殿下

【東京電報】李王殿下の御歸鮮は御病氣のため御延期となり目下大磯の御別邸で御靜養中であるが今秋の特別大演習終了までは御歸鮮になるまいと宮內省側では語つてゐる

巡査に喰つてかゝる
横着な電話工

光化門分局電話工西原某（二）は四日午後十一時頃電話修繕に赴く途中寄宿舍派出所に行き勤務中の吉村巡査に道案內を依頼し勤務中のゆゑを以つて詳しく道を教へたるに道案內せんのは怪しからぬと食つてかゝり不都合な言辭を弄するので說諭を加へて引取らした

列車內に公德標語

夏期になつて特に甚だしく列車內の公德が亂れるので鐵道局營業課でこの程來考案中であつた標語を十五日より掲示して一般旅客の反省を促すことゝした 車內は綺麗に、荷物は棚に。余分な座席をとらないでみんなで愉快に旅しませう

鍾路の火事
蠟燭の火から

四日午後十時四十分鍾路三丁目九八（鍾路警察署前）雜貨商金在德方二階より發火鍾路署員および消防隊の活動で十一時鎭火した原因は店員が二階に置き忘れたローソクの火が雜貨に燃へ移つたものらしい損害約一千圓であると

空家に死體

五日午前六時頃府內敦義洞一〇三番地の空家內に住所不詳宋化鉉（四）が死亡してゐるのを附近の者が發見、鍾路署で檢視死體は京城府に引渡した

鮮刀で妻を斬る
無理難題を吹きかけた其のあげく

府內黃金町七丁目一番地無職張德玉（三）は大正八年國擾事件に連坐したものであるが去る卅一日妻姜姓女（二）が鮮と醜ぬと鮮刀を以つて右腕を傷つけた犯罪者であるが更に四日午後九時卅分頃自宅温突內で自分が吐き出した鷄肉を妻に食へといつたが應じないといふので矢庭に刃渡り三寸の鮮刀を妻の右肩に突き立て深さ一寸長さ三分治療三週間を要する傷を負はした急報に接し本町署員驅けつけ犯人を全州病院にかつぎ込み應急手當を加へると共に張を本署に引致傷害罪として目下嚴重取調べ中

職を求めてあえぐ人
就職は五割強

夏枯のドン底を職を求めてあへぐ苦境の人々が幾人あるか京城府人事相談所の統計に表はれた七月中の數によると求人數の內地人男五二女三六計八八鮮人男一三八女九八計二三六、合計三二四に對し求職數はその倍に達し內地人男八九女三〇計一一九、朝鮮人男四六四女九一計五五五合計六七四の多きを示してゐる、又京城府人事相談所で紹介した內鮮男女計三九四に對し就職し得たもの計二〇五で僅にその率は五割二分にしか當つてゐなく、更に身上相談では法律上について內地人男二、生活上について內地人男四鮮人男三計七、人事上について內地人男四鮮人女二計六といふ極めて心細い數字が示されてゐる

屋根の上に泣き叫ぶ女
大洪水で泥海と化した秋田縣本庄

【秋田電報】三日夜來の豪雨で秋田縣下は又また各地共水害を被り本庄町の如きは濁流に覆はれ僅に驛前を殘してその他は泥海と化し浸水家屋二千戶に達し人々は屋上に上り泣き叫んで救助を求めてゐる又平鹿郡横手町を貫く朝日川は大増水をなし各支流の水も加はり増水十二尺におよび大町上丁、下丁町を初め金町一千余戶に浸水し大混亂を極め、流失家屋五戶を出し婦女子の泣き叫ぶ聲は濁流に響き凄慘を極めてゐる、しかし危險はだん／＼に去り増水十三尺を最高として漸次減水してゐるが目下のところ死傷者はない見込みである。」

江原道の水害甚し
被害三百萬圓

江原道知事發四日午後三時內務局長あて＝七月廿日より八月二日に至る豪雨のため管內全部にわたり被害甚だしく交通杜絕のため詳細取調べ不能なるも道路の被害は概略取調べ一、二等道路橋梁破壞百五十二ヶ所此五十五萬五千圓、水拔三百十五ヶ所三萬圓、道路崩壞六百六十四ヶ所百四萬二千圓三等道路橋梁破壞八十三ヶ所五十九萬圓、堤防流失三百八ヶ所十六萬四千圓、水拔三百五十二ヶ所四萬六千圓、道路破壞二百三十八ヶ所廿八萬六千圓合計二百八十六萬五千圓である、

金澤地方豪雨

【金澤電報】金澤地方は四日朝來の雨正午頃より豪雨となり各河川氾濫し浸水家屋多く片町附近は一時川の如き觀を呈した

清州清安間鐵橋流失
列車は不通

忠清北道知事發四日午後警務局着電＝三日來の豪雨の爲忠淸北道淸州淸安間、鐵橋流失のため列車不通となる、淸安忠州間道路破損しこれ又交通杜絕し何れも開通の見込み立たず一忠州邑內の堤防決潰し濁水邑內に浸入し全部泥海と化す被害甚大の見込みなるも調査不能

齋藤總督の令息と婚約整うた有馬靜子さん

齋藤總督の令息齊氏（二三）と今秋有馬賴寧伯の長女靜子孃（二〇）と華燭の典をあぐる事は本紙既報の通りである。靜子孃の嚴父賴寧伯は人も知る通り同愛會々長としてまた困難な農民問題の一學究としてその平民主義の徹底的實踐躬行ぶりと共に華胄界隨一の親鮮家であり、又貞子夫人は故北白川宮能久親王殿下の第二王女である。

平壤遊廓一の美人
駐在所で男と情死
驅落して取押へられ巡査が便所に行つた間に

【平壤電話】平壤府町美人樓娼妓愛千代事熊本縣球磨郡五勝地村生まれ中津てる（二）は情夫本籍小倉高砂町松本芝助二男常雄（二）と共に去る廿八日逃走市外船橋里に潜伏中搜査の手が嚴しくなつて來たので四日午後、ひそかに船橋里を逃げ出し徒歩で京義線力浦驛に至り汽車で高飛びせんと停車場の待合室に居る所を力浦駐在所巡査に取押へられ同駐在所から美人樓に通知し引取の來るのを待つてゐた、所が同夜午後十一時半頃見張の巡査が便所に行つた合間に男は隱して所持してゐたカミソリで女の頸動脈を切斷し返す刃で自分の咽喉を突き女は間もなく死亡したが男は重態ではあるが生命には別條ないので夜の明けるのを待つて平壤慈惠醫院に入院せしめ目下手當中である、なほ女は六月二十五日久留米遊廓から三千五百圓で抱られて來たもので平壤遊廓一の美人で男とは久留米以來の馴染で男は去る廿五日女の後を追つて來壤したものである

仁川港の一萬人に虎疫の豫防注射

京畿道ではコレラ豫防注射第一期施行計畫としていよ／＼九日より四日間仁川港における勞働從事者一萬人に豫防注射を施行すべく萬端準備をとゝのへ醫師二名巡査部長二名を應援せしめて海陸兩路より一齊に狩集めて完成

咸鏡道知事發四日午後四時半內務局長あて着電＝八月三日豪雨の爲め咸北線中山驛間線路崩壞六十杜絕、新赤田川堤防決潰、咸興郡城線道路決潰四十ヶ所、興山郡管內にも道路橋梁に被害ある見込み時目下調査中

剛情な支那人

【大阪電報】支那國避行者生まれ當島遊館で遊興中を突きとめ檢擧の準備中した、誰北京發で歸國に所在搜査中の處去る廿日夜といつてゐるが多數の非難者あらしき見込にてなほ取調べ中

漢江の水
次第に減る

漢江の水は五日午前一時鷺梁津において八メートル五〇に達してゐたが漸次減水し八時には七メートル四四を示したが明け方の豪雨で再び增水し午前九時七メートル五〇に達した

府內の水害

東大門署管內水害（床下浸水）▲禮智洞二戶▲仁義洞三戶▲苑南洞十戶▲鳳翼洞一戶▲孝悌洞二十戶▲忠信洞十五戶▲梨花洞八戶▲昌信洞二十一戶▲鍾路六丁目十六戶▲本町署管內水害▲本町二丁目四一番地石垣三間崩壞▲林町十八戶▲水標町一八土堀四間崩壞▲初音町四戶▲黃金町五丁目七戶（床下浸水）

浸水家屋

四日夜來の豪雨のため鍾路署管內の浸水家屋は左の通りである 敦義洞廿戶樂園洞百廿戶公平洞十五戶清進洞十三戶寬勳洞五十七戶觀水洞八戶樽洞十八戶通義洞七戶

列車不通

平安南道警察部發 京義鐵道は三日以來の豪雨の爲め不通となつた、又京南鐵道會社の安天、温陽間の線路も三日以來の豪雨の爲め故障を生じ不通となつた

自動車不通

利川驛より 利川、驪州、利川、梁津、利川、廣州の各線は自動車の交通不能に陷り長湖院より忠北に通ずる漢津川の橋梁ケ所は今四、五寸増水せば堤防決潰すべく警察官は消防隊と協力して警戒に當たつてゐる

五日間の講習を終つて
斬新なダンスをお土産に閉會式

わが社主催體育ダンス講習會最終日たる五日は前夜來の豪雨にもかゝはらず熱心なる會員は一人の遲刻者なく朝鮮氏最後の熱にみちた講習を受けた、この日の課程はアスレティックダンス、オーバゼア、カマリンスカイアの三つで後のカマリンスカイアは露國の民族ダンスで北國人特有の情緒が

華かに

織込まれたもので朝鮮の樣な寒い土地では殊にふさはしいもの、樣に思はれたオーバーゼアを終へた時昨年アメリカから歸朝されたばかりのオリムピアスレテックダンスを金永煥氏の伴奏で朝鮮氏により實演され講習生はその優な足のきざみにも驚嘆の手のひらめきにも感る處とうなづかせられ深い感銘を受けた、午後四時いよ／＼講習全部を了へ角田副會長の挨拶につゞいて

證明書

授與式を行ひ一同挿しにて江田教諭に渡し講習生總代として朝鮮氏の挨拶によい五日間の愉快と敬愛に滿ちた會をとぢた百五十一名の講習生一同は過ぎし五日間を省み／＼退場したなほ朝鮮師朝鮮正太郎氏は午後六時から朝鮮ホテルにおける本社の慰勞會に臨み直に午後九時五十五分釜山行列車で內地に向つた

感謝

遠路はるばるおいで下さいまして熱心に御指導下すつた朝鮮先生を初めこの企てが朝鮮體育界に幾多の裨益を與ふるものとして後援された總督府學務局および府南京町樣々御努力下さいました宮田、牧、兩先生會員皆樣中に幹事として御盡力下すつた田中、江田兩先生に紙上をかつて厚く御禮申し上げます

朝鮮地圖販賣元は
京城長谷川町小林又七朝鮮地圖部
御一報次第一覽表送呈
大正十五年三月改正遞信地圖 發賣

行列揃へて

どうです、この豪勢な行列は。舊朝時代の參勤交代や、京城神社の祭禮と同合點しちやいかん。寳塚線の花田大名行列八脚の男が、九十の坂をこえて、この世の思ひ出と、風雨兼帶の下に南アルプス赤石原登築を思ひ立ち、一族郎黨を從へ金にあかせて大名行列よろしく、鐵の棒を側からウチワであほらせながら足並そろへてホイの／＼ホイと威勢よく峻嶺をよぢのぼる圖である。先頭の攀錫に續まつてゐるのは大名男。

巡査と偽つて
酒を強要す

去る三日午前一時半頃府內鍾路署管內一九〇番地邊方に鍾路署巡査と稱する廿四五歳の鮮人青年が現れ某の家は酒を密造してゐるが自分は今日非番だから飲みに來たといひ押しかけ家の主人と口論を始めてゐるところへ本物の鍾路署巡査が通りかゝつたので該鮮人は逃走した、同署では目下搜査中

素晴しい麻雀の流行
山口樂器店で特約販賣

麻雀の流行は世界的となり本紙に紹介して以來京城にもすばらしい流行を見、總督夫人をはじめ高官の家庭でマージヤンを二組位備へざる處なく殊に花柳界は麻雀の遊び方を知らざる藝者はお座敷が勤まらぬといふ有樣であるが本場の支那から輸入すると十圓の關税がかゝり支那で廿圓のものが京城では關税と運賃を加算して四十圓以上になるので許町の麻雀製作所では從來內地移出品を目的としてゐたのを鮮內各地にも供給することとなり支那職人を增員して生産能率の增進に努めてゐるが京城では本町二丁目の山口樂器店を特約店と指定し上海と殆ど同價で小賣する事になつたと

旅館の女將
男と驅落
高飛したか

府內本町三丁目タツミ旅館女主人田中いわの（三）は去る三十一日朝家を出たまゝ歸らず旅館の者は血眼になつて行方を搜したが、捕らぬので本町署に搜索願ひを出した がいわのは、顔皮のむけた年増美人で第一生命保險會社に通勤する增井一雄（假名）と人目を忍ぶ仲となり、兩人手をとつて家を出て三日府內の旅館に身を潛めて後何處へか姿を消したものらしく目下行方搜索中

全國停車場に
廣告塔設置
年收百萬圓の見込

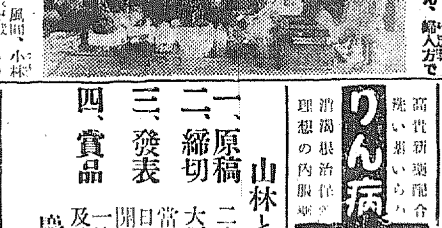
【東京電報】鐵道省では今回全國千五百余の停車場に一齊に廣告塔を設置し年百萬圓の利益を得樣といふことになつた、これは一昨年まで行はれてゐたが隆盛と雜踏ひ易く九月から廢止されたもので當時は年額五萬圓の收入に過ぎなかつたが今度は規模を大にし來年一月から實施の豫定でプラットホームを除く待合室、陸橋・地下道などに廣告塔をこしらへ料金は四十圓から百五十圓まで、廣告のため停車場の美觀を損せざる標準とするらしく經營方法は鐵道省直營とするか民間に委負はしむるか未定である

放牛の惡戯

四日午後三時頃京釜線黃鶴驛を特急第八列車が通過後下り場內信號機附近に差かゝりたる時放牛一頭線路を横斷せんとして居るを發見直に急停車の上牛を追出して發車した、その爲同列車は現場に二分間停車のやむなきに至つた

病者の福音
放射蒸熱電氣治療機
アラユル病氣に家庭にぜひなくてならぬ 米國政府特許兼實用新案
京城の開祖實驗治療所を見る

大ぶんこの頃評判の高い京城府藏井町二ノ一三六野一色電氣研究所京城出張所を訪れた、廣びろとした庭園に鬱蒼たる木の間より涼風はそよ／＼と吹いてくる心地のまさつたらたまらない快感を與ふると思しい治療室であるのが氣に入つたそうして白い治療服にかいがいしくお手傳ひ夫人の內助は好感を與へて嬉しい。主人公は治療實驗に忙しい溫泉治療に金、身治療に局部治療とそれぞれ獨特の技術で他の追從を許さぬ京城の開祖である事が首肯かれたとは開業一年有餘の成績は極めて良好で はそれは細に入り微を極め見るからに病魔を驅逐せしめずにはをかない褒状にして懇切なる治療は主人公に醫銀の有賀さん櫻井さん、鑛さん、久原の小澤さん、木二理事の鈴木さん、長門組の五島さん阿川組の杉原さん妙心寺の後藤老師保險界の河島さん石田さん櫻井町總代の大島さん、御役人では內務局長の生田さん、盛北知事の中野さん、婦人方で



さるは虫其他農作物の害虫を
完全に驅除し
人體、作物には少しも害のない
專賣特許 イマヅ殺虫劑
今津博士の發明

さるは虫
の如きは他の殺虫劑にては、その驅除殆んど不可能なるも、本劑を用ゆれば容易に驅除し得る事は、前夏各府の農事試験場に大阪府阪南東淀川區、國、今津化學研究所長、今津博士は人畜、作物には全然無害な藥品で、農作物の害虫には恐るべき効力のある
◇イマヅ殺虫劑◇を發明し專賣特許を得た。本品は緑色の粉末であるが、これを石鹼水に溶解し、噴霧器にて、大根、蕪等の野菜、其他農作物並に花木、盆栽等に撒布すれば作物を少しも害せず、
完全に害虫を驅除
し得る新藥劑にして、その特徴とする處は人畜、作物に全然無害なると、殺虫効力の顯著なることにあり。殊に大根其他野菜類の敵たる
兵庫縣、廣島縣其他に於て、實地作物に多量使用の結果、完全に證明されたので本年は一般農家へ頒布今津化學研究所（振替大阪六八〇八九番）から小罐（貳斗液分）廿錢（送料二錢）一封度罐（參石貳斗液分）壹圓五拾錢（送料十八錢）で分配する事になつたから、希望者は送金申込めば現品を送る事になつてゐる。
尚取次販賣の交渉にも應ずる

鷄の理想的飼料（見本無料）
東洋畜産興業株式會社
京城府西四軒町三丁目（振替京城五七）

高貴新藥配合 洗い患いらん 痳濁根治 理想の內服藥
りん病 O.S
定價 一週分一圓 二週分三圓 三週分五圓
遠方送料不要
發賣元 京城 棚橋藥局

山林と傳說懸賞募集

一、原稿　二十字詰五十行以內ノ口語體
二、締切　大正十五年八月三十一日限り
三、發表　當選發表ハ大正十五年九月二十六日ヨリ十月二日ニ至ル林産共進會開會中
四、賞品　一等金側懷中時計、外二、三、四等及等外佳作三十三人
慶尚北道森林組合聯合會（道廳山林課內）

親切丁寧 佐々木旅館
釜山驛前（國際館前） 電話六一一番

內科 小兒科 小林病院
京城府旭町一丁目（電話本局六九二番病院用）（同四三六九番院長）
院長 醫學士 小林千壽
入院隨意（普通病室）（特別病室）

琺瑯看板
ネームプレート メダル入 七寶
大阪標記
大阪東成區生野町大阪市
製作所本店（電話郵便）

今夜放送

大門町一の八三 は五日午前八時 し稀志の翁語講演ある由
古譜沈正淳▲朝鮮音樂金淳鐵外四名

藥水湧く鬱陵島を 朝鮮の理想郷に
平和な島民の生活 眞野島司語る

【大邱】目下來邱中の鬱陵島々司眞野鋭雄氏をたづね同島の近況をうかゞへば若鮎も知らぬげに涼しさうに語る『島にある山腹の岩間から湧出する鑛冷の泉があり島人は古くから藥水として飲用して居た、今回道衛生課で分析鑑定の結果多量にカルシウムを含有してゐることが發見された、カルシウムは虚弱者の體精力增進の効果あり現在これを飲用して諸病を治癒して居る、此所に浴槽の設備や娯樂的設備等を試み島民慰安の一助に資する計畫である、今秋開催の林産共進會へは本島特産の白檀幅三尺乃至六尺厚さ一寸をはじめ欅板長五尺乃至九尺厚さ五、六寸の目のさめるやうな名木を出品したいと考へてゐる、本島は戸數千五百戸で一戸あたり二町歩の耕作地を有し僅に小作は廿五戸に過ぎないから極めて平和に生活してゐる、目下五ヶ年計畫で桑楮の植栽を奬勵して居る

十年後にはこの財源を以て島民の納税負擔を償ふに充分であらう、自分は本島をして自治村の模範村に則り僕の理想郷を實現したいと努力して居る』

吉敦線中の最難工事
吉川組に決定

【奉天】吉敦鐵路局では專ら設計施工を急ぎ一日も早く營業開始を見るべく努力してるが最近確實なる方面より聞く處によれば吉敦鐵路局では全線を十二工區に區分して第一第二工區は既に大倉土木會社の請負に決定し土工並に松花江の橋梁架設工事を急いでる▲第三第四工區は東亞土木會社にて請負一千五百の苦力を使役して土工を急いでる其の他は未着手であるが▲最近第六工區の設計が終つたので去月二十三日大倉組谷及び吉川組の三組に見積を徴したる結果百四十萬圓で吉川組に決定した第六工區は全線中の最難工事と見られてる老爺嶺の大トンネルを有するものでその延長は一千七百余米その他は岩石の切取掘鑿等でしかもその岩質が赤花崗であるから容易ならぬ難工事と見られてゐる吉川組では早速工事に着手すべく諸設の準備をとゝのへ來る七日には組主吉川勝氏自ら現場にのり込み指揮監督の衝に當る事となつてる、竣工期限は民國十七年八月末日とあるが吉川組では同年六月一杯には竣工せしめる決心である

平元線工事
九日指定入札

【平壤】平元鐵道第三工區東北里舎人場間約四マイルの工事は土地の買收を終り九日鐵道局平壤工務所において指名入札の上直に工事に着手する筈であるが入札指名者は鐵道の北陸土木京城の清水組同志岐組である

平南では豊年祭
甜菜も上々の出來 青木知事の視察談

【平壤】平南江西方面を視察して歸壤した青木知事は『春からの旱魃の爲農作物が非常に憂慮せられ一時は平年の五割減又は非常の凶作を豫想せられたが、近頃の降雨の爲農作物は一般に發育佳良となり一部移植の水稲を除けばいづれも近年稀に見る豊作の見込みで平壤の如きは早くも各所で豊作祭が行れるはずであるから凶害による凶作は全く杞憂に歸し特に熟用、甜菜等の發育は非常に良好である、甜菜の如きは今年はじめて當局の直接指導の下に栽培せられ從來見た事のない程の好成績を示して居る』と

要望の一部容れらる
岐灘渡船場問題

【龍川】龍川の死活をやくする岐灘渡船場問題は特に關係者の運動が効を奏し遂に市民の熱望となつてこれをいかに改善すべきかの實際問題に逢着し各種の認識について議されつゝあつたが本問題はどこまでも龍川の死命をやくする事に何等變りがないと同時に將來に於ても是非とも解決を要すべき重大問題である、道當局においても其の要望を認め取り敢ず渡船艀を通じに約五十坪づゝのコンクリートの踏場を設けることゝなり去月十五日管轄のため關係技手外一名を特派し調査せしめたが洪水に妨げられむなしく歸任したけれどもとにかくこれで一部の要望だけは達成される見込である、なほ該所に洪水警報設の設計圖も龍川土木出張所より提出すみとのことなれば今後の運動いかんによつては或はその實現も不可能ではあるまいと

鐵道局の投炭競技
大田の豫選

【大田】鐵道局では機關車の焚火作業に熟達せしめ石炭消費の節約、投炭技能の向上を計るを目的とし各年第一回の投炭競技を擧行したが非常な好成績を得たので更に第二回の競技會を催すはず、右につき大田運輸事務所では大會に派遣すべき選手の豫選を五日午後八時から大田驛構内において擧行した、選手は本社機關方（火夫）三名、裡里同二名、大田同二名合計十二名、定時光永運輸事務所長の挨拶の後大田機關區長をはじめ木浦、裡里各機關區長等多數の臨場あり選手は汗みどろになつて奮闘した

釜山の三會議

【釜山】起債に成功した釜山府は六日午前九時から釜山學校組合評議會、午後一時から釜山學校組合會七日午前九時からは府協議會を開き西債借更へに關する件▲新債の低利借替更に關する件▲豫算の更正追加の件を附議するはずであるが各會共議案は何れも共通であると

遂に傳家の寶刀を拔く
大邱女子高普の敷地に 土地收用令を適用

【大邱】大邱公立女子高等普通學校新設敷地買收については鮮人側は自ら進んで買收に應じたが内地人側所有者に限り買收價格坪當り一圓七十錢は廉價の買入れ價格にも足らぬとて頑強に拒絶し今日まで買收に應ぜず當局者でも手古ずつた結果六月二十八日付本府へ土地收用令を適用力の認可申請中であつたが本月二日付認可の指令に接した、十五日以内において内地人側地主と交渉の上なほ承諾せざる時は道知事の裁決を以て土地收用令を適用し買收をなすはず

北滿電氣の前途は 悲觀を要しない
整理を引受けたといはれる 柴田電興專務の話

【平壤】朝鮮電氣興業會社の柴田專務が北滿電氣會社の整理を引受けたことは既報の通りであるが右について柴田氏は語る『北滿電氣の整理を引受ける事はまだ決定してはをらないが重役の間で左樣の希望を洩し相談を受けて居るは事實である、しかし更に誰か具體的に進まなければ何とも話しは出來ない、整理を引受けても自分は相談役といふやうな名目で半年から隔月一回位出て行つて事務を見る事になるであらう同社は四千キロの發電力を有し經營いかんによつては必ずしも悲觀を要しないハルビンには幾多の電氣事業が分立し自由競爭の狀態に置かれてゐるが北滿電氣の營業區はその八割を占めてゐる、ハルビンは目下強大なる支那官憲の手で秩序が維持せられ各國居留民から選出された市政自治會に代つて支那官憲の行政が行はれ東三省の勢力を擧げて赤化の防止に盡して居るかの觀があるが、この秩序が何時まで續くかゞ疑問であると共に同地方における邦人の事業の前途にも少からぬ不安が懷はつて居ると思ふ』

河川工事入札

【光州】光州としては可成り大事業である光州河の河川改修工事入札を三日午後二時より光州郡廳樓上に郡廳會員立會の上にて執行したが六萬四千圓にて當地の坪井盛太郎氏に落札した因に該工事竣工期限は大正十七年三月なり

別借金を無利子にし 藝妓への割戻を減らす
平壤券番の巧妙なカラクリ 警察の態度が見もの

【平壤】平壤券番では今回藝妓契約を變更し從來藝妓の稼高の七分を置屋から賞與として藝妓に支拂つたものを今回五分に引下げその代り藝妓の別借金に對し二割の利子を取つて居たのを無利子とする事とし三日警察署に屆け出したが果して警察でこの契約變更を承認するかどうか疑問である』

遊廓より恐ろしい
世間體を胡麻化す手段

右につき或る同業者は語る『何にあれはみんな世間體を誤魔化すんですよ、藝妓だつて近來の不景氣で稼せぎは少いしそれに賞與を三分一近くも減らされては堪りませんよ、賞與なんていふから貰へば有難いやうに思ふしやつてもやらなくてもよいやうにきこえるがあれは當然

契約に よる歸屬し歩合金です、從來二割取つて居た別借の利子を廢止するなぞと一寸人聞きはよいのですが、貸さなくなつたらどうします、居ても立つても居られないやうな場合には六ヶ月期限で百圓の證書を入れて七十圓借りるやうな事になるでせう、それが不服なら置屋の方では別借なぞはテンデ貸さないでせう、何しろ

白紙に 捺印させて置いて勝手に金額を記入するといふ恐ろしい處ですからね、この點になると平壤の券番には遊廓以上に恐ろしい處があるやうですね、近頃公娼に對する官憲の態度が嚴しく人道的公正を執るやうに成つたものですから假に世間體をつくろうやうな風がどこにも見えて來ましたがまだ〳〵

裏を潜る手段はいくらでもあるので、ほんとうは藝娼妓自身から澁茲に監視しなければ駄目でせう』

但し就業後一年以内に轉籍へをなすときは利子制限内で取る

ニ、年妓の負擔輕減 年妓の給與は一ヶ月八圓樓主の負擔とする、平常着を除く外の衣類週り等全部樓主の負擔とする賞與は毎月稼高の四分以上を與へる事

ホ、病氣治療費負擔 年妓の花柳病治療費は全部樓主が負擔する、普通病は三日間樓主にて負擔し其後は本人の負擔とす、自前妓の花柳病は樓主と本人と半々の負擔、普通病は本人の負擔とす

へ、公休日を定める 毎月一回公休日とし當日は本人の自由意思に委かせ芝居の觀覧其他も自由にさせる 六ヶ月に一回慰安會を開く其の方法に依る

ト、別借金の制限 別借金は必ず警察の承認を受ける事とし承認のないものは認めない

チ、姙娠時の待遇 姙娠した時の費用は全部樓主の負擔とし其の爲めに契約の年限や借金には更に影響を及ぼさぬ

安東署と水防

【安東縣】安東の官民有力者で防水會議を開き夫々役割を定めたのに基き安東署では警察職員の分につき詳細に協議する必要があるので二日午後同署會議室で尾崎署長以下幹部員集合打合せた結果各係員を設け萬全を期す事となつた

前借金には利子を附けぬ
張店も撤廢する 大田の遊廓

【大田】藝娼妓待遇方法改善については最近内地は勿論全鮮各地においても研究論議されつゝあるが大田春日町地遊廓貸座敷組合では左の八項目を擧げて從遵する事とし大田署の意見を求めてその筋の認可をうる事になつてゐる

イ張店を撤廢する 從來は寫眞制度と張店とを合せ行つた向もあるが大多數は張店を行つて居たのを全部寫眞制度とする實施は寫眞の出來を待ち九月一日より實行

ロ外出地域の擴張 從來の指定地域は極めて狹かつたから今回警察の許可を得て地域を擴くする爲め目下研究中

ハ利子の撤廢 前借金の利子を全廢し千圓未滿のものは五分五厘の分限千圓以上のものは女四分樓主六分の割合分配とする

釜山券のもつれ
岡本署長の仲裁で收る

【釜山】既報＝祝儀金のことでもんく起こし釜山藝妓の藝妓取締おさん、松三等に韓泰濟よりも件會計の池田氏や置屋組合の一部連中が辭表を投げ出しすつたもんだでなか〳〵モツレが解けさうになかつたが四日岡本署長が仲に入り同券の事情をきゝとつた上『雅の趣りは突き詰めてみれば感情の疎隔であるからこの際組合の圓滿な維持のため改選期（來年十一月）まで現狀維持で治まつて貰ひたい祝儀金に感情を絡ませるのはみつともないではないか』と傍の一同苦笑つて出たので『そんならそうしませうか』でもとの鞘へと收まつた

同情に値する 植野辯護士の罪過
依頼者にも罪があるので 不起訴處分となる

【釜山】釜山地方法院附辯護士植野辯太郎氏に係る供託金その他横領被告事件については釜山警察並に地方法院檢事局において取調べ中であつたがその内容については頗る同情すべき點が多く檢事局では事件を不起訴處分とし同氏は内地に引あげて一段落をつくる事に決定したらしいが元來この事件については事件の依頼者が辯護士に支拂ふべき旅費手數料等の支拂をなさず接近に至り依頼者が事件の解決せざる時に付こみ殆ど恐喝的にその供託金に利子を附し植野辯護士より受領した事もあり殊に成功謝金その他を合すれば三千五百余圓を受くべきはずになつて居る等の事情が判明したので當局は植野辯護士に同情し三名の辯護士は右金額の支拂方を依賴者に訴求しつゝある一方依賴者の惡辣なる手段に憤慨して居る

公會堂資金の不足 二萬圓の寄附勸請
泉崎釜山府尹から 銀行會社へ相談

【釜山】公會堂建築費の議論に惱まされてゐる釜山府では五日午後六時から釜山鐵道ホテルに在釜銀行會社の有力なる代表者三十四、五名を招きその席上府尹から建築資金約二萬圓の寄附方を懇請するはずで各銀行會社では未だ寄附額は明示しないが大體において寄附の了解はあるのだから府ではこの際あらためて各寄附者の底意をたしかめ、おそくも來たる十五日までには工事請負入札に附する筈だと泉崎府尹は言明してゐる、なほ右公會堂建築費は約十七萬圓の豫定で迫間房太郎氏の寄附金建造費十萬五千圓總額の二萬圓水道共進會八千五百圓ライジングサンおよびスタンダード兩會社二千五百圓の寄附金は確定し會議所からの寄附金は最初の一萬圓は遂に削減され結局八千圓の寄附金におちつく模樣である

清州高女寄宿舍新築
今年は一棟

【清州】清州高等女學校は寄宿舎二棟を建築する事となつてゐるが經費の關係上、本年度に一棟づゝ建築する事となり、本年執行の分は三日同組合事務所において入札の結果九千二百余圓で忠州本部由三郎氏に落札、直に起工し十月中に落成のはずであると、因に同建物は總建坪百六十坪、木造瓦ぶき平家建である

獻穀田除草
生育頗る良好

【江景】忠南論山郡夫赤面獻穀田の除草は八月二日午前十一時より耕作者稻田定作氏は潔齋沐浴し郡道關係監督技手の指導の下に第五回目の除草を執行したが稻草の生育は施肥の適量のため極めて良好、目下穗はらみ中である、來たる十七八日頃には見事な穗揃ひを見るであらう

慶南豫選は今明兩日擧行
始球式は午前九時

【釜山電話】ファンの期待を集めてゐる全鮮野球爭覇戰慶南豫選大會はいよ〳〵六七兩日釜山大正公園グラウンドで擧行することになつた、本社支局では四日安鐵道、鐵嶋兩チーム代表の出席を求め協議した結果審判は松本、内野、下山三氏とし外に各チームから二名づゝの準備委員を選出することに決定した、六日はまづ優勝旗返還式を行ひ午前九時始球式で試合を開始する

金剛山探勝
咸興の高女生

【咸興】公立高等女學校では五日から六日間の豫定で生徒中の希望者約二十名が升谷校長、大槻、小山兩教諭の監督下に名勝金剛山探勝の旅に出かけた。

腐つたラムネを賣る
釜山棧橋賣店

【釜山】釜山署では三日府内飲料水取扱店全部にわたつて一齊不良飲料水の取締を實施し各種飲料水一千數百本を押收あるひは發賣禁止を執行したが中には釜山棧橋販賣店安東商店で發賣中の釜山清涼飲料ラムネおよび『ツキホシサイダー』の如きは中味はスッカリ汚濁し飲料に供せられないものを八月二日押收等と共に拾印して販賣してある事實あり引續き檢査を行つてゐる

夏の樂園
松濤園より

【元山】久しい間の霖雨に、來る日も來る日も陰慘な天氣許りで、浴衣の河畔運をしてひどくのたんに壊へざらしめて居た元山附近も二日夜の大吹き降りを名ごりとして、三日は朝からカラリと日本晴れに晴れ渡り、初めて夏らしい陽がキラ〳〵と照り渡つて、絶好の海水浴日和となつて來た

◇これからはいよ〳〵酷暑が續くべく、三日は早朝から松濤園海水浴場は河童連で一杯になつてゐた。いよ〳〵松濤園の天下となつたのである。

◇海水浴會社でも、今年は更に設備を加へ、浴客を滿足せしむる計畫で、從來一番不便を感じられて居た用水の如きも、水道の設設完成して市中同樣清潔な水が供用されてなり、娯樂機關の如きも色々と設備へられて、浴客に遊樂に遺憾を感ずる樣な事はない

◇京城からも三越支店が出張賣店を開設し、日用品を安價に提供し、ラヂオなど据つけて、浴客の樂みに供し、便宜を計つて居る、特に昨年まではなかつた鮮人向き旅館も新に出來て、鮮人入浴者に便利となつたので、今年はこの方面の浴客も激增して居る。

◇更に防設備の完成は、天與の明媚な風光と相まつて、松濤園はいよ〳〵理想的避暑地となり、これからの一ヶ月が書入れ時となつた

釜山に福日支局

【釜山】福岡日々新聞社では今回釜山に支局を設置したが支局長は樅三郎氏である

珠算競技會

水原郡廳の主催で一日珠算競技會を開催各方面より六十三名の參加を見、盛況を呈したが各競技の一等は次ぎの通り

讀上算AB組東四郎C組金闐國▲傳票算AB組金一經C組朴箕錫▲加減乘除AB組尹錫浩C組鄭昌純澤▲讀上暗算金萬濟▲總決勝獨算朴箕錫

大田小學同窓會

【大田】大田小學校の同窓會は例年夏期休暇を利用して開かれるが今年は八日（日曜日）午後一時から小學校内で開催の事に決した、當日は余興として市内有志の寄附になる時計、ラケット、蓄音機等二百數十點を籤引とし、筑前琵琶、ハーモニカ、尺八、琴、ヴァイオリン、素人劇等を催すはず、會員は會費金廿錢を持參多數参會を希望すると

安東屠獸場

安東縣の日支合併屠獸場で七月中に屠殺した數量は牛三〇三頭羊七五一頭豚八九〇頭馬一九頭一三頭計二〇三四頭であるが之等は安東新舊市街に賣り捌かれ食料となるのであるが昨年同期に比較して大差ないが一般に商業不振で減じてゐる

奉商役員動搖

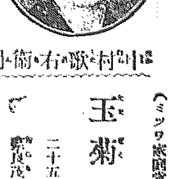
◎愈に奉天商議は議員の改選を終り役員も決定した、それから日ならずして奉天主催の全滿商議聯合會も無事閉會に終了して議員一同はホッとした、最近其の當時は内地旅行中で不在であつた庭谷會頭は歸奉した、が庭谷長は商議の改選を語りながら他面では會頭辭任の意を洩らしてる。

◎果して辭任の決心であるか否かは多くを知らぬが其の意志のある事は改選前より筆者は屢々耳にしてゐた處である。其の理由は種々あらうが要するに氏は年中旅行不在勝ちであるから到底會頭の要職に當る事が出來ぬと云ふのであるらしいが副會頭が代理すればそれで良い譯であるが商務局は任期中に辭任するやも知れぬと云ふ條件附で副會頭となつた、吉田副會頭は北滿方面に活動する結果是れ又不在勝となるからとの理由で辭任を申出た此處に於て役員は動搖して來る結果となつた

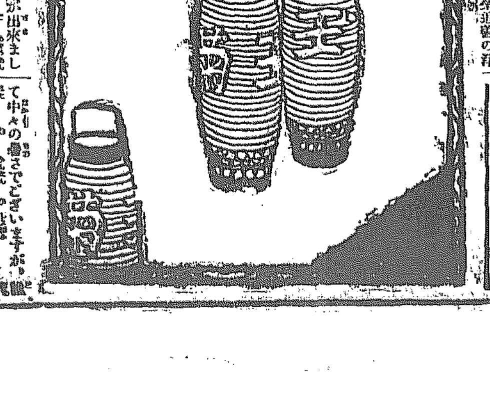
◎後任者には何人が擬せられるか、又現役員の居据りとなるか、果して奉天商議は當面の問題として役員問題を決定せねばならぬ事となつた、商議の改善とか何とかは其の次の事に屬する。

玉菊の話
（ミツワ家庭讀物文第十五）
中村歌右衛門

二十五で亡くなつた樂館、鹿玉茂が後に招いたと云ふ。



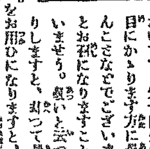
此の五月、歌舞伎座で、中村と玉菊の新作を出しまして、河東節も、因によつて用ひました。玉菊は吉原角町中萬字屋の抱遊女で、才色兼備、茶花俳諧、琴三味線に秀で、愛敬があり、情誼の心に厚く全盛並びなき大夫で、大酒の爲に、享保十一年三月二十九日二十五歳で果てたさうでございます。其年の新盆に、中の町の茶屋が其の靈を慰めるため、仲の町の松屋八兵衛等が發起しまして、玉菊の精靈を慰さめる爲に提燈をともしましたのが、玉菊燈籠の初めでございます。享保十三年が三回忌になりますので、玉菊が河東節の三味線をよくひいたと云ふことで、十寸見蘭洲の師しで竹節人の玉菊追善の淨瑠璃『水調子』と云ふものが出來ました。其後茶屋の軒には、此の提灯の影へ、左傍に實黑の筋をつけたものを約並べましたが、翌年からは丸子提燈になつて。これが今日迄なつたのださうでございます。茶屋の瑠璃が出來ましたり、茶屋々々の軒にその人を偲ぶ提燈が出來たりする程のことが如何して起つたことだらうと一寸不思議に思はれます。人氣と德のあつた遊女にしてもこれは餘りに人氣があり過ぎると思はれますが、此の玉菊の背後には、矢張竹廉と云ふ大ものがついて居たのだと云ふことでございます。江戸の豪紗六十軒に『茂左衛門』醜大きに活なるゆゑ名代の若い衆多く召しつれて、吉原へ入込、又は堺町、葺屋町へ繰出し芝居に遊びに長じ、吉原は中萬字屋玉菊と並びて大酒を呑み、玉菊も大酒にて病氣つきて死ぬ、茂左衛門も精力を盡し、中村が、終に斃死しぬ。』ともありますさうで。これで理由が解れた樣に思はれます。此お話も先月のことになりました。



て中々の暑さでございますが、此の頃方にも向く簡易な避暑法は、一日の仕事を終りまして、夕暮さつと一風呂浴びて、ミツワ石鹸の泡を顏に白い泡沫で、一日の汗を流すことでございます。ミツワ石鹸は普通の石鹸と違つて、泡沫が細かくて、皮膚のあれる樣なことがなく、垢膩が綺麗によく落ちて、皮膚が生々と潤ひを保つて、湯上りの涼しさに爽快になります。

醫藥品目錄御申越次第進呈 發賣元 東京橋町 丸見屋商店 出張所 下谷區二長町

●中村福助



お暑い時のお出かけには、種々と用意が必要でございます。先づ自分の肌に涼しいこと、又お目にかゝります方に暑苦しい感じを與へませんことなどでございます。お召ものをきりりとお召になりますことなどもその一つでございませう。暑いと云つてだらしなく、開けたりしますと、却つて暑いものでございます。お髪も、ミツワ椿油をお用ひになりますと色艶がうつくしく、ふさ〳〵しますから結上りましたところが爽快立つて涼しく見えます。香水をお用ひになりますこともお出かけの用意の一つでございます。ミツワ三十番香水と云ひます贅澤で純粋な香水がございます。ー（花束）と、ローズ（ばら）とヴアイオレット（すみれ）と香氣のちがつたものが、三種ございます。これをお好みによつて選びましてお付になる手巾か、お召物の袂らへおつけになりますと、近隣に香わしい芳香がどことなくうごきますから、奥ゆかしく涼しいものでございます。

ミツワ石鹸の響 皮膚のあれを防ぎきめを細やかにする芳香健膚劑 大壜 金五十錢 御用大瓶 金壹圓六十錢

マーク物語

丁子屋洋服店

このマークは丁子大根と稱されてゐて丁子の花の圖案化から。變化をして來てはじめて丁子よりはずつとふくらみの多い圖な感じのするものとなつたのである。

◇織物類を非常に好ふ東洋式の紋章の中では思ひ切つた大たんなものであるといはねばならぬ。上の三個の打掛所や、根の太り具合、まがり具合等洗練もなければ作もないので誰に假つた人の感覺によるより他ないのは、領雜かしいマークである。

◇そのために堪えられ易くはあるさうだが、いや提灯だ、暖簾だとこのマークを描かされる職人は一と苦情も二苦情もいはれた上に結局作らせる方の氣に入つたことがないといふ程である。

◇もとこのマークは株式會社丁子屋の過半の株を占めてゐる小林家の商標をそのまゝ傳へたもので伊勢を出でゝ東京より京城とすでにこのマークが數十年を經たか古いか誰も知らない。

◇然しそのはられる商品は隨々と時代の影響を受けて變化をしてゐるが日本の洋服に對するこのマークは小林家の先代が洋服界に雄つた時の先驅者だけに深い意味を持つものであらう。

近代婦人の悲劇（中）

張尼去來

處女時代に再有する最大理想は「結婚」である。然るに現代マテイリアリズムに支配されてゐる生活樣式は驚嘆であるべき結婚生活をいよ〳〵難はずにはをれなくなつて來た――女子が一度結婚生活に入ることによつて彼女等の理想は裏切られてしまふ。そして男子にのみ都合のよいある點に制つた彼女らの教育は自身の教育のためい夫に對する愛護は制々性に頼はれる。それはこれまで多くの婦人運動者によつて斷乎と闘はされてゐるすべて婦人の教化が男子本位であり、婦人自らの生活や享樂とは全然關係のない男子の生活と享樂との裝飾物に過ぎないからである。良妻賢母といふ定義を破るか、それとも從屬物として生きるか。現代婦人はこの二つの岐路に立つてゐる。

古代ギリシヤの婦人界で最も重要視されたのは正妻ではなく賣笑婦であり、當時婦人の個の力は賣笑婦によつて代表されてゐたとのことであるが、しかも身分もいやしく、地位も低い賣笑婦が普通家庭の主婦、良家の子女よりも遙に高い教養を受け、上流社會の好伴侶となつてゐたことは――殊に德川時代の遊女の中には男子を後に從へしめるほど詩歌文章にたけてゐたものが少くなく武家時代の白拍子の中にも『シヅヤシヅ』の歌を殘した靜御前のやうなのがあり現代においてはその例が數へ盡くされないが男子側の、美しくて聰明な婦人との社交慾が奇形的に發達した結果であつて、をかしな矛盾だともいへる。

ギリシヤ婦人の折角の教養がある階級の享樂に過ぎなかつたやうに婦人の文化は要するに男子の歡心を買はんがための脂粉や衣服と少しも變りないからであるまた婦人側では、男子の奇形的に發達した社交慾の犠牲となつた結果であるといへる。所謂女子の教育は、嫁入り仕度のためのそれであつて、高等教育のない女子は物質的に裕福な男子に嫁がれないのである。ギリシヤ婦人が賣笑婦になるため高等教育を受けたのも近代の女子が良縁を求めるため教育を受けるのは意外に自惚れの表皮をつくらふに過ぎず、婦人自らのための個性ある文化を創造するには無關心である。

若し男子側においても主婦として、かうした女性を要求するならば、それは結婚ではなく享樂氣分である。また親の子女の結婚に對するあやまつた干渉と好奇心も手傳ふて、多くの相當教育ある女性が種々煩悶があるにも拘らず不相應な結婚に走りたがる結果は直に悲劇となり合理的に婦人反逆史をつくる賣笑婦の教育を強ひることになりはしないだらうか（つゞく）

歸去來

君島夜詩

逝く雲暗る夏、悠然として雨後の森径に無心なる雲の姿よ。遂に流されては何處方へ消ゆる……生活の渦にまかれながら、今日も寂しく彷徨をあふぐ。

なるやうにならせるさ……諦めてはゐるもの、時々その諦めをかくはんする落つかぬ心の動搖がある。

その薔薇にこそたへよ彼岸の夕やけはやがて明日の日の晴天を豫報するではないか――だが然し夕やけの赤さがこいゝだけに私はそれに直面し凝視するのには餘りに疲れてゐる。

夕やけの赤い衣の中で躍動する明日は晴天だ、素晴らしい歡夏の朝だ、晴だ、花にひしがれた悲の花よ、おまへの纖細な蒼白いくきに陽の光りをふりかけやう。朝露の洗禮を受けて、溌溂なる朝に、おまへの生命を復活させねばならない。

朝、曉の雲……私の魂、朝に飢てゐる。曉のうすら明りの中で、ぼつかりと夢から醒る白百合の香りにあこがれる。

だがしかし朝のひのひかりをあふぐまでには、暗いやみを通つて來なければならない、森で鳴く、ふくろうの聲に私はおびやかされてゐる。草原の中で、どくろをまいてゐるであらふ蛇の姿をおもはねばならない。

夕やけは私に朝の希望をさゝやいて與なければ、やみ夜の苦惱を知らぬげである。

私は今、斷崖の上に立つてゐる。曉を知つて居る。然も背を曉の來るべき道に向けて、暗の中で來し方の斷路を見詰て居る。

――疲れてゐる、曉と夜の境の呼吸苦しさに、もう少しこらへねばならないけれど、このまゝ谷へおちるのではないであらうか、谷底で私を呼ぶ聲がする。」

あゝ夕の星のヘスペロス、」また の名は、曉の星のエオスフオロスよ。

私は疲れた足を、さゝへてはゐるけれど、おまへは翼をもつて來て見るのであらうか?。

× ×

或る時、私は神樣を、そこにもこゝにも見る。或る時、私は、天國にだつて神樣はゐないのだと思ふ。

藝術の揺籃に住んでゐると、惡魔がしつけが惡いからなのか、と思ふ。よつちゆう飛び込んで來ちつ共、安眠させない。貧乏に神經過敏なだけ、また落ちいのからと思ふ。私の生活は穴のあいた天水桶に似てゐるなと思ふ。ひでり續きの天水桶ぢや、今にばら〳〵に成つてしまいそうだな。

×

歸去來――ふるさとへ歸つて行かふよ……渡り鳥でさへ歸いていふのに、私は心のふるさとが西だか北だか南だか、知らない。

歸去來――再びいふ。見知らぬこゝろのふるさとにあこがれるおもひは、知らないだけに、大きく夢にみてしたひよる。

歸去來――三度いふ。懐かしい一つの心へ（一九二六、七、一記）

平康便り

京城師範學校 軍事講習團 松井一雄

第五信 七月二十七日

雨が降り降るなら土砂を降らなかな、なるものかと降りやまず昨日の愉快な戰鬪の如く汗を出し服裝を泥まみれにして、この激雨にたゝきつけられて喊聲をあげたい。小降りになる事を祈つたが遂に司令部より演習中止との事でこの雨に怨みの眼を向けずにはおかない。

時間がたつにつれ激しい。雨脚の勝は物凄い。硝煙六里の一時にたゝき降る、ピカリ、ゴロ〳〵バン〳〵續く事五時間。

舍の東南に流れる甲乗川の濁水雄にぶつつかつて猛烈する、川幅は突破してはんらんして來た。そのたゝきつける暑さにより死せしもの前後數千人におよび近くは朝鮮の増水水害は未曾有だと稱せられてゐる。これ宇宙、地球の大變革期なのだ。殊にこの火口で光つた高壓の暄火を誘ふ樣に降り光る。

午後より二時間の『武術教授』について學科があつた。教官の大聲がトタン屋根に降りつける音に邪魔されて不徹底なりし。

夕食後より一中隊の一、二小隊の者が十數名その邊にあるサイダー瓶、辨當箱、洗面器（アルミ）飯盒、水筒、バケツ、ランプがさ、鐵灰落し、バケツの底、ヒシヤク床板等々。われ〳〵の周圍に存在せる日用品の音の妙なるものをかりあつめて大シンフオニーが演奏された。」

×

七月廿八日

雨は降る一方なので豫定の六里の行軍は中止、午前中二時間中隊教練の學科を學ぶ。

×

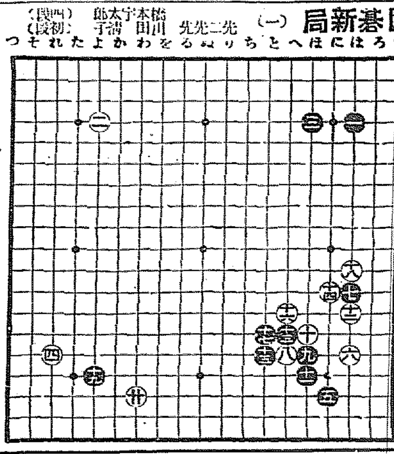
七月廿九日

霖雨の爲に東亮線不通の所豫定したので歸來する事となつた。そこで私は全講習の總評をざつとしたいと思ひます。

われ〳〵の軍事講習は單なる觀念のまねをしに來たのではないそれによつて軍紀を學び國家の一員として立つ資格を備へて社會の皆さんを訓練せん爲になされたものでした。さひはひ隊員の努力により目的の大半を成し遂げたと思ふは嬉しい。翌日より五日の豫定の如く遂行されたが最後になりて雨に二日遭遇した事は一行の名残多い所であるが戰鬪の基礎である中隊戰鬪の演習の出來た事はさひはひであつた。この雨期が三日遲かつたらと感想が獨りでに出る。（完）

圍碁新局（一）

先二先　橋本宇太郎（四段）　川田□子（初段）



一	は四	五	に十七	九	ほ十五	十三	へ十四	十七	と十四
二	よ四	六	は十五	十	ほ十四	十四	に十二	十八	は十一
三	ほ四	七	は十二	十一	ほ十六	十五	と十五	十九	よ十六
四	れ十五	八	へ十五	十二	は十三	十六	へ十三	二十	わ十七

コドモシンブン

（ミツワ家庭欄十五、八）

ヨンデイタダク オ話（ハナシ）（二十一）

不思議な花

昔、幾百年も前に若い貧乏な羊飼が居りました。高い丘の斜地にある金色した牧場の中の小さい村に住んで居りました。羊飼は丘を通つて山の麓へ來ました。羊を追ひながら山を登りました。段々のぼりつめて山の頂上につきますと、其處で此の男はきれいな青い花を見つけました。今まで見たこともない程きれいな花でした。摘みあげて帽子にさして、家にかへつたら妹にやらうと思つて居りました。

お城の跡を通つて居りますと、古い館の戸があいて錠前でゆらいで居ました。珍らしく思つて、その窟へ入つて行きました。すると、地面にきらきらする小石が一面にありました。それをざつくり拾ひ上げて、ポケットに詰め込みました。彼が入口へ出やうとふり向いた時低い力のある聲が何處かで聞えました。『一番大切なものを忘れるな』

その時彼は何が起つたか、如何して窟の外へ出たか忘れてしまひました。自分のうしろで大きい窟の戸がしまつたと思ふと、太陽が見えました。草を食つて居る羊が見えました。この花を見やうと思つて帽子をとりますと、花がありません。窟をころがり出る時、落したものと見えます。

その時小人が一人羊飼の前に立ちまして『あなたは、見つけた不思議な花を何處へやりましたか』と聞きました『なくしたやうだ』と悲しさうに云ひました『それぢやあなたは一番大切なものをなくしたんですね』とその小人が云つた『花はあなたの爲にあつたんです。あれ一つで村中の羊より價うちがあつたのに』

さう云つて小人の姿は消えました。羊飼はその不思議な花をなくして悲しいとも思ひませんでした。ポケットへ手を入れますと、きらきらして居た小さい石が、皆ひかる金の塊になつて居たからです。

不思議な花はもう見つかりませんでした。けれども、今でも、此の花を探しに山へ登る人や羊飼は、その花を探して、お城のあとで探します。此の花を見つけた人は、城あとの埋つて居る寶の處へ入る鍵を持つたことになるのですから。斯う云ふ花は何處の國にもあるかも知れません、けれども消い色をして居るか如何か分りません。けれどもそれを手に入れた人はきつと隠れた寶を見つけ出すことになりませう。これからは毎日暑くなつて行くばかり

ですから、遊んでお家へお歸りになると體が汗や脂や埃でそれはそれはきたなくなつて居りますから毎日夕方お湯へ入るか、行水かするか、でなければ水でお顔や手足を洗つて、手拭でふく樣にしませんと、體がくさくなつてしまひます。お湯や水を使つて、ミツワ石鹸の細かい白い泡で、此のよごれをお洗ひ落しますと、きれいな膚が磨き出されて、涼しくなります。此のミツワ石鹸は、日本人の膚に適ふ樣に、種々しらべて、それはそれはよく製られてあります石鹸ですから、お老人がお用ひになりましても、又ずつと膚のやわらかい赤ちやんに用ひましても、作用が穏和で、膚のあれる心配がありません。少し溶きますと、百倍くらゐの泡になりますから、これを膚に塗りまして、静かに手で撫でますと、毛孔にかくれて居る細かい汚垢まで此の泡がみつけ出して泡の中へとりこにして包んでしまひます。タオルにお湯をたつぷりふくませて、これをおさへる樣にしますと此の泡がさつぱりと流れ落ちてしまつて、石鹸分がすこしも殘りません。ですからねと〳〵したり、乾いたあと、膚がかさ〳〵したりすることがなくて、さわつて見ますと、しつとりとした膚になります。ミツワ石鹸を用ひませんと、體がもたもた、暑苦しくて、身の上をタオルかなにかでふさいで居る時うつとしくて苦しい樣に、膚が何か用を要求れて居る樣な氣持がします。此のミツワ石鹸を用つて膚をきれいにしたあとは、體が樂々とさつぱりした氣持になつて、暑さも涼しくなります。すやすやとよくお休みになれて、寝冷も、心持も、體もさつはりとして、元氣よく遊ぶことが出來ますし、勉強もよく出來ますですから、おかあさまにお願ひして、お風呂へ入るか、行水するかして、ミツワ石鹸で、體をきれいにして置く樣にしませう。

贈呈品目録御申越次第送呈　東京市下谷區二長町五一　◎ミツワ石鹸本舗丸見屋商店

口これからは何でも涼しいものが恋しみになつて参ります。日中は、なかなかの暑さですけれど、朝早く起きますと又何とも云へないくらゐ、爽やかで涼しくて、嬉しくてたまらない樣に思はれます。垣根にはもう朝顔が、紺色や、赤いのや、しぼりのや、種々美しく咲いて、葉にはかあいらしい露がおいてあります。そよ風がそおつとわたると、葉も花もそよつとゆれて、露がほろほろと落ちます。斯う云ふ時、ミツワ煉歯磨を用つて、齒を磨きますと、涼しく、齒もすつとする心持になります。ミツワ煉歯磨は、よく煉歯磨にありますいやな苦味も、臭さもなく、いゝ芳香で涼しい味で、齒を白く美しく磨き上げます上に、齒ぐきをひきしめて、齒を健やかにします。

洗面器に水をなみなみとたゝへまして、これへミツワ花の素を、二三滴たらしますと、洗面器から涼しさが、たちのぼる樣に感じられます。ミツワ石鹸を用つて、此の水でお顔を洗ひますと、休んで居た肌に顔へ浮上つた汗や脂がきれいに洗ひ落されます。

暑いさかりに、しまつてある單衣の類や、帯物や大切なものを、日のよくあたつて居るところへ、乾しましまして、おしまひになる時ミツワ香嚢を浴衣の袂かおしまひになる處へ入れて置きますと、このミツワ香嚢は、虫除になり、かびを防ぎ、いゝ移香のするものです。體裁がよく出來て居りますから、紙入や、懐中鏡などに擱んで持ちますといゝ芳香がうごいて宜しいものでございます。

童謠　蛙びつくり

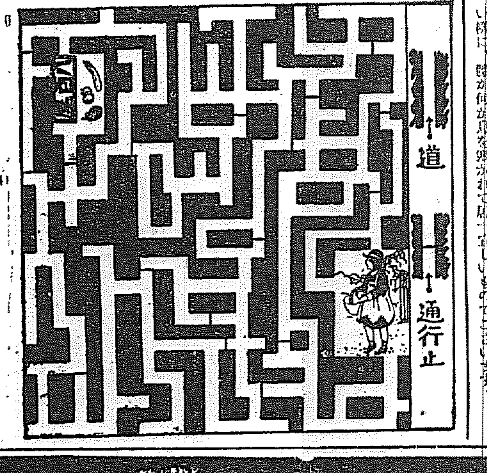
蛙五匹が暑い日に。
暑い畦路で晝寢した。
夢で眼がさめる。
雨がざあ〳〵さあ誰だ
『傘ももたずに出たのは誰だ?』
『傘はいらぬと云ふたのは誰だ?』
さあさ遁け出せ手に手を取つて
やうやうお池にとび込んで
池のお里の屋根の下
おたまじやくしの出してくれた
熱いお茶のんでほつとした。

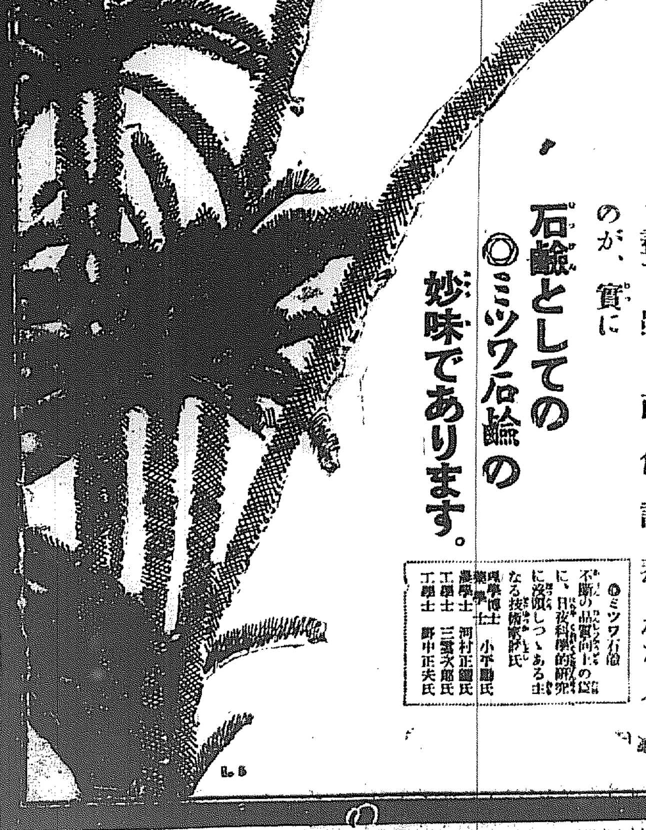
□八幡のやぶ□

よく八幡しらずとか、八幡の藪とか云ふでせう。一度入つたら道が入りくんで出て居て來られない藪ださうです。これは昔下總の葛飾郡の八幡に、十間四方くらゐの森があつたさうですが、此の森へ入つた人は、もう外へ出て來ることが出來なかつたさうです。

此圖は近郊太郎さんのひつこして行つた町なのです。太郎さんは朝おかあさんにいひつかつて、街のむかうの八百屋まで、バナナと林檎を買ひに出かけたのですけれど、たうたう八百屋がわからず、お晝頭になつて汗を流して、空の籠をさげて歸つて來ましたので、おかあさんに叱られました。今度は妹の百合子さんがお使に出されました。二十分くらゐすると百合子さんは、籠に林檎とバナナを入れてにこにこして歸つて來ました。

皆さんは太郎さんの樣にまよはずに、すぐ八百屋の店へ行く、近い路をみつけるでせう。此の圖の白い線が路ですから。ずつとたどつて御覽なさい。





優秀の品質、無比の特徴

◎ミツワ石鹸

本舗 東京 ◎丸見屋商店

その妙味

◎ミツワ石鹸が

獨り有する左の諸特徴に就いては既に大方の熟知せらるゝ所です。

一、クリーム狀の泡が極めて豐かに立つから
　▽除垢力が強く
一、化學的の作用が特別に緩和いから
　▽皮膚毛髪を荒らさず
一、石鹸分を殘さぬから
　▽後爽かに手觸り極しつとりと成り
一、温雅な芳香は調和の極を示して
　▽使心地の宜しさ比無く
一、水にさへ好く泡立ちながら
　▽而も其減たるや極めて少く
一、中途に決して溶崩れず
　▽最後迄同じ調子に氣持よく使へ
一、結局甚だ長保するから
　▽經濟上からも亦一番お徳用。

然り而して、以上の諸特徴は能く之を說き盡すと雖も、而も尚、說き悉されないのが、實に

石鹸としての
◎ミツワ石鹸の
妙味であります。

◎ミツワ石鹸　不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に沒頭しつゝある主なる技術家諸氏
理學博士 小平[illegible]氏
藥學士 河村正國氏
工學士 三雲次郎氏
工學士 野中正夫氏

海と陸の兩路から勞働者を狩集めて

新聞紙員および第一次的袋測あてゐる者一萬人に對し施行する事となつたが渡航期間は道路状況より醫

咸南の被害 道路決潰甚し

六ケ所延長九百三十五間、橋梁流失一ケ所、冠山延邊線三等道路決潰二ケ所延長四十間、何れも交通

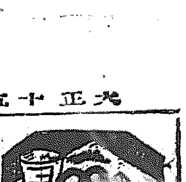
一萬圓の大萬引

虎一事務所友永は先頃來大阪市内に頭々として起りつゝある安藤盛業に關係ありはせぬかと九龍警聞かず手古摺らしてゐるが四日までに自状したのみにて窃盗、萬引一萬圓余に上り自分一人でやつた

六方來者方は五日午前十一時頃夜來の豪雨に土砂ゆるみ大音響を立て崩壞したが同人が現状(？)は

曉學校 蓮城佛教日 午後六時から若草 京西本願寺で葬儀と東西の

五日の放送(朝鮮ラジ)番組 ニュース▲朝鮮語(漢城券)白牡丹、吉武紅▲講演 一夏と衛生 醫學博士朴



紙上病院

痔瘻の治療

【問】三年程前に痔瘻に罹りその後二三回發病し腫もの三四個出來ましたが間もなく膿が上り結果はよい樣に思はれます、しかし手術を受け根本的に治療したいと思ひますが發病時でなくとも出來るでせうかまた手術すれば再發しないものでせうか、なるべく注射か自宅療法でなほしたいと思ひますが如何でせう。(蔓浦嶺抄里院本城生)

答=痔瘻もその原因が同一でありませぬから診察の上でなければしかと申上かねますが根本的に手術すれば再發しないと思ひます痔瘻は切開の外方法はないので注射で全治さすといふ肛門病專門醫も多くは腐蝕藥を注射した上一寸メスを加へるとかいつて切開するのが多いとの事です、矢張信用ある醫師に頼み根本手術を御受けになるのがよいと思ひます(外科和田ドクトル)

包莖の手術

【問】包莖の手術を受けたいと思ひますが入院しなければならぬでせうか、また費用は何程で何日を要するでせうか(貧乏人)

答=包莖の手術は入院したくても出來ますけれども矢張一週間位入院するのが安全です費用は病院で同一でないと思ひますが大した事はありません(外科和田ドクトル)

小兒の脱腸

【問】二歳の男兒、脱腸で困つてゐますがただ今脱腸帶を致してゐます、手術せずとも全治致しませうか(大田金谷生)

答=脱腸帶を永く用ゐて全治する事もあります又手術を行はねばならぬのも有まして一概に申されません(外科和田ドクトル)

痔と座藥

【問】昨年から脱肛の痔を病んでゐますが手術せず、座藥で全治致しませうか(大田金谷生)

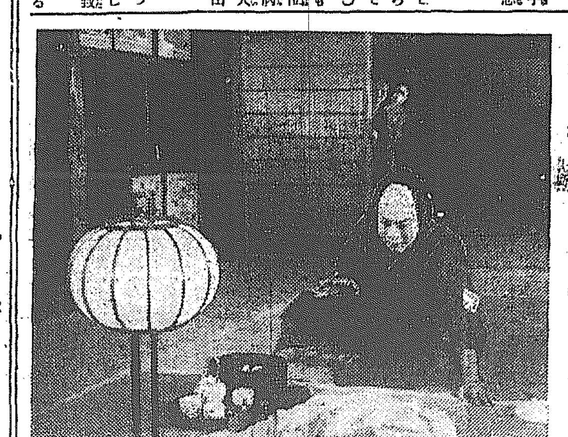
答=脱肛の痔とのみでは何の痔か判りませんが若し痔核ならばボラギノール座藥を使用なさつて御覧なさい(外科和田ドクトル)

小便が頻繁

【問】三十歳の男、七八年前から小便繁く一日中に十回以上です、多などは可成り辛いのですが全治の方法はありませんか。(大田金谷生)

答=何か尿道かその附近に異常があるかも知れませぬから一度醫師に受診なさる方が安全です、(外科和田ドクトル)

紙上キネマ —○— 牡丹燈籠 (マキノ御室撮影所作)



脚色 北本黎吉 監督 沼田紅緑 撮影 田中十三

キャスト

萩原新三郎 市川右太衛門
下男伴藏 上田五萬樂
白翁堂勇齋 兒島武彦
山本志丈 玉木潤一郎
良石和尚 久留島新九郎
飯島平左衛門 都賀清司
娘お露 松浦月枝
腰女お米 鳥羽恵美子
下僕孝助 市川右太衛門
宮部源次郎 奈良澤一誠

梗概

お露は病氣保養のため侍女お米をつれて別邸にゐた。その附近に病弱の身を父の遺産によつて養つてゐる萩原新三郎といふ青年があつた。二人の間にいつしか戀が芽ばえたが、その戀は醫まれない戀だつた。お露に對する失戀の怨みから宮部源次郎がお露の父平左衛門を殺害して逐電したのでお露はそれを苦に病んで死んだ。侍女のお米もまたお露の跡を追つたのであつた。かうした飯島家の不幸の中に忠僕孝助は主人の仇を雜むべく旅立つた。新三郎は飯島家に起こつた悲劇を知るよしもなく、明けくれ、お露のことを思ひわずらつて居た折柄、忽然として現れたのはお米に導かれたお露の姿であつた。さうしたとが數日續いたが、新三郎は日に〳〵衰弱して行つた。それはお露の死靈につかれたことが判つたが新三郎はそれを避けやうともしなかつた。そしてお露に誘はれるまゝに死んで行つた忠僕孝助はやうやく主人の仇を討つたが歸るに家もなかつた彼は再び漂泊の旅に出たのである

夏衣服の襟あか きれいに除く法

—米—

夏の衣服は男物でも女物でも他の時節に比べて襟あかが一番早くつき易いものです。汗が多く出る處へ體脂がつき又その上に塵が積るからよごれがひどくなりかつ衣類の色も淺い色彩のものや白その他白に近いものが多いためによごれが一層眼立ちます。そのよごれを除去するのには他の襟あかを取るやうにただ揮發油ばかりでぬぐふたのでは到底落ちません。この場合には揮發油一合にアムモニア水數滴(五六滴)をたらしこんだ割合の液を作りこれを清潔なブラッシュに含ませてぬぐふやうにすると、大抵のものはとれてしまひます。しかしてその後は別にまたふ必要もありません。

涼しい夏の髪 簡單な結び方と夏向きの化粧法

三越裏渡邊美粧舗 渡部千代子

「背山の水もわくといふこの頃の暑さには、心身共にはき〳〵致さないものでございますが、一寸した時間と心掛で他人にも心よい感じを與へ、又自身もすが〳〵として、何かいたさないでゐられない程引締つた心持ちで暮せる方法がございます。」

それはたつた十五分か二十分、ぎりゝと上た鮮やかなお髮、すつきりした薄化粧でございます。夏の盛りにふさわしい簡單な髮の結方と、五分間化粧とを申上ませう。」

まずおぐしは、前を七三にわけ耳のすぐ上より中央までわけて前後とし、後は一寸位上て根とし、根をゆわひます。この時あまりお毛の多い方は、中根をかなり多く取つて、そこで地にそうやうにまきつけてピンでとめます。そして初め三分の方にさか毛して、後と一とかし根につけます。」

七分も同じく逆毛して襟後にとかし、前のかたちをつけながら根に着けます。」

前は横Sなり、丈夫を好まれる方は初め毛を左右にわけて兩方共三ッ組として、大正巻にでも又横Sにでもなさると、なか〳〵くずれる心配は御座いません。ピンの數も少くてよくとまりますので、お頭のためにもよろしゆう御座います。」

すべて準備になさる方は、アイロンを一本用意なさいますと、大變にふつくりしたお髪が出來上ります。中には『持つてゐるけど、使ひ方を知らないから』といふ方も多い樣で御座いますが、アイロンはアルコールでも又炭火でも燒いて初めに新聞紙をはさみ、色のつかぬ位にして、ふくらしたい方は、結上げてからアイロンの襟の方を下へ差入れて行きますし、前に出したい方はアイロンの端を下に襟を上にはさんで引出します。あまり温すぎるといけませんから新聞紙に色がつかず、アイロンの端がしつかりとつく位が程度とします。前髪の方やはゝ髷の高い方はなるだけ前をひくゝ、びんを張しきみにして、ふつくりとやさしげにお顏の輪廓を被います。丸顏の方は反對に前を高くとり、びんをつめて少しでも面長に見える樣に心掛におあげに成りますとどんなおぐしもきつとおにあいになります。

さて髮が出來ましたらお手をあらつて次ぎはお化粧で御座いますが手の平に二三滴の乳液を取りお顏と頸とに塗りつけて、手拭なりガーゼなりでふき取り、粉白粉をばパッとブで澤山はきつけおき、兩手ですりこむ樣になで、落つかせます。その上を化粧水なり無脂肪のクリームなりでおさへて置き、もう一度パッフでなでゝ置きますが、この時はパッフにほとんど白粉氣のないので致します。」

次ぎにほゝ紅をさします、頬紅は丸顏の方は縦長く、長い顏には横へぼかしにさします。眉も成るだけつくらぬ樣に、口紅もあるかなきかにさします。すべて夏期の化粧はあまり作り過ぎぬ事が第一で、何とはなしにほんのりといふのしない、化粧くずれの少い化粧が出來上ります。

▼—▲ 涼しい夏の髪 ▼—▲ 渡邊千代子さん結あげ

佐賀の猫 【123】

南海夢樂作 石井滴水畫

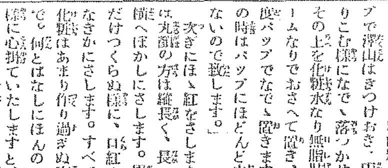
猫籠を目懸て

あはてゝ逃げやうとする金之丞の背後から、忽ち怪物と變じた白妙が、パッと飛びかゝつて肩先へガブリとかみついた、金『アッ』と叫んで倒れる處を、今度は前へ廻つて咽喉の處を一かみ、もろくも金之丞は落命をしてしまひましたが、この聲を聞きつけて近くの部屋にゐた女中共が、驚いて部屋を立出で。△『何事でございませう』×『さア、今、妙な聲が聞こえましたが……オヤ、誰かこゝに倒れてをります』△『おや〳〵成程、殿方でございますねえ、どうなされたのでございませう』甲『誰かと思つたら御覽なさい、殿方の若林金之丞樣でございます、おや〳〵大變に血が流れて!これは大變!』と俄に奧御殿が騒ぎ出す、こちらは光茂侯、いつまで待つてゐても金之丞が歸つて來ないから、光『これこれ金之丞は如何いたしてゐる、大層遅いではないか』甲『御意にございます、もう立歸らねば相成らぬはずでございますが!』光『誰か見て參れ』甲『ハッ!』一人が立上がつて行かうとする處へ、俄にバタ〳〵といふ足音が聞こえて、白『御臨瞞へ申上げます』といひながら、飛び込んで來た女がある、光『おゝ、そなたは白妙、あはただしい、如何がいたした?』白『はい、ただ今お臨瞞の有難い思召により、若林樣がお見舞に參られました處、わらはも餘りのかたじけなさに、若林樣のお供をしてお臨瞞にお禮を申上げたいと存じ部屋を出て長廊下をあゆみ出した時でございます、突然怪しい者が現れまして、若林樣のお臨へ飛びかゝり、わたしは余りのおそろしさに夢中でこゝまで逃げて參りました、早速どなたかお調べ下さいますやう、お願ひ申上げます』甲『ナニ、若林氏が……それは大變!』と二三人がバラ〳〵と駈だしていつたが、間もなく歸つて來て、甲『えゝ、申し上げます』光『おゝ、如何であつたナ』甲『若林殿は右の肩先と、咽喉ぶゑとを何物にか嚙まれて死んでをります』光『ふむ又もや怪物が奥殿に立入つたと見える、よく宿直の者に申し傳へよ』甲『ハッ』光『白妙、決して恐れるにおよばぬ、そなたも疲しからうから暫く體の部屋に參つてをれ、これ淺見白妙を送つて遣はせ!』一人の近侍が白妙をお體の方の部屋まで送り届けた、怪物がこはがるので人間が送つてやるといふ、こんな馬鹿氣た事はございません、が、知らん事だからどうも致し方がない、この白妙も怪猫の中の一匹、怪猫がお體の方にばけて以來近親の侍女等はことごとく怪猫の眷まりで、その中には神通自在な奴がある。つまり殿の御殿は怪猫の御殿になつてしまひました、すると或る日のこと、お體の方『えゝ、御前樣にお願ひがございます』光『何事ちや』體『明日御菩提所へ參詣いたしたいと存じますが如何でございませう』光『おゝ、行くがよい、しかし體、近頃城内といはず、城外といはずどうも怪しき奴が出沒する樣子、供を嚴重にしてゆけよ』體『有難う存じます』翌日になると、供揃ひも嚴重にして、行列美々しく佐賀の城を出た、鍋島家の菩提所正念寺に參詣をして、龍造寺家の菩提所へも立寄り、本堂で暫く休憩した後、お體の方は又もや鋲打の立派な駕籠にのつて、正念寺をあとに凡そ四五十間、松並木の處までやつて來た、△『ホー、寄れ、寄れ!』と駈止の聲をかける、通行の人々が、道の兩側へ寄つて土下座をする始末、甲『ナア太平さん』太『何だい』甲『豪勢なものちやないか、お妾でもこの位出世をすりや本望だらう』太『さうだなア、素的な別嬪だといふから、殿樣がすつかり首つたけになつてゐるんだらう、だからこんな素晴らしい行列でねつてくるんだ、しかし幾ら別嬪だつてなほ女だ、殿樣同樣に腰し聲かけて通るなんてあんまり威張りすぎらア』甲『叱ッ!お駕籠が近くなつたぜ、大きな聲をしなさんナ!』町人共もよくはいはない、今しも乗物が松並木の中頃まで參りますと、突然木の中から立現れた一人の大男、見ると町人らしいなりをしてをりますが、忽ち往來の眞ん中へ踊り出て、大聲をあげて、男『やア〳〵其籠の中にある妖婦お體の方、天に代つて汝の一命申受ける、覺悟をせい!』といふが早いか竹の杖に仕込んだ一刀の鞘を拂つて、やア、男『えいッ』乗物の中へ緩く突き込んだ。これが普通のなればその場で芋ざしになる處だがどうして神通自在の怪物だから、巧に駕籠の中でその身をかはし、體『やよ者共、狼藉者を召取れ、早く〳〵』と呼び立てた、これがため行列は崩れ立ちました

京日童話 身替り雷

平野正夫作

(その十)



『おや〳〵、もう死んでゐる。』もういやだな』

雷之助はおまんの死骸を見ながら、さういひました。

『ころさなくてもよかつたのだがすこしくすりがきゝすぎたかな。しかし、これもしかたがない。この女が姑をそまつにしたばちなんだ』

雷之助はそれで役目がすんだので、もとのやうに空へまひあがり山また山をとびこえて、やがて天界へかへつて來ました。そして、あの雷公のあんないで、すぐ天帝の前へ出ました。」

『いや、御くらう〳〵。』ようすを、とこまかにお話しました。雷之助は淺草の話しをしました。

天帝はやさしい言葉で、雷之助にたづねました。

つたかの?」

『うむ、さうであつたか。』『いや、しかたがない。死ぬのはあの女のみづからの罪なのぢや。あんたにやりそこなひはありません」と、天帝はかへつて雷之助をほめました。

『もうほかに御用はございませんか?』

雷之助はなんだか地の世界にゐるより面白いので、まだ何か役があつたらつとめようと思つて、さう聞いてみました。

『いや、ありがたう、雷公の病氣もだん〳〵よくなつてゆくやうだから、今のところ用はない。またこまつたらたのみますぞ」

天帝は、にこ〳〵しながらさういつて、

『そこで、何かおれいをしたいと思ふが、あんたは何かのぞみがあるかな?』

とききました。」

『はい』と雷之助はしばらく考へたあとで、

『…私は今のやうに身體がかる〳〵鳥のやうにとべ、そして、百までもながいきされるやうになりましたらと思ひます。それから來世でめくらになるといふことですから、それがめくらにならないやうになりたいと思ひますが……』

それを聞いて、天帝はにこ〳〵しながら、

『それはいとやすいことぢや。ではこれをあげやう。だいじにもつてゐなさい』

天帝は雲のやうな白い狩衣一枚と、金色した丸藥を三つぶを雷之助に下さいました。狩衣は天へとびたい時にきること、おくすりは十年に一度一つのめば、一つぶについて五十年づつ生きのびることが出來るといふのでした。雷之助はもうとびあがるやうによろこびました。やがて、天帝にわかれて雷之助は地の世界へ踊りましたがそのために、來世でも盲目になることをのがれ、鳥とおなじやうにとびたいときどこへでもとんで行くので、村の人たちは神さまのやうにおそれうやまひました。

淺草の雷門はちやうど雷之助が天から下りたところにあとでできたのです(おしまひ)

家庭料理

人參味噌づけ

上等の人參をえらび、ぬれ紙にて幾重にも包み、むし燒きに致します。全體に火の通つたとき、細い金串で全體をつゝきます別に赤味噌をみりんでどろ〳〵にゆるめその中にはレモンかゆずかを薄く切つて入れ、前の人參をつけ込みます。一晝夜すればよろしく美味に頂けます。この時の注意は、人參はよく燒いてから冷やして漬け込むこと、出來る丈け柔かく燒くがよろし。

しろ瓜味淋づけ

しろ瓜の皮をうすくむき、二つ割りにして種子を取り出し、輕く鹽をふり、三四時間吊して乾かします。これを小口切りにして味淋一杯、酢一杯を合せて、一度煮立てて冷ました中へ、どぶりとつけ込みます。尚はこの中には、生姜の湯をくぐらせたものを、二三分の厚さに切つて冷やして共に入れて置きます。これは取り出して、醤油をつけて頂きます。

こんぶ巻き大根

洗つた大根を、長さ一寸、巾二三分、なるべく薄くきざみます大根の葉も小口から細かく刻んで、一緒に桶に入れ、鹽をふつてそろ〳〵と手でもみます。そして出る丈けの水を出したのちざるに入れ、水をそそぎかけて洗ひ流し、すぐ水氣をかたく絞つてばら〳〵にほぐし、紫蘇の葉の細かく刻んだのと、生姜の細かくしたのとを少量づゝ混ぜ合せ、その上に味淋をふりかけておきます、一方砂をよくとつた昆布に、これ等をまき込み、堅い重石をして二時間位程おきます。これは昆布から取出したら、直ぐさま醤油をかけて用ひめと言ふと、味がわるくなります、勿論その日限りのお漬け物を、凡そたべます時間を逆へて、二三時間前に作ります。

かぶの味噌づけ

かぶを二つ割りにし、鹽おしと致します。鹽おしの代りに、糠の中に四五時間漬けてもよろしこれを一度洗つて、小指位に切ります。別に味噌一杯をすりからし半杯を加へ、味淋でどろりとなる迄すりのばし、この中に蕪を入れ、黒の胡麻を少しく炒つてふりまき食べます。これは二日位は保てます。

聯珠實戰譜 (2)

先手勝 井上勝石
後手 甲野榮明

三段 八谷西海評

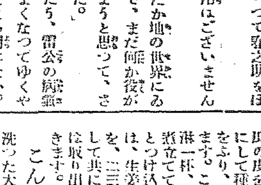
㊀後いろの四追勝

本局は一號聯盟月の雅れ手黒五定珠白は月險にも三と引き七と止めさせ八と變化に富むだ策戰と知るや知らずや黒九と引く迄は無難十一の惡珠には流汗一升幸ひ白十二と下止し九死に一生を得る白反對に十四の處に三と引き止むれは絶對白の追勝となる然れども十二弱珠の爲め黒十三よりの引詰勝は近頃見ざる兵事の御手並感服の外なし

八月六日

(舊曆六月二十八日) ▲九紫▲暗劍南方▲金曜 丁卯▲先負▲成▲元宿

▲九紫▲九分通りまで漕付けた事は破れ易い日御用心艮と西と乙が吉
▲一白▲身分相應に進退するが無難下を慎んで大吉東と艮と南が吉
▲二黒▲何事もすら〳〵と捗どる選擧政策は嚴々乾と丙吉
▲三碧▲堅くして闘分は多いが我慾が募れば凶となる亥と壬と丙が吉
▲四緑▲心を堅く持つて進めば意外の大利を占める乾と艮と壬が吉
▲五黄▲進んでも退いても相當に有利午後は二賭吉西と巽と東が吉
▲六白▲運氣は盛がる焦慮るほど不利神佛信心結構西と巽と東が吉
▲七赤▲外から難題を持込まるゝ日迷ふてはならぬ巽と坤と乾が吉
▲八白▲臆す事みな聞みのつく日大いに進んでと乾坤吉と上首尾



○わきが病の中で一番ヨクキク藥は幾多の經驗を積んだ小林の清腋散ですイヤナわきがも心地よく治る 價一箇一圓 本舗 小林大藥房 全國有名藥店にあり

演藝案内

黄金館

東亞 特別提供 當る八月四日封切り パラマウント社特別提供 喜活劇 午睡二十年 全二卷 ジョージ、ロック氏主演 東亞甲陽スタヂオ特作 現代活劇 鐵拳兒 全六卷 主演 高田稔、竹村信夫、浦村靜子 パラマウント社四十七大作品の内 人情喜活劇 兵卒に咲く花 全七卷 主演 グロリア、スワンソン嬢 時代劇 東亞映畫特作 荒熊大八 全編 主演 村田宏壽、澤井龍之助 東亞キネマが內容充實せる事は皆樣が是非認めて下さらねばなりません……

喜樂館

夏期納涼特選名畫大興行 八月三日(火曜日)封切 ◇日活 ノルエー北方巡航 一卷 ◇日活 松ちやんの定九郎 一卷 ◇新劇部作品 愛の貴公子 五卷 ◇岡田嘉子、小林新一郎主演

中央館

八月三日封切 夏期納涼興行 不景氣一掃の三大巨篇提供見逃す勿れ 大フオックス社一九二五年度超特作映畫 デヰー映畫界の新人昨年度最員人氣俳優 大活劇 海洋 綿引の空の下に 全九卷 マキノプロダクション本年度超特 キネマ 搖れる鐘 六卷

大正館

八月四日ヨリ大公開 猿ケ辻の暗殺 全八卷 花嵐 全七卷 蠻骨漢 全六卷 尊王 八卷

浪花館

明治町 電本二六〇番 八月七日ヨリ 素人淨瑠璃大會 主催 彌國會 入場無料

喜ばれよ 慢性胃腸病者

△今晩のんで明朝の容體に御注意
△腸胃カタルや消化不良は小瓶一本でキット御満足
△胃擴張、下垂、アトニー、酸過多は治癒容易
△藥も之れだけよくきけば申ぶんなし

デブース氏

之れ等胃腸病者は試みに羅馬及米國の胃腸學博士デブース氏新發見のデブース氏錠小瓶一本を試みられよ之はと驚く不思議の効力を體感さるゝは全く其の薬物的性質と蓋然性の間と全然異なる近世文化の賜ともいふべき物にして胃腸の消化器の一部をアルコールに浸して液底に沈澱せる殆と白色無味無臭の少量物質を粉末とせるものを主劑とせるものにしてこれを服用せば其三十分後から何とも言はれぬ胃腸の安靜を體感される

デブース氏錠

價 小 百四十五錠入 金三圓 中 五百八十錠入 金十圓 大 千四百五十錠入 金廿圓

關西部 大阪市堂島大江ビルデング五階 總本舗 鈴木コンパニー日本支店 振替大阪六八三六四

關東部 東京市小石川區小日向台町二丁目三 總本舗 鈴木コンパニー日本支店 振替東京五七四二八・電話小石川二六八五

發賣元 鈴木仁兵衛

大阪市内大特約店 白木屋吳服店藥品部

朝鮮特約店 京城南大門通 新井藥房 同本町四丁目 川浪藥局 釜山辨天町 大黒南海堂

デブース氏錠は市內其他各地有名藥店に販賣さる………されど何せ生産少く需用多大のものにて未だゆきわたらぬ地もあり、かゝる地方の方は右發賣元又は大阪賣店へ直接御註文あれ。振替口座、郵便爲替金の送金御註文は小包の郵税不要、代金引換小包にて送れとの御註文は小包料實費藥價に加算申受く

朝鮮代理大賣捌 藥品問屋大阪 高橋、丹平、小林、會社

藥店へ御注意 品切れ中の處は右藥品問屋へ御註文を乞ふ

京電が金電から 買電の交渉

最大量五千キロとし 單價を現行よりも安くする

京城電氣會社京城支店は今回金剛山電氣鐵道會社より電力の買增をなすことゝなり金剛山電氣會社もまたその過剩電力を賣ることを承諾したが兩社の地位および關係において特殊の事情あるに鑑み問題を遞信當局の手に移し三者鼎立協議の形式を取り内々準備を進むることゝなつた、なほ山内金電專務は四日東上、久米兩社々長と内議更に京電側とも意見の交換を行ふ手はずであるが買電の要項は左の通り

現行　責任最少量二千六百キロ、最大三千五百キロとし料金左の通り

一、二千六百キロ以上二千八百キロまで　一キロ時　二錢九厘
一、二千八百キロ以上三千五百キロまで　二錢四厘
一、三千五百キロ以上　一錢七厘

新規　責任最少量三千五百キロ最大五千キロとし料金を一キロ時當りにて現行より各二厘乃至三厘方引下ぐること

從來の經緯 早ければ九月には纏る

京電と金電との買電交渉は岡田龍取締時代より開かれてゐたのであるが金電としては勿論鐵道延長が早急に進むはずもなく鐵原附近に於る電燈電力需要の急增を期待することが出來るわけでもなく從つて全發電力七千キロには常に多少の余剩を生ずる關係たるのみならず豫定の通り第二第三發電所の計畫を進めたき希望あり買電の意志はあるのであるが京電としては現に電力を持てあまして居るのではないが麻浦火力發電所の消却關係や燃料炭價の騰どころに鑑し採算的に同社の火力を捨てゝ金電買入れを取ることも出來ないので躊躇の姿であつたのであるが近來は漸く右の情勢に變化を來し

一、電氣料値下げを行ふと共に普通の自然增加の外に特に需要增加を見込み得るに至つたこと
一、火力發電所用撫炭の買入契約更新期が九月にせまつたこと
一、從來通り撫順炭を使用せんとすれば鮮炭使用獎勵によつて妨げられるのであるかその使用鮮炭は能率的に割高と考へられること
一、當局としては個々營利會社の對立によりて無用に電力の過不足を見るは國策上面白からずとすること
一、京電の買增による金電の收益增加は同社の既定計畫遂行を促進せしむること

等の理由を上げうるに至つたのでさては今回の買增交渉開始となつたのである。昨今三者それ／＼固有の立場から考究を進めつゝあつて近く具體化すべきは明白であつて順調に行けば九月總めには纏まるやうである。

漢銀整理資金 兩三日中貸出

漢銀の整理資金の一部として當用にあつるため兩三日中鮮銀より五十萬圓內外貸出されるはずであるが元來同行整理資金は殖銀の手にある政府低資金より五十萬圓の差額と殖銀の手元資金より成るものであつてこれを以て漸次整理を進め行く段取である利率は無利子又は極低利である

非公認起つ 公認側の內爭に乘じて

【東京電報】公認運送業者が三派側と合同期成同盟側とに分れて頻に本家爭ひを演じてゐるので兩者に取殘された全國五千の非公認運送業者は自己の立場を擁護のため結束を堅めて積極的行動に出でんとしつゝあり即ち兩者の主腦部は過般來鐵道省、東京商業會議所、政黨本部などを訪問して窮狀を訴へ援助を求めたがいよ／＼今月十五六日頃東京に全國同業者の大會を開き鐵道側の誠明に對する反對の氣勢を擧ぐると共に本部を東京に置き全國鐵道運送同盟會の名の下に實行委員を擧げ進んで去就に迷つておる公認業者をも糾合して今回の鐵則の撤回を求むるため準備中である

紐育株式 依然強調

（紐育四日發電）四日の株式市場は相變らず強調を繼續し、ゼネラルモートルは二百十四弗半、ユーエス、スチールは百五十三弗八分の三で寄付いた、しかし跡玄人筋がゼネラルモートルの騰貴步調急激に失すとなし賣り出動を開始したためモートルは二百五弗半、スチールは百五十一弗半と崩れた

底固めを了へ 圓價また躍進

反動一過と出超期

四日ニューヨーク發電によれば、日米爲替四七ドル二分の一にして震災以來の新高値である。過去三ケ月間四七ドル中心に上下動をくり返しいはゆる底固めをしたわけで一時全世界的であつた圓買思惑の反動も漸次買ひ戻められニューヨーク方面には新な思惑を生じた程であつて此へん一躍騰あるべきは自然成行である。のみならず七月中までは出超を見なかつたけれども本月上旬からはいよ／＼入超期を脱すべきは七月下旬の入超が僅に百五十萬圓であつたことでもまたアメリカ財界好況から一時不買行であつた生絲の輸出を促進させるに相違ないことからも豫知されるといふ關係もあり在外正貨の減少傾向は今回東京市債がロンドン市場で成約有望を傳へられ爲替決濟資金枯渇の懸念がなくなるかも知れぬ事情もあつてかた／＼圓價の昂進は無理のないところであらうと見られる

鮮券益々收縮

前日最低新記錄を作つて鮮銀券は本日またも發行高六千六百二十三萬圓、正貨準備二千二百九十萬圓と發行高七十萬圓を減じてゐる

全鮮銀行大會 今秋は中止し 明春五月開く

第一回全鮮銀行協會は本年は中止した旨五日組合銀行から發表した明春は五月中に開く由

朝鐵利益運算 鐵道補給金の處置

朝鮮鐵道の今期決算は四日決定を見るはずであつたが利益金計上について鐵道局と意見をことにしたため總本社に殘されたが結局鐵道局の主張を容れ朝鮮水電の寄附金十五萬圓の利息は營業收入に入れることになり今期利益金は二十三萬圓となる見込である。なほ右寄附金を別途積立金にするは遞信局長と呼へる向きあるも實際は別途積立金には繰入れてをらず特別會計として取扱つて居るが該寄附金取扱方については本府の手を通じ特別會計の申請をなしたるも會計檢査院の容るるところとならずそのまゝになつてゐるもので來る卅日の總會において何れにか決定するはずである

東拓農事倉庫 融資卅三萬圓

東拓農事倉庫經營狀況は昨年十一月より本年七月末日までに倉庫取扱ひ十二萬四千五百卅一石（玄米二萬七千九百十九叺白米八千八百八十三叺出庫玄米四千八百十七石白米三千叺籾一萬三千四十四石等）にてこの間に入庫米穀を擔保として東拓より融通した總額は二十三萬一千三百八十圓に達したと

土地改良打合

五日も引續き開催

土地改良第四回打合せ會は既報の如く四日午前十時半から本府小會議室で總督府側、殖銀側、會社側會合の上低利資金の振當て地區の割當てにつき打合せを行つたが結局同日中に協議纏まらず五日も引續き安達殖産課長室において開催した

七月鮮米移出 總計二十一萬石

七月中に於ける鮮米輸移出高は二十一萬千九百六十二石にして下旬輸移出高は六萬一千百八十六石之を前年同期に比較する時は一萬四千九百九十六石の增となり昨年新米出廻期よりの累計四百八十七萬六千七百十四石を示してゐるが下旬各港別鮮米移出狀況左の如し（單位石）

港	石
仁川	一四、四二九
群山	一五、九四二
元山	三、一五〇
釜山	九、七二五
木浦	四、九九七
馬山	四、四〇〇
新義州	四、二〇四
鎭南浦	四、九九七
其の他	四二五

勸信株一圓高 肩代り成立て

勸信株は持ち株仁取新藥株の肩代りが有利に成立したので分離の有利を想はせ今朝は前値より八十錢高の五圓八十錢で二百枚の當日取引が行はれた

支那輸出米 取締規則制定

【安東縣特電】安東領事館では五日付で館令第二號をもつて米輸出取締規則を左の如く定め九月一日から施行する事となした

米を支那國外に輸出せんとする者は其數量を本領事館に屆出で支那官憲の發給する證照の下附を受くべし、本令に違反したる者は五十圓以下の罰金又は拘留若は科料に處す其の反則に係る米は之れを沒收する事を得

なほ右は關東廳と打合せの上定めたもので同日廳令として之と同樣の發令あり取締を嚴重にする事となつた

府の家畜市場

京城府家畜市場七月中賣上高は出場頭數九百五十頭に對し賣買頭數は七百十四頭で昨年同期の出場頭數五百八十八頭賣買頭數三百七十三頭に對し異常の好成績を示してゐる而して賣買總價格は三萬九千八十圓で一頭の價格牡五十五圓七十九錢牝五十四圓五十五錢

中央冷藏試運轉

中央物產會社ではかねて二十萬圓を投じ冷藏倉庫建設中であつたが最近略竣功したので十日頃試運轉を行ふ

經濟タイムス

◇商議工業部會　京城商業會議所では五日午後三時より工業部會を開き電氣問題につき協議した
◇フランス內閣、外國人税を創設所得の二割を課するらしい
◇問題の住友信託東京支店は二日より住友銀行東京支店內に開業
◇南洋貿易振興會が派遣した旅商は取引高二十五萬圓をあげこおどりして東京へ歸つた

◎株式◎ 小口商內弗々

外債一億、ロンドンにて成立の見込、利率六分。圓價外進の素因である。

前場　阪地二限立會の保合と地場の氣迷ひに進み人なく米棉紡絲安にも賣物は警戒され僅かに大新に手詰めの小口商內があつたのみで鞘らず京取鐘新も見送り總じて活氣なく閑散裡に大引

▲大新十錢安

後場　阪地寄り跡小戾りを入れ依然警戒見送り小口の賣物に大新九圓七十錢と小締りし鐘新變らず京取見送り閑散裡に大引

▲鐘新十錢安▲大新四十錢高

大阪長期休會

大株長期取引は受渡しの爲め後場休會

短期取組內容

取組關係から見た場面の人氣は京取五店ウリ十一店カイ大新七店ウリ十一店のカイの下長で先高見越しの買人氣は頗る強い取組の內容は左の如くである

▲京取賣方正崎一五〇、金龍二〇〇田中三一、新田一、五四〇南二〇五〇代引六六〇▲同買方有田三一〇、白井二一、洪任一二〇金龍二二〇古川三三〇、成清一二〇、田道二九〇〇、市川四三〇外五店▲大新賣方　田中一二〇、新田二〇〇、金秀二八〇、南二、八五〇外三店代引七四〇▲同買方有田一二〇、白井一一〇、金龍二三〇、吉川九三〇、田中一、三一〇、成清一三〇、新田二七〇、田道一、二二〇外二店

手口と歩み

▲前場手口▲大新古川、南、市川定岡ウリ、田道、新田カイ

▲前場歩み▲大新一〇九四〇（寄）五〇　六〇　五〇　三〇（大引）
▲後場手口▲鐘新、新田ウリ、田道カイ▲大新南、田中ウリ、田道新田、白井カイ

大阪短期歩み

▲前場▲大新一〇九三〇（寄）三〇　六〇　九〇　八〇　六〇　三〇（大引）▲久原六八九〇（寄）
▲後場▲大新一〇九二〇（寄）三〇　七〇　六〇（大引）▲久原六九一〇（寄）
鐘新一五五三〇（寄）四〇　一〇〇（大引）
新一七九二〇（寄）三〇　九〇　八〇（寄）

◎期米◎ 買方氣力薄

前場　水害擴へに三十五圓九十六錢と上放れに寄付たるも大阪の鈍調に賣物續かず却つて利喰急きの賣物を喚び七十錢と氣力薄に引

後場　双方觀待ちの折柄とて活氣乏しく依然五圓七十錢臺の持合に引

強氣弱氣

株式　近ごろの天候と同樣連日から冴え切らなくては市人もたまるまい▲きのふは阪地新甫を期待するのかと思へばけふは無期待ちやゲナ▲今後はなるほど地方の人氣が先頭に立つがその人氣とてきつと體作をはやすとも限らないから▲面白くないは面白くないまゝに當分つづく不快な場面だら

期米　前夜來の霖雨にたまげた相場は今朝ピンと來たが肝心の阪地がついて來ないとあつて後げ揚にほうかむりと云ふ態▲これも一人旅の出來ない悄なさで已むを得ないが然し立秋も後が三日で土用天候は丸潰れであるから後で其の祟りを喰はないと樣賣方も此所が注意のし所だ

寄高利喰急ぎ

夜來の霖雨で水害案じの買物を喚び寄付三十五圓九十六錢と上放れたが內地の順氣申分なしとあつて阪地は更円頭重き成行きにて買方も押切ては進めず後は忽ち利喰ひ急ぎとなり結局七十錢臺の持合商狀であつたが新甫早々の玉仕込み最中とて眼先商此邊一進一退し

巡取組むだ上天候と仕入關係の如何によつて何れにから分岐する事とならう

灣米賣行良好 但し阪神市場

今朝神戶木德商店の情報に依ると臺灣內地種米は出廻當初不良米多かりし爲め賣安にもかゝはらず賣行き不振に陷りしも其後移出檢査の嚴格と共に品質大に改まり漸く信用を恢復し便船每に入荷は增加するに至つてゐる九月積は在荷收々たるも在品多からず一期の蓬萊米としては先づ三萬袋位の見込で當分此邊の値頃に持合ふものと見られてゐる

▲西貢白米　は八九月積みの沖値限迫されて賣行き惡しく九圓十二錢見當にて賣行き良好なるも鈍き有樣である
▲蘭貢白米　はミイトン西貢米に比し在荷潤澤と產地安に相場は伸力つゝある在荷潤澤の結果當分上値の見込みなき持合なりと

阪地の仕手

今朝着した大阪村岡商店の情報によると同地現在の重なる仕入關係は廣方三木吉村、武定、颯、其他神戶東京、北國、朝鮮筋にて其內特に京都筋の腰入れ強く買方は潮先に林治、岡米、今田、岡半等にて地場總強氣である正米は蓬萊米の移入漸增の爲め鮮米は勿論內地米も賣行き不良にて政府米の拂下げ見越しもあり當用日以外には殆ど買人なく取引は日々閑散に陷り受米も賣行き至つて不良であると

仁川穀物出入（五日）

品目	輸移入	移出
籾	（俵）	四九五
白米	（叺）	五、六五〇
同	一斗入（袋）	八〇〇
玄米	（叺）	二、四六〇
大豆		一、八二六

◎正米◎ 持合ひ閑散

京城　相變らずの成行きにて丸キ三等三六圓三〇四圓四〇見當の持合ひ
仁川　丸キ三等三六圓三〇〇地廻り穀良都三四圓八〇神力十一錢一匣在種十錢八匣見當なるが連日の閑散に廻り杜絶の爲め取引は殆と皆無の姿である

◎商況◎

ゴム先高

ゴムはその後歐洲に化し本日エフ、エーキュウ京城渡しで七十八錢と近來の安値を示した右は海外事情の外需要時分の買氣不振によるのであるがしかし需要期も目睫に迫へてゐることなれば工場筋の買氣起るのと相まつて目先引締るべく豫想される

外米（伸悩）

外米は目下七月積の入荷もあり在荷多い見込みであるが梅雨不還のため相場は伸悩み目下ミードン百斤九圓三十五錢、ラングン九圓二十錢、サイゴン九圓十錢と一、二十錢安であるが雨上りと共に鮮米の搬出も行はれ補給食として外米は朝鮮向けも中心として行はるべく玄人筋は見てゐる

外麥（保合）

外麥は一上げ後保合つてゐるが會社側の腰はかん強にて自然相場も強く本日絵ダイヤー袋四圓五十錢と一時安値より十錢方引戾し目先強調の見込み

大豆

龍山四等一七圓六〇錢合汗一七圓廻鐵一七圓六〇錢の持合見送り

綿糸布（聯合會五日）

三二エー二六八〇〇▲金剛山二三八〇〇▲雙口一七六〇〇▲標箭二一五〇〇▲飛犬一三四〇〇▲扇面二三三〇〇▲雙日二三五〇〇

正米標準値

丸キ四等　三五圓八〇
白米卸値　四一圓〇〇

鮮魚（京城魚市場四日）

十貫に付圓▲タイ四二▲小ダイ五七▲車エビ三三▲小エビ三五▲ヒラス二五▲サバ一〇▲サワラ二〇▲タコ二〇▲スズキ四〇▲ハモ二八▲アワビ三八▲ニベ一〇▲マナカツオ三〇▲仁川生ニベ二五▲アユ二五

釜山海產市況（五日）

▲鮮魚（高値）入船數三十八艘水揚高一千七百七十四圓二十錢と海況はしからず漁獲薄で相場は一齊高を演ず（十貫建値）▲タヒ一〇〇▲カ六▲アワビ四〇▲ヒラメ一五▲エビ一〇▲グチ八▲ヒラス二五▲コノシロ一五▲サベ七▲タチ三▲雜魚一〇

▲鯖　產地の殘品弗々出廻りあるのみで市況は閑散を呈してゐるが極上百三、四十圓の唱へで賣りしてゐる

▲鯣　四千百尾の入荷あり極めて品薄だけに一尾平均十錢六匣と高値を示し取引活潑を呈した

▲海參　天候不良の爲入札は行れ

各店俵合せ

當限買方　金太一〇、四〇〇▲丸

	本日前場止	昨日後場止	比較
仁川	三五・七〇	三五・七七	七安
大阪	三八・四九	三八・五六	七安

大阪三品（五日）

	前場寄付	同引	後場寄付	同後引
八限	一五四六〇	一五六〇	一五六〇	一五六〇
九限	一五七〇	一五六六	一五六六	一五六五
十限	一五五五	一五五五	一五五四	一五五四
十一限	一五五五	一五五四	一五五四	一五五九
十二限	一五五〇	一五四八	一五五一	一五四〇
一限	一五五三	一五四三	一五四〇	一五四三
二限	一五五五	一五四八	一五五九	一五四九

靑果（南大門市場五日）

▲長芋十貫一八圓▲生ガ六圓五〇▲人參八〇錢▲大根十把八〇錢より一圓▲南瓜▲玉ネギ二圓五〇▲胡瓜百本三圓▲トマト一貫四〇錢▲西瓜十貫四圓

鮮銀帳尻

發行高	六六、二三〇、八二〇
正貨準備	二一、九〇七、七六八
保證準備	四四、三二三、〇五二

生搗白米賣出し

石粉ヲ入レヌ生搗白米ヲ御タメシ下サイ

京城初音町二二ノ三
中田白搗精米所
電本二三九二番

海外經濟電報

倫敦銀塊　二九片四分一
米爲替　四弗八六仙四分一
紐育銀塊　一圓四十錢安
印棉　十錢高
米棉　一五〇弗八分七
スチール株　五一弗丁度
アナゴンダ株　六三仙八分の三
紐育銀塊　先物六二圓

外糖

キューバ當物二弗十六分の七▲ジヤワ物八月限一〇ギルダ八分の三▲倫敦物八日限一三志六片四分の三

京城手形交換高（五日）

枚數	三、〇一〇枚
金額	二、二四八、八二九圓

對外爲替（鮮銀建値）

紐育	一志一片三二分一五
倫敦	四七弗二分
上海	六六兩二分一

信託業一般

朝鮮信託株式會社
仁川本町
電話一三一番

◎期米（五日）

安東株式

	本日前場寄付	同大引
當	……	八・〇〇
先	八・〇〇	八・一〇

▲仁川

	當限	中限	先限
前場（一）	……	三七・二八	三五・九五
（二）	……	三七・二九	三五・七七
（三）	……	三七・三〇	三五・七九
（四）	……	三七・二八	三五・七九
（五）	……	三七・三四	三五・七〇
（六）	……	……	三五・七三
（七）	……	三七・三一	三五・七〇
（八）	……	……	三五・七一
（九）	……	……	三五・七〇
（十）	……	……	三五・七〇
後場（一）	……	三七・三〇	三五・七〇
（二）	……	……	三五・七一
（三）	……	……	三五・六九
（四）	……	……	三五・七八
（五）	……	三七・三三	三五・七三
（六）	……	……	三五・七四
（七）	……	……	三五・七五

	當限（石）	中限（石）	先限（石）
現入値段	三七・二〇	三七・三〇	三五・八〇
出來高	三、八〇〇	一三、二〇〇	二、八〇〇
出來高	二〇、七〇〇		
累計	四、九九四、六〇〇石		

同買方　丸ウ一〇、〇〇〇▲丸イ八〇〇〇▲丸カ
玉一八〇〇▲ス丸六〇〇〇▲丸マ
一、四〇〇〇
中限賣方　金太二三、七〇〇▲丸
富六五〇〇▲ス丸二九〇〇▲丸
福一〇〇
同買方　▲丸イ八六〇〇▲丸マ八
四〇〇〇▲丸ウ七七〇〇▲丸カ六
〇〇〇〇▲丸玉二五〇〇
先限賣方　丸マ一三〇〇▲丸富七
〇〇▲ス丸五〇〇▲丸イ二〇〇
▲丸玉一〇〇
同買方　金太一一〇〇▲丸カ一三
〇〇▲丸福三〇〇▲丸ウ一〇〇

東京

	前場	後場
寄付	……	・八二
止め	……	・八八
中寄	……	・八一
止め	……	・八二
（一）	三六・九五	・八二
（二）	・九〇	・八〇

大阪

	前場	後場
寄付	三八・一三	・五四
止め	三八・一九	・五一
中寄	三八・六九	・五五
止め	三八・六二	・五三
（一）	三八・五六	・五〇
（二）	・九六	・五〇
（三）	・五六	・四九

神戶

	前場	後場
寄付	三八・二三	三八・二五
止め	三八・二六	……

下關

	前場	後場
寄付	三七・八〇	三七・七七
止め	三七・七三	……

鮮內延べ（五日前場）

	寄付	大引	高値	安値
長名 當限	三六・九九	……	……	三六・九〇
釜山 八末	……	……	……	……
九中	……	……	……	……
九末	七・四三	七・四五	七・四二	……
群山 八末	……	……	……	……
九中	……	……	……	……
九末	三六・五三	六・五〇	七・二〇	七・一八
大邱 八末	……	……	……	……
九中	……	……	……	……
九末	六・四〇	六・四八	六・四〇	……

各地の天氣（五日）

東京晴天　大阪晴天　下關晴天　釜山曇天　大邱曇天
群山曇天　平壤曇天　大連曇天　仁川雨天　安東縣晴　奉天晴天

◎株式（五日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
鐘新	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
大新	前	一〇九・七〇	一〇九・五〇	一〇九・七〇	一〇九・五〇
	後	一〇九・三〇	一〇九・七〇	一〇九・七〇	一〇九・三〇
久原	前	……	……	……	……
仁取	前	……	……	……	……
同新	前	……	……	……	……
安取	前	……	……	……	……
朝新	前	……	……	……	……
鮮電三館	前	……	……	……	……
新館	前	……	……	……	……

算定と日步

銘柄	算定（圓）	代引（枚）	日步（錢）
京取	三〇・〇〇	・六六〇	・一四
鐘新	一五五・〇〇	一〇〇	・七〇
大新	一〇九・〇〇	・七四〇	・六〇
仁取	八七・〇〇	一〇	・三五
同新	三二・〇〇	（不）四〇（逆）	・一三
安取	八・〇〇	二三〇	・四
朝新	一八・〇〇	四八〇	・八
鮮取	……	……	……
南新	一三・〇〇	一〇	・五
昭新	……	……	……
久原	六八・〇〇	二〇	・三一

出來高

長期	二〇〇
累計	二、九九八
短期	二五〇
累計	一三六、〇四〇

東京現株

銘柄	短期買方	玉數	同賣方
鐘新	五	一三	四、九一〇
八新	八	一五	八四〇
久原	七	一	三六〇
仁新	三	二	一二〇
二新	三	三	一二〇
安取	一	五	二八〇

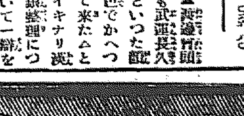
大阪長期

前場	寄付	大引
鐘紡	二六六・二〇	二六六・三〇
同新	一五六・九〇	一五六・九〇
大株	一二一・七〇	一二一・九〇
同新	一一〇・六〇	一一〇・九〇
日棉	一〇三・七〇	……
久原	六九・三〇	六九・二〇
同新	二六・六〇	……
郵船	……	……
同新	……	……

大阪長期			
東株	一九六・五〇	鐘紡	二二八・〇〇
同新	一八〇・〇〇	同新	六八・三〇
静銀	廿一・五〇	東電	四一・二〇
同新	一八・五〇	同新	一九・九〇
鶴銀	五三・〇〇	富士紡	七四・二〇
同新	一三・三〇	日石	七三・〇〇
新取	二六・三〇	樺毛	……

大阪短期

	寄付	大引
前場 大新	一〇九・三〇	一〇九・三〇
鐘新	一五五・二〇	一五五・三〇
久原	六八・九〇	六八・五〇
大阪東新	一七九・二〇	一七九・三〇
後場 大新	一〇九・三〇	一〇九・六〇
鐘新	一五五・一〇	一五五・八〇
久原	六九・一〇	六九・一〇
大阪東新	一七九・七〇	一八〇・四〇



▲渡邊殖銀頭取も武田理事長もといつた顏色でかへつて來たゝといイキナリ從いて一緒にて鮮銀を一緒に決してイキナリとも不自然とも思はないところみてゐるゝこの四月有賀、井内の二氏と海議數類におよんだ次第を知る記者としてこの一緒に決めて居る人だといふ▲ただそのおしまひの所に「草間局長が上京して大藏當局と折衝一しかぐ＼とあつてしかも謝意を表して居る點▲は大物に餌を與へらる氣持ちがせざるを得ぬ▲鎧をいふ者は玄關先で大盤に呼ばはつて居るが受ける主人公はハラ／＼して居るの圖だ▲とある人がわかつたやうなわからぬやうなと宇肉らしく語つた

▲大工殺すにやナタカマいらぬ雨の十日も降ればよい▲十日降つて死ぬものなら二十日以上も降つたらひからびてしまふだらう▲大きくいふと土木建築界の大打擊▲何しろ豫算實施期の四月一日から準備を始めて工事着手が五六月の交▲月をこして七月といふと雨だ▲さほど大きくない工事でもまだ半途にあるは知れたこと、そこへ此の雨と來てはたまつたものではない▲會計年度をかへるべしとの議論が起こつても別に不思議とはいへぬゆゑんである▲一割八分の利息、朝鮮七分、東京五分、同じく公設が二分▲鮮の七分を年利にすれば八割四分々

毛髮を漆黑 艷麗ならしむる

冷壓純粹 ミツワ椿油

冷壓法　絶對に熱を加へず強力なる壓搾機を以て搾取せるは、獨りこのミツワ椿油あるのみです。
純粹　即ち些の混合物無く、搾取せる儘の純粹其物であります。
浸透性　從つて浸透性に富んで居りますから毛髮の組織によく浸込んで其營養を大いに助け、彼の枝毛白毛拔毛折毛を防ぎます。
不乾性　同時に不乾性に富んで居りますから常に毛髮を艶々しく、といふ漆黑な艷麗さにいたします。
斯くの如く、椿油の特徴たる浸透性と不乾性と共に完全せるは、冷壓法で精製せるこのミツワ椿油あるのみであります。

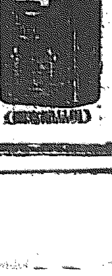
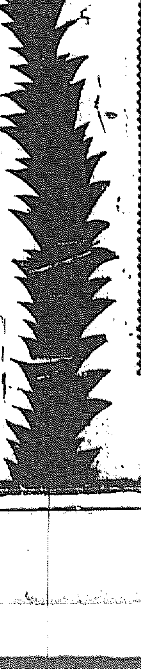
小瓶 金四拾五錢　中瓶 金八拾錢　大瓶 金壹圓

○ミツワ椿油を基礎として紳士用束髮用に適せる
煉香油 ミツワポマード　壜入 金七拾錢

○ミツワ椿油を基礎とせるコスメチツク兼用固煉
ミツワ固煉油　紙包 金貳拾錢　押出紙函入 金五拾錢

賣捌　化粧品店、藥舖、雜貨店（若し無き時は本舖より直送す）

○ミツワ石鹼本舖　東京市日本橋區濱町　丸見屋商店（振替口座東京七一〇）

頭髮用髮脂除香水
○ミツワ・ヘーアローション　―一名　ミツワ月の雫―

お出ましの時、又仕事に倦怠を感じた時、何時と云ふ事無く、少々頭髮へ振掛けますと、すつとして生れ替つた樣な清新な氣持に成ります。然もその鮮い芳香が他人に迄快感を與へる事は申す迄もありません。そして其效能は髮脂を除り、脫毛を防ぎ毛髮の營養に成る事、いよ／＼顯著でございます。

賣捌　化粧品店、藥舖、雜貨店（若し無き時は本舖より直送す）

小瓶 金七拾五錢　大瓶 金壹圓貳拾錢

家庭用萬能香水
○ミツワ・オードフラール　―一名　ミツワ花の雫―

肌着だのシーツだのへ振掛けると何とも云へぬ芳い香ひが漂つて、一段と幸福な氣分に成られます。それで決して汚點を作りません。又洗面器へ落しますと、洗顔の爽快味は百倍します。或は風呂桶へ滴らしますと、さながら花の香に包まれた心地です。

小瓶 金六拾五錢　大瓶 金壹圓

○ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店